

一般社団法人  
大曲青年会議所

2024 年度  
1 月通常総会資料

---

全開！想像力

迷ったら勇気のいる方へ  
その一歩が全てを変える



開催日 2024 年 1 月 24 日 (水)  
会場 大曲エンパイヤホテル

2023 年度  
年次報告書

2024 年度  
年次計画書



531  
一般社団法人  
大曲青年会議所

2023年度 (一社)大曲青年会議所

1月 京都会議《1月20日～21日》



第1回通常総会・新年賀詞交歓会《1月27日》





## 2月 秋田ブロック協議会合同懇談会《2月9日》



## 3LOM合同事業「Joint Charming～つながる魅力を発信しよう～」 (横手JC主催)《2月11日》



## 第1回臨時総会《2月25日》

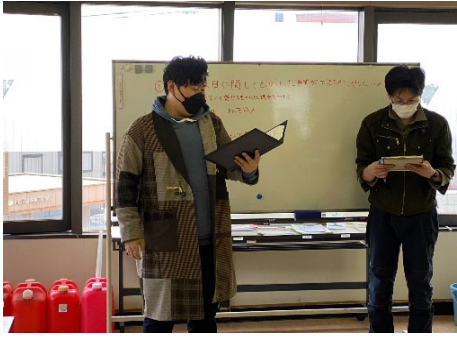


## 2月定例会「夢を描くって地域にとって必要な事?～変わろう!! 変わらない地域のために～」《2月25日》





## 3月 3月定例会《3月19日》

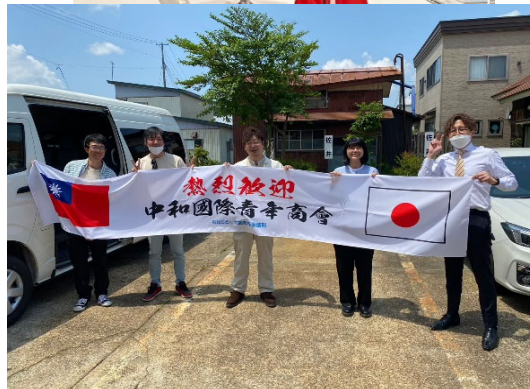


## 4月 4月定例会「ソーシャルリング」《4月29日》





5月 5月定例会「2023年度 中和國際青年商會×大曲青年會議所  
大交流会～4年分の想いを込めて絆を深めよう!～」  
《4月29日》





6月 6月定例会「秋田味噌を知ってミソ～味噌を醸して郷土愛を  
育てよう～」《6月24日》



7月 7月定例会「けんてい委員長しか勝たん！」《7月8日》





8月 8月定例会「BANG STAGE in 花火ウィーク」《8月25日》





9月 中和訪問・合同理事会 《9月21日～24日》



9月定例会「新しい定例会の形」《9月26日》





10月 10月定例会「HALLOWEEN FESTA in秋の稔りフェア」  
《9月21日～24日》



11月 11月定例会「愉しんだそのさきに」  
《11月7日》





12月 12月定例会「現役会員・特別会員合同大「望」年会」  
《12月14日》



## 大曲 JC のあゆみ

		理事長	専務理事	
1973年	若人と創ろう築こう豊かな未来	辻 久男	高柳恭侑	60名
1974年	みんなの参加で楽しいJCを!	高柳恭侑	佐藤元一	57名
1975年	大曲JCらしさを求めて	山田 昇	有明 讓	57名
1976年	JC花の次なる芽を作ろう ～誰もが住みたくなるまちづくりのために～	本多正利	榊田 進	54名
1977年	瞬発力の強化 パワーとスピードを増強しよう	佐藤元一	江畑 徹	57名
1978年	良い事は続けよう 継続は最大の武器	高橋吉達	松岡 泰	69名
1979年	感動あるJC運動をめざして	榊田 進	加藤純生	85名
1980年	よりJCらしさを求めて	松岡 泰	石塚 柏	88名
1981年	エキサイティングなJC運動の展開	石塚 柏	藤谷一誠	74名
1982年	連帯と協調…より成長する大曲JCに	高橋 寛	森元光博	68名
1983年	飛翔の前に充電を Charge and Take off!	江畑 徹	榊田 隆	73名
1984年	果敢なるチャレンジ…… 今新たなる飛翔をめざして	藤谷一誠	伊藤一己	84名
1985年	今再び、JC って何だ……	武田 陽	佐藤雅俊	87名
1986年	“新しい風にのってクオリティーオブJC”	賢木新悦	斉藤 茂	99名
1987年	“Let's begin together! 今、原点から”	佐藤雅俊	有坂恵司	100名
1988年	変革への旅立ち・グローバルなJCめざして	伊藤一己	三浦康希	101名
1989年	“正々堂堂 今こそ拓こうネットワーク” (正正の旗、堂堂の陣)	澤口 登	佐藤公一	86名
1990年	明日のしあわせ時代を求めて -今、人、こころで郷土(まち)づくり-	斉藤 茂	佐々木忠則	96名
1991年	ステップアップ102 地域と共に	本間隆二	菊地重直	102名
1992年	豊かさのイメージーションを求めて -うるおいフィールド大曲仙北'92-	飛澤 論	斉藤伸英	105名
1993年	私たちからはじめよう。“変革への第一歩	有坂恵司	田郡 誠	108名
1994年	奏でよう!未来のまちのメロディー -うるおいフィールド大曲仙北-	佐々木忠則	挽野実之	111名
1995年	フィールドワーク -広域まちづくり運動の実践-	福原定安	高橋豊彦	118名
1996年	More Actual work for 「うるおいフィールド」 - 「うるおいフィールド」へ、より一步	佐藤公一	小松忠信	119名
1997年	「熱」と「魂」 - HEAT AND SOUL -	小西亨一郎	武野 智	114名
1998年	21世紀ヘカウントダウン 更なる変革と共に 「夢fullまち大仙」'98	田中拓美	高橋徳久	108名
1999年	みんなで創ろう素敵な夢を ～ステップアップ夢fullまち大仙 '99～	齋藤 靖	齊藤義弘	100名
2000年	「パラダイムレボリューションへの挑戦」 ～内なる思いを呼び起こせ!誰のために?何のために?～	挽野実之	齋藤浩英	100名



		理事長	専務理事	
2001年	Grow by Dreams. ～夢あふれる地域創造のために～	小松忠信	金谷朋浩	97名
2002年	今が正念場！ひたすら行動！ ～「夢 full まち大仙」の実現に向かって～	高橋徳久	竹村宏之	87名
2003年	Attack the Dream ～新時代のJCをめざして～	齊藤義弘	佐藤純也	74名
2004年	リノベーション ～創めよう大曲仙北のために～	遠藤元也	佐々木啓友	76名
2005年	『変革』 ～足元からの小さな改革～	金谷朋浩	久米川和行	65名
2006年	HERE WE GO! 未来へ夢を	佐々木啓友	栗津憲靖	63名
2007年	温故知新 ～35年の歴史と思いをたずねて、新しい大曲JCを知る～	高柳智史	大友信博	65名
2008年	「IGNITION！」 ～大仙郷の輝ける明日に向かって～	佐藤純也	佐々木祐太	67名
2009年	いざ！次なるSpecial Stageへ	伊藤俊也	黒沢 悟	63名
2010年	「愛」と「絆」 ～我々の勇気ある一歩が魅力あるまちを創る～	久米川和行	吉田和博	65名
2011年	ブレイクスルー！ ～勇気と情熱で～	佐々木祐太	藤岡誠人	59名
2012年	繋ぐ絆、進歩む勇氣 ～全ては己の一歩から 愛するまちの未来のために～	三浦淳子	佐藤賢一	55名
2013年	伝統と絆 ～今こそつなごう！笑顔溢れる未来のために～	黒沢 悟	齊藤靖之	51名
2014年	挑戦 ～自分とまちの夢ある未来のために～	藤岡誠人	久保田健一郎	40名
2015年	一期一会 ～全ての出会いは人生のたからになる 人に、まちに、仲間に、今、自分が出来るすべてを出し切ろう～	鈴木貴宏	仙北直樹	50名
2016年	AWAKENING ～青年の覚醒こそ輝ける未来の実現～	久保田健一郎	杉尾忠明	59名
2017年	和 ～信念の共鳴で地域に和を築こう～	澤野秀輝	小松利也	52名
2018年	奮励努力 ～魅力あふれる大仙郷の表現者となれ～	藤原 譲	佐々木尚美	45名
2019年	敢為邁往 ～責任と自覚をもって輝く大仙郷を築く～	小松利也	三浦 創	40名
2020年	Change! Yes We Can! ～Get it by your hands～	藤井邦欣	佐藤大成	29名
2021年	起志回生 どんな夢でも大き過ぎることはなく どんな挑戦でも大き過ぎることはない	佐藤信暁	藤原健太	24名
2022年	遍地開花 ～50年の歴史を誇りに、地域に大輪の花を咲かせよう！～	佐藤 悠	熊谷拓也	20名
2023年	愉快活発 愉しんだ先に成功がある！	鈴木 亮太	鈴木 輝斗	23名



## 2023 年度 年次報告書

- ・年間アルバム
- ・理事顔写真一覧
- ・2023 年度 組織図
- ・大曲 JC のあゆみ(年度別スローガン・理事長、専務理事名、正会員人数)
- ・目次

I. 2023 年度を振り返って .....	
(理事長・直前理事長・副理事長・専務理事) .....	
II. 2023 年度 事業報告 .....	
1. 総会報告 .....	
2. 理事会報告 .....	
3. 定例会報告 .....	
4. 2023 年度 会議・各委員会・事務局職務分掌 .....	
5. 2023 年度 会議・各委員会・事務局職務分担 .....	
6. 2023 年度 各委員会報告 .....	
(1)拡大アカデミー委員会 .....	
(2)まちづくり委員会 .....	
(3)青少年育成委員会 .....	
(4)総務広報委員会 .....	
(5)事務局 .....	
7. 出向者報告(日本 JC・東北地区・秋田ブロック) .....	
8. 会務報告 .....	
(1)2023 年度 理事長諸会議及び行動記録 .....	
(2)2023 年度 会務記録 .....	
9. 2023 年度 公的委嘱一覧 .....	
10. 総会・定例会・理事会出席状況 .....	
11. 2023 年度総会・定例会における無欠席者 .....	
12. 新入会員、卒業会員、退会者 .....	
(1)2023 年度新入正会員とスポンサー .....	
(2)2023 年度卒業会委員 JC 履歴 .....	
(3)2023 年度退会者 .....	
III. 2023 年度 決算書 .....	

IV. 庶務規定による引継ぎ物件 .....  
V. 財産目録 .....  
VI. 監査報告書 .....

## 2024 年度 年次計画書

2024 年度 理事長所信 .....  
2024 年度 事業計画 .....  
2024 年度 各委員会・事務局職務分掌・分担 .....  
2024 年度 組織図 .....  
2024 年度 年間スケジュール .....  
2024 年度 予算書 .....  
2024 年度 会員表 .....

## 第五次 中期活動指針(2021 年～)

.....

## 定款・諸規定 一般社団法人 大曲青年会議所

.....

## I. 2023年度を振り返って



一般社団法人大曲青年会議所 2023年度  
第51代理事長 鈴木亮太

はじめに、メンバーの皆様、一年間様々な場面において支えていただき、誠にありがとうございました。理事長という大役を務めさせていただけたことに感謝を申し上げます。50周年という大きな節目迎えたあとののはじめの一步、さらには新型コロナウイルスが5類移行となり、様々な活動が再開され、本当に自分が全うできるのか不安を感じていましたが、理事をはじめメンバーの皆様に本当に支えていただき、この1年を乗り越えることができましたと感じております。

本年度は、「愉快活発～愉しんだ先に成功がある～」をスローガンに掲げ、関係諸団体との交流、そして4年ぶりに開催されました中和国際青年商会の皆様との国際交流など、大曲青年会議所が新型コロナウイルス前と同様に、様々な事業を企画・実施してまいりました。会員の皆様にはその都度様々な変更やお願いをさせていただきましたが、臨機応変に対応いただいて本当に皆様に助けられた1年であったと思います。各種大会等をはじめ、メンバーの参加率は高く、充実した1年でもありました。本当にありがとうございました。

### 総務広報委員会の皆様へ

三浦早卯委員長をはじめとする総務広報委員会の皆様、熊谷拓哉副理事長、1年間お疲れ様でした。本年は大曲青年会議所の存在感を高めるを目標に掲げて、堅実な組織運営と活動・運動の発信にご尽力いただきました。会員の減少に伴う予算の減少により、広報誌でなくWEBを主体としての広報へ力を入れるという、新しい取り組みをしていただきました。定例会セレモニーも1年間通してしっかりと仕切ってください、会の裏方としてのイメージが強いですが、総務広報委員会を経験したメンバーはJCのほぼすべての事業の運営を熟知することが出来る、なくてはならない素晴らしい成長の機会だと感じております。皆様の支えがあって本年度も様々な事業を円滑に行えました。1年間ありがとうございました。

### 拡大アカデミー委員会の皆様へ

藤原健太委員長をはじめとするアカデミー委員会の皆様、山崎竜俊副理事長、1年間お疲れ様でした。本年は魅力溢れる青年会議所にするために新たなブランディング化をすると目標に掲げて、会員が地域を巻き込むヤングアクティブシチズンとなるべく、会員の資質向上や交流事業にご尽力いただきました。2月定例会「夢を描くって地域にとって必要な事？～変わろう！！変わらない地域のために～」では青年会議所で活動する意義を、今一度見つめなおす機会を創出し、大曲のみならず、湯沢・横手の同志たちと交流できる非常に意義のある事業になったと思います。例年であれば9月に「OB交流会」が行われましたが、本年は中和訪問の日取りの関係や、卒業生のいない年ということで12月定例会「現役会員・特別会員合同大「望」年会」という形で開いていただいたことで、次年度理事長予定者を、遅くはなりましたがお披露目する機会も創ることができました。当初年間スケジュールからの変更が多くなりましたが、おかげさまで大変素晴らしい機会になったと思います。新入会員の皆様もアカデミー委員として本当に充実した委員会活動ができたことと思います。それも委員長を始めとする委員会三役のメンバーがよい雰囲気づくりをなされたからこそだと思っております。1年間ありがとうございました。

### まちづくり委員会の皆様へ

内田清文委員長、山崎竜俊副理事長、1年間お疲れ様でした。本年はリアルな活気や賑わいを創出することを目標に掲げ、地域の最大イベントである花火ウィークを始めとしたお祭りへ積極的に参画し、地域の賑わいを創出するために尽力いただきました。4月定例会「ソーシャルリング」では地域のリアルでの新しい



出会いをパワフルに創出していける事業を丸子川ナイトマーケットにブース出展させていただき、開催いたしました。また、8月定例会では花火ウィークでのステージ企画・演出を第1回委員会より参加いただき地域の活気を確かに創出することができたとおもいます。新しい発想や定例会当日のみで終わらない事業などもあり、様々苦勞されたと思います。1年間ありがとうございました。

#### 青少年委員会の皆様へ

池田浩之委員長をはじめとする青少年委員会の皆様、熊谷拓哉副理事長、1年間お疲れ様でした。本年は青少年一人ひとりが夢を描き踏み出すための郷土愛や夢を育む土壌を醸成していくことを目的に掲げ、青少年のために尽力いただきました。6月定例会「秋田味噌を知ってミソ〜味噌を醸して郷土愛を育てよう〜」では大仙郷に住まう青少年が地元特産の秋田味噌について知り、体験することで確かに強度愛が育まれたのだと思います。10月定例会「HALOWEEN FESTA in 秋の稔りフェア」では秋の稔りフェアにブース出展させていただき、この地域に自己表現を楽しめる機会を創出するためハロウィーンを開催して頂きました。生憎の天気ではありましたが、数多くの仮装をした青少年が訪れ、確かな自己表現を楽しめたことだと思います。池田委員長におかれましては、大曲青年会議所に入会して間もない中での事業の構築には大変苦勞されたと思います。1年間ありがとうございました。

#### 出向者の皆様へ

出向された皆様、1年間お疲れ様でした。本年は日本青年会議所本会、地域グループ地球環境委員会へVCとして佐藤信曉君を、委員として鈴木一生君、池田浩之君、また好循環地域確立会議委員として藤原健太君を輩出いたしました。中でも初めての日本への出向でいきなりのVCという修練を積まれた佐藤君は、この一年で日本中、果ては国外へも飛び回り、地球環境を向上させる事業を展開していただきました。本会出向でしか出会えない方々との交流や、事業の構築、JCのスケールメリットを肌で感じた皆様は、その経験をいかに次年度以降大曲青年会議所で発揮していただけることと期待しております。また、東北地区協議会へは広域組織連携委員会委員として進藤祐太君、東北青年フォーラム運営委員として山崎 竜俊君を輩出いたしました。中でも地区フォーラムという大舞台での司会をすることになった山崎君、東北各地の青年会議所同志に大曲青年会議所の存在感をみせることができたのではないのでしょうか。秋田県を飛び越えることで育まれる友情や、ブロックやロムとまた違ったスケールの事業に触れることで、一回り大きく成長されたことと思います。そして、秋田ブロック協議会へは監査担当役員として佐藤悠君、秋田創造委員会委員長として藤原健太君、運営幹事として佐藤信曉君、委員として伊藤彩香君、広域連携委員会副委員長として進藤祐太君、秋田ブロック塾委員として佐々木駿君を輩出いたしました。委員長として出向された藤原君は、秋田の魅力を発信することを目標に掲げ、ファッションショーという挑戦できなメインフォーラムを開催されました。進藤君においては二年連続での青少年系の委員会に出向していただき、昨年の知見を大いに活かして委員長を支えていただいたのではないのでしょうか。秋田ブロック塾に塾生として出向された佐々木君は県内8LOMから出向された塾生と多いに学び、交流ができたのではないのでしょうか。出向を通じて得た人脈や経験はかけがえのないものだと思います。ぜひ次年度以降の活動に繋げていただき、出向のメリットを会員へ体現していただければと思います。本年度出向していただきました皆様1年間お疲れ様でした。

#### 最後に

出向のみならず、監事としても活躍して下さった佐藤信曉君、卒業されてからも我々を導いてくださいました、仙北直樹先輩、佐々木尚美先輩、お疲れ様でした。皆様のお力添えがなければ本年度も乗り越えることはできなかったと思います。いつも監事の皆様に頼ってばかりでこれから活動に不安を感じていらっしゃるかと思いますが、私を含め、皆様にお世話になった分、次年度以降の活動に全力で取り組んで参ります。どうかこれからも温かくも厳しい先輩として引き続きよろしくお願い申し上げます。そして三役の皆様、1年間本当にありがとうございました。本年ほど三役の皆様事業構築や運営に尽力していただいた年は珍しいかと思えます。皆様のおかげで何とか走り抜けることができました。感謝申し上げます。本年は組織改革も掲げ活動をしてまいりました。そのなかで1年を振り返れば、どうしても、もっと改革すべきことがあった、などと後悔することがありますが、次年度へ引き継いでいただけるものは引き継いでいただき、後悔で終わらせずにまいりたいとおもいます。理事長として活動させていただいた本年は本当に実り多き1年でした。私もまだ現役として3年も残っておりますので、個人的な反省点をしっかりと見つめなおし、本年の経験を次年度以降の活動に必ず活かしてまいります。藤田次年度理事長を始めとするメンバーの皆様の新たな1年が素晴らしいものとなることを心から祈念いたします。1年間本当にありがとうございました。

## 2023 年度を振り返って

直前理事長 佐藤 悠

「愉快活発」をスローガンに掲げ、愉しかなければ人は集まらない、付いてこないという信念をもとに新たな一歩を踏み出した鈴木理事長を直前理事長として少しでも支えられることのできるように 1 年間務めて参りました。歴代そうであったように、直前理事長は理事長の最大の理解者として前年の経験をもとに理事長をサポートし、時に悩みを聞き、迷ったときは方向性を示してあげられる。私もそんな直前理事長としての理想像を掲げて本年度を迎えました。

そんな中、今年度は前年までの新型コロナウイルスによる影響による自粛などのムードは消え去り、各種大会、会合、式典といった理事長の出席義務は私の時の比ではなく、事前に伝えていた以上の日程の過密さに初めは鈴木理事長も面食らっていたようですが、もともとバイタリティー溢れる彼は見事にその担いを全うし、更には国際アカデミーへの参加、世界会議への出席など理事長の枠を飛び越えて JC における機会の獲得を自ら体現し、且つ愉しく JC 活動を行っているその姿は本年のスローガン「愉快活発」をまさに地で行くものでした。

鈴木理事長の姿に触発されるように、自分ももっと様々な機会を得たい、愉しく活動したい、といった会員のモチベーションアップは目に見えて増えてきました。定例会の参加率などを見ればその傾向は一目瞭然で、コロナ禍で中止になる定例会も少なくなかった前年までとは違い、すべての定例会、事業において近年まれにみる参加率を達成したのではないかと感じています。改めて、コロナ明け元年と呼ぶにふさわしい今年度に「愉快活発」のスローガンのもとに愉しんで 1 年間を駆け抜けた鈴木亮太君には尊敬の念を込め、お疲れ様でしたと声をかけたいと思います。

このように早い段階から今年度の理事長は自分の役割、やるべきことをしっかりともち行動していたので直前理事長として私が特にサポートする場面などはありませんでした。それよりも理事長の想いと行動についていけない、活動や運動することに意義を見出せない、理事長や JC そのものと自身の気持ちの間に乖離が生じている会員のサポートや橋渡し役といった役割に徹するのが今年度の自分の担いだと認識し、自身もかつて先輩や同志にしてもらったように背中を押してくれる存在、時に引っ張ってくれる存在というのは JC のような一般的な利益や損得勘定の概念がない組織においては非常に重要な役割だと感じます。

私にどれほどのことが出来たのか分かりませんがこの 1 年間の経験はまた新しい視点で JC を見つめなおす良い経験となりました。理事長の時とは違い、時には一歩身を引いて会全体を俯瞰して見たり、客観的な視点から組織の現状を見つめたり、と先頭に立ち会を引っ張る立場の理事長では気づけない、カバーしきれないところがよく見えるようになったと感じます。直前理事長だから議案も書かないし、委員会に所属することもなく理事会で挨拶するだけ、目に見える担いはその通りですがその実、やりようによってはいろんなことが出来る、しなくてはいけない役職である、と今になって強く思います。昨年度に直前理事長として私を支えてくれた佐藤信暁君をはじめ、私が活動を共にした歴代の直前理事長を思い浮かべると、皆が理事長を支えながらも会全体の事を想い行動していたように感じます。

理事長を経験するとすなわち翌年は直前理事長になるわけですが、この 2 年間で得たものは私の中で本当に大きく、かけがえのないものだと感じています。上述のように会全体の事を考えながらも、見る視点、とるべき行動というのが 1 年でがらりと変わり、そのどちらも組織において非常に重要な性質のものだと認識しています。この経験は社業において必ずプラスに働くものだと感じておりますし、この気づきを一人でも多くのメンバーに経験してほしいとも思います。しかし、40 歳までの年齢制限のあるこの組織において誰しもが理事長になれるわけではありません。ですが、必ずしも理事長でなくとも同じ気づきを得ることはできます。専務でも、委員長、副委員長、運営幹事でも与えられた役職を責任と自覚をもってやりきる。やりきることで気づくのは、すべての活動・運動が決して一人ではなしえないということ。誰かが必ずサポートしてくれること。皆が責任をもってやりきることで最高の 1 年を過ごせると思います。そして自分が経験したことを次の世代に必ず伝えていってほしいと強く願います。私たちの活動はその経験の歴史の上に成り立っており、経験を繋いでいくことが長く続くこの組織の最大のメリットであると思います。素晴らしい 2024 年度が始まることを祈念しまして私の報告とさせていただきます。



## 「2023 年を振り返って」

副理事長 山崎 竜俊

コロナ明け元年となる 2023 年度、鈴木亮太理事長が掲げる「愉快活発」のスローガンの元、拡大アカデミー委員会・まちづくり委員会の担当副理事長として対内・対外にインパクトのある事業構築のサポートをさせて頂きました。

本年度担当例会先陣をきったアカデミーの 2 月例会では一関 JC 泉 JC から講師をお招きしての講師例会を担当いたしました。予定者の段階から委員長と共に阿部徹君の元へ伺い泣いて帰ってまいりましたが、近隣の LOM からも多くの参加者をお迎えし開催する事が出来ました。続く会員交流の事業は中和国際青年商會様との交流復活に伴い中止となってしまいましたが、次年度委員長予定者がその意思を引き継いでくれたため来年が楽しみにになりました。そして、OB 交流会も日程が大幅にズレたものの年内最後の例会として、大「望」年会と銘打ち、次年度体制の発表と先輩諸賢との強い絆を構築する事が出来ました。

まちづくり委員会先陣をきるは 4 月例会の新しい出会いの形としてソーシャルリングの周知販売を行いました。時と場所に制限を受けない出会いの形を周知する事が出来ました。続く 8 月例会では今後を見据え、花火ウィークステージ企画運営を例年とは違う参画者として行いました。県内外からの観光客へのおもてなしと、このまちに住み暮らす青少年の発表の機会を創出しました。

本年度初は三役と、二つの委員会の担当副理事をさせて頂きましたが、「しんどい」の一言に尽きる一年となりました。しんどいなりに得るものも多い一年ともなりましたので、次年度とさらなる未来の大曲 JC のために今後も拡大と発展のために私が得た経験を惜しみなく出していく所存です。

## [2023 年を振り返って]

副理事長 熊谷 拓也

本年度は、鈴木理事長の掲げるスローガン「愉快活発～愉しんだ先に成功がある！」のもと、総務広報委員会並びに青少年育成委員会の担当副理事長として、1 年と3ヶ月活動してまいりました。

総務広報委員会では、大曲 JC が愉快活発に活動・運動を展開できるよう組織の基盤を整えるとともに、組織の存在感を高めることを目的とし、計 4 回の総会開催と、広報誌新年号を皮切りに広報活動を行ってまいりました。また、秋田ブロック協議会をはじめとした(公社)日本青年会議所の主催する褒賞事業にエントリーし、大曲 JC の申請事業への意見や反応、他 LOM の事業から新たな気づきを得ることができました。しかし、担当副理事長として至らないところが多々あり、委員長を導き、予定していた担当例会を実施することができず、誠に申し訳ございませんでした。

青少年育成委員会では、青少年一人ひとりが夢を描き踏み出すための郷土愛や夢を育む土壌を醸成していくことを目的とし、6 月定例会「秋田味噌を知ってミソ～味噌を醸して郷土愛を育てよう～」、10 月定例会「HALLOWEEN FESTA in 秋の稔りフェア」を実施いたしました。両事業ともご参加いただいた子供たちに楽しんでいただくことができたと感じていますが、残念ながら悪天候などもあり、参加動員に苦戦した印象です。より効果的な事業ができるよう、反省点を 2024 年へ引継ぎいたします。

副理事長として至らないところが多々ございましたが、自身の成長、そして、委員長をはじめとする委員会メンバーの成長に間違いなくつながった 1 年だったと感じております。ありがとうございました。

## 2023 年を振り返って

専務理事 鈴木 輝斗

2023 年度は専務理事を務めさせていただきました。鈴木亮太理事長から頼まれた際には専務理事の大変さがなんとなくではありましたがわかっていたので、二つ返事することはできませんでした。しかし、亮太さんの外のことは自分がやるから中を締めてくれればいいという言葉が決め手となり専務理事を引き受けさせていただきました。今思い返せば亮太さんが理事長であったからこそ自分も専務理事を一年やり遂げることができたとそう感じています。それでは 2023 年を振り返らせていただきます。

挙げようとすれば反省すべき点ばかりですが、専務目線からするとどうしても予算ばかりに目が行ってしまい、三役例会が多くなってしまったことは残念でした。各委員会の成長する機会を減らしてしまいやりたい事業を十分にやらせてあげることができなかったことが心残りです。ただこれに関しては会員を増やして予算を増やす、外部資金を用いて事業を行うしかありませんので来年度以降はますます会員一丸となり頑張っていきましょう。個人的に印象に残っている事業としては 3 年ぶりに行った中和歓待事業です。これまた専務目線になってしまいますが、現金の過不足なく終えることができました。自分一人だけの力でやり遂げた訳ではないですが、事前に入念な準備計画しておくこと、ある程度責任者を散らしておくことの大事さを改めて学びました。比較的プライベートにおいてもお金の管理に関してはルーズな自分でしたがこの一年を通して大きく成長できたと思います。この報告書を見る際には無事決算を終えていることを祈りまして、私の一年の活動報告とさせていただきます。ありがとうございました。



## 1. 総会報告

### 【1月通常総会】

(会議の日時及び場所)

開催日時:2023年1月27日(金)15:30~16:30

開催場所:大曲エンパイヤホテル

(議事)

議案第1号 2023年度理事選任の件

議案第2号 2023年度理事選任の件

議案第3号 2023年度事業計画(案)承認の件

議案第4号 2023年度予算(案)承認の件

(議長)佐々木 駿

(議事録作成人)檜森 庸典

(議事録署名人)佐藤 悠、小松 利也、最上 信司、藤原 譲

### 【第1回臨時総会】

(会議の日時及び場所)

開催日時:2023年2月24日(金)15:45~16:30

開催場所:大曲プラザたつみ

(議事)

議案第1号 2022年度事業報告並びに承認の件

議案第2号 2022年度決算報告並びに承認の件

議案第3号 2023年度修正予算(案)承認の件

(議長)藤田 靖弘

(議事録作成人)進藤 祐太

(議事録署名人)鈴木 亮太、佐藤 信暁、仙北直樹、佐々木 尚美

### 【第2回臨時総会】

(会議の日時及び場所)

開催日時:2023年9月26日(火)18:00~18:40

開催場所:大曲プラザたつみ

(議事)

議案第1号 次年度理事長予定者について

議案第2号 次年度理事予定者選任について

(議長)飛嶋 大輔

(議事録作成人)進藤 祐太

(議事録署名人)鈴木 亮太、佐藤 信暁、仙北 直樹、佐々木 尚美

### 【第3回臨時総会】

(会議の日時及び場所)

開催日時:2023年12月14日(木)16:00~17:00

開催場所:大曲エンパイヤホテル

(議事)

議案第1号 2024年度理事長所信(案)承認の件

議案第2号 2024年度組織図(案)承認の件

議案第3号 2024年度年間スケジュール(案)承認の件

議案第4号 2024年度事業計画(案)承認の件

議案第5号 2024年度予算(案)承認の件

(議長)池田 浩之

(議事録作成人)進藤 祐太

(議事録署名人)鈴木 亮太、佐藤 信暁、仙北 直樹、佐々木 尚美



## 2. 理事会報告

### ■第1回 理事・監事予定者会議

開催日時:2022年09月28日(水)

19:30~

開催場所:JCルーム

#### 【協議】

1. 2023年度 理事長所信・基本理念・基本方針(案)について
2. 2023年度 組織図(案)について
3. 2023年度 職務分掌(案)について
4. 2023年度 年間スケジュール(案)について
5. その他

#### 【審議】

1. 2023年度 組織図(案)承認の件
2. その他

#### 【討議】

1. 2023年度各員会事業費について
2. 通信費の見直しについて
3. その他

#### 【報告・依頼】

1. 2023年度ファイルネームについて
2. 各種書類フォーマットについて
  - 1) アクションプラン・年間事業フレーム
  - 2) 事業計画書
  - 3) 事業報告書
  - 4) 事業収支予算書・修正補正予算書・収支計算書
  - 5) 講師等出演依頼承諾書・講師等出演依頼に伴うマイナンバーの提出について
  - 6) 委員会次第
  - 7) 委員会報告
  - 8) 2023年度統一ルール  
アクションプランについて
3. 予定者上程スケジュールについて
4. その他

## ■第2回 理事・監事予定者会議

開催日時:2022年11月02日(水)

19:30~

開催場所:JCルーム

### 【協議】

1. 2023年度 理事長所信・基本理念・基本方針(案)について
2. 2023年度 組織図(案)について
3. 2023年度 職務分掌(案)について
4. 2023年度 年間スケジュール(案)について
5. 2023年度 年間予算(案)について
6. 2023年度 各委員会アクションプラン(案)について
  - i. 総務広報委員会 担当
  - ii. 青少年育成委員会 担当
  - iii. まちづくり委員会 担当
  - iv. 拡大アカデミー委員会 担当
7. 2023年度 1月定例会新年賀詞交歓会について
8. 2023年度 会員名刺(案)・会員名簿(案)について
9. 2023年度 定例会次第(案)・席順(案)について
10. 2023年度 1月通常総会(案)・総会案内先(案)について
11. 2023年度 広報誌発送先(案)・スケジュールについて
12. 2023年度 広報誌1月号(案)について
13. その他

### 【審議】

1. 2023年度 理事長所信・基本理念・基本方針(案)承認の件
2. 2023年度 各委員会職務分掌(案)承認の件
3. その他

### 【討議】

1. その他

### 【報告・依頼】

1. 予定者上程スケジュール
2. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. 青少年育成委員会
  - iii. まちづくり委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
3. その他

### ■第3回 理事・監事予定者会議

開催日時:2022年11月24日(木)

19:30~

開催場所:JCルーム

#### 【協議】

1. 2023年度 組織図(案)について
2. 2023年度 年間スケジュール(案)について
3. 2023年度 年間予算(案)について
4. 2023年度 各委員会アクションプラン(案)について
  - i. 総務広報委員会 担当
  - ii. 青少年育成委員会 担当
  - iii. まちづくり委員会 担当
  - iv. 拡大アカデミー委員会 担当
5. 2023年度 1月定例会新年賀詞交歓会事業計画並びに予算(案)について
6. 2023年度 会員名刺(案)・会員名簿(案)について
7. 2023年度 定例会次第(案)・席順(案)について
8. 2023年度 1月通常総会(案)・総会案内先(案)について
9. 2023年度 広報誌発送先(案)・スケジュールについて
10. 2023年度 広報誌1月号(案)について
11. 2023年度 2月定例会事業計画並びに予算(案)について
12. その他

#### 【審議】

1. 2023年度組織図(案)承認の件
2. 2023年度 年間スケジュール(案)承認の件
3. 2023年度 年間予算(案)承認の件
4. 2023年度 各委員会アクションプラン(案)承認の件
  - i. 総務広報委員会 担当
  - ii. 青少年育成委員会 担当
  - iii. まちづくり委員会 担当
  - iv. 拡大アカデミー委員会 担当
5. 2023年度 1月定例会新年賀詞交歓会事業計画並びに予算(案)承認の件
6. 2023年度 会員名刺(案)・会員名簿(案)承認の件
7. 2023年度 定例会次第(案)・席順(案)承認の件
8. 2023年度 1月通常総会(案)・総会案内先(案)承認の件
9. 2023年度 広報誌発送先(案)・スケジュール承認の件
10. 2023年度 広報誌1月号(案)承認の件



11. その他

【討議】

その他

【報告・依頼】

1. 予定者上程スケジュール
2. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. 青少年育成委員会
  - iii. まちづくり委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
3. その他

■第1回 臨時理事・監事予定者会議

開催日時:2022年12月12日(月)

19:00～

開催場所:JCルーム

【協議】

1. 2023年度 会員名刺(案)・会員名簿(案)について
2. 2023年度 広報誌1月号(案)について
3. その他

【審議】

1. 2023年度 会員名刺(案)・会員名簿(案)承認の件
2. 2023年度 広報誌1月号(案)承認の件
3. その他

【討議】

1. その他

【報告・依頼】

1. 予定者スケジュール・上程スケジュールについて
2. その他

■第4回 理事・監事予定者会議

開催日時:2023年1月8日(日)

14:00～

開催場所:JCルーム

【協議】

1. 2023年度 組織図修正(案)について

2. 2023 年度 年間スケジュール修正(案)について
3. 2023 年度 予算修正(案)について
4. 2023 年度 残月花火大会アクションプラン・年間事業フレーム(案)について
5. 2023 年度 まちづくり委員会アクションプラン・年間事業フレーム修正(案)について
6. 2023 年度 2 月定例会事業計画並びに予算(案)について
7. 2023 年度 3 月定例会事業計画並びに予算(案)について
8. その他

**【審議】**

1. 2023 年度 組織図修正(案)承認の件
2. 2023 年度 年間スケジュール修正(案)承認の件
3. 2023 年度 予算修正(案)承認の件
4. 2023 年度 残月花火大会アクションプラン・年間事業フレーム(案)承認の件
5. 2023 年度 まちづくり委員会アクションプラン・年間事業フレーム修正(案)承認の件
6. 2023 年度 2 月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
7. その他

**【討議】**

1. その他

**【報告・依頼】**

1. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. 青少年育成委員会
  - iii. まちづくり委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
2. その他

**■第 1 回 理事会**

開催日時:2023 年 1 月 27 日(金)

17:00～

開催場所:大曲エンパイヤホテル

**【協議】**

1. その他

**【審議】**

1. その他

**【討議】**

1. その他

**【報告・依頼】**

## 1. その他

### ■第2回 理事会

開催日時:2023年2月6日(月)

19:30~

開催場所:JC ルーム

#### 【協議】

1. 2022年度 決算(案)について  
監査報告
2. 2023年度 修正予算(案)について
3. 2023年度 3月定例会日程変更(案)について
4. 2023年度 第1回臨時総会事業計画(案)について
5. 2023年度 3月定例会事業計画並びに予算(案)について
6. 2023年度 4月定例会事業計画並びに予算(案)について
7. その他

#### 【審議】

1. 2022年度 決算(案)承認の件
2. 2023年度 修正予算(案)承認の件
3. 2023年度 3月定例会日程変更(案)承認の件
4. 2023年度 第1回臨時総会事業計画(案)承認の件
5. 2022年度 3月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
6. その他

#### 【討議】

1. その他

#### 【報告・依頼】

1. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. 青少年育成委員会
  - iii. まちづくり委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
2. その他

### ■第1回 臨時理事会

開催日時:2023年2月27日(月)



19:30～

開催場所:JC ルーム

【協議】

1. 「秋田県議会議員選挙大仙市仙北郡選挙区公開討論会」事業計画並びに予算(案)について
2. その他

【審議】

1. 「秋田県議会議員選挙大仙市仙北郡選挙区公開討論会」事業計画並びに予算(案)承認の件
2. その他

【討議】

1. その他

【報告・依頼】

1. その他

■第3回 理事会

開催日時:2022年3月6日(月)

19:30～

開催場所:JCルーム

【協議】

1. 「秋田県議会議員選挙大仙市仙北郡選挙区公開討論会」事業計画並びに予算(案)について
2. 2023年度4月定例会事業計画並びに予算(案)について
3. 2023年度1月通常総会事業報告並びに収支決算(案)について
4. 2023年度6月定例会事業計画並びに予算(案)について
5. その他

【審議】

1. 「秋田県議会議員選挙大仙市仙北郡選挙区公開討論会」事業計画並びに予算(案)承認の件
2. 2023年度4月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
3. 2023年度1月通常総会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
4. その他

【討議】

1. その他

【報告・依頼】

1. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会

- ii. 青少年育成委員会
  - iii. まちづくり委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
2. その他

#### ■第4回 理事会

開催日時:2023年4月4日(火)

19:30~

開催場所:JC ルーム

##### 【協議】

1. 2023年度 4月定例会日程変更(案)について
2. 2023年度 4月定例会事業計画並びに予算(案)について
3. 2023年度 6月定例会事業計画並びに予算(案)について
4. 2023年度 1月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
5. 2023年度 2月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
6. 2023年度 5月定例会事業計画並びに予算(案)について
7. その他

##### 【審議】

1. 2023年度 4月定例会日程変更(案)承認の件
2. 2023年度 4月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
3. 2023年度 6月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
4. 2023年度 1月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
5. 2023年度 2月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
6. その他

##### 【討議】

1. その他

##### 【報告・依頼】

1. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. 青少年育成委員会
  - iii. まちづくり委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
2. その他

#### ■第2回 臨時理事会

開催日時:2022年4月13日(木)

19:30~

開催場所:JC ルーム

【協議】

1. 2023 年度 4 月定例会事業計画並びに予算(案)について
2. その他

【審議】

1. 2023 年度 4 月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
2. その他

【討議】

1. その他

【報告・依頼】

1. その他

■第 5 回 理事会

開催日時:2023 年 5 月 8 日(月)

19:30~

開催場所:JC ルーム

【協議】

1. 新入会員について
2. 国際交流積立金一部取り崩しについて
3. 2023 年度 5 月定例会日程変更について
4. 2023 年度 中和国際青年商會歓待事業計画並びに予算(案)について
5. 2023 年度 5 月定例会事業計画並びに予算(案)について
6. 2023 年度 6 月定例会事業計画並びに予算(案)について
7. 2023 年度 7 月定例会事業計画並びに予算(案)について
8. 2023 年度 3 月定例会事業報告並びに決算(案)について
9. 「秋田県議会議員選挙大仙市仙北郡選挙区公開討論会」事業報告並びに決算(案)について
10. 選挙管理委員会の設置及び選挙管理委員の指名について
11. その他

【審議】

1. 新入会員について
2. 国際交流積立金一部取り崩しについて
3. 2023 年度 5 月定例会日程変更について
4. 2023 年度 中和国際青年商會歓待事業計画並びに予算(案)について
5. 2023 年度 5 月定例会事業計画並びに予算(案)について
6. 2023 年度 6 月定例会事業計画並びに予算(案)について



7. 2023 年度 3 月定例会事業報告並びに決算(案)について
8. 「秋田県議会議員選挙大仙市仙北郡選挙区公開討論会」事業報告並びに決算(案)について
9. 選挙管理委員会の設置及び選挙管理委員の指名について
10. その他
- 11.

**【討議】**

1. その他

**【報告・依頼】**

1. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. まちづくり委員会
  - iii. 青少年育成委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
2. その他

**■第 6 回 理事会**

開催日時:2023 年 6 月 5 日(月)

19:30~

開催場所:JC ルーム

**【協議】**

1. 一般社団法人大曲青年会議所 2024 年度理事長選挙について
2. 中和歓待特別会員お礼文について
3. 2023 年度 8 月定例会日程変更について
4. 2023 年度 7 月定例会事業計画並びに予算(案)について
5. 2023 年度 8 月定例会事業計画並びに予算(案)について
6. 2023 年度 広報誌 8 月号(案)について
7. その他

**【審議】**

1. 一般社団法人大曲青年会議所 2024 年度理事長選挙承認の件
2. 中和歓待特別会員お礼文承認の件
3. その他

**【討議】**

1. その他

**【報告・依頼】**

3. 委員会報告

- i. 総務広報委員会
  - ii. まちづくり委員会
  - iii. 青少年育成委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
4. その他

### ■第3回 臨時理事会

開催日時:2023年6月24日(土)

12:00~

開催場所:仙北ふれあい文化センター

#### 【協議】

1. 2023年度 7月定例会事業計画並びに予算(案)について
2. 2023年度 7月定例会日程変更(案)について
3. その他

#### 【審議】

1. 2023年度 7月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
2. 2023年度 7月定例会日程変更(案)承認の件
3. その他

#### 【討議】

1. その他

#### 【報告・依頼】

1. その他

### ■第7回 理事会

開催日時:2023年7月4日(木)

19:30~

開催場所:JC ルーム

#### 【協議】

1. 新入会員について
2. 一般社団法人大曲青年会議所 2023年度理事選考委員選挙並びに理事長立候補受付状況(報告)について
3. 2023年度 7月定例会事業計画並びに予算(案)について
4. 2023年度 8月定例会事業計画並びに予算(案)について
5. 2023年度 9月定例会事業計画並びに予算(案)について
6. 2023年度 第2回臨時総会事業計画並びに予算(案)について
7. 2023年度 下半期広報戦略(案)について

8. その他

【審議】

1. 新入会員入会承認の件
2. 一般社団法人大曲青年会議所 2023 年度理事選考委員選挙承認の件
3. 2023 年度 7 月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
4. その他

【討議】

1. その他

【報告・依頼】

1. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. まちづくり委員会
  - iii. 青少年育成委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
2. その他

■第 8 回 理事会

開催日時:2023 年 8 月 4 日(金)

19:30～

開催場所:JC ルーム

【協議】

1. 2024 年度 理事長候補者の推薦(案)について  
理事長推薦書 理事推薦書 履歴書
2. 2023 年度 8 月定例会日程変更について
3. 2023 年度 8 月定例会事業計画並びに予算(案)について
4. 2023 年度 第 2 回臨時総会事業計画並びに予算(案)について
5. 2023 年度 9 月定例会事業計画並びに予算(案)について
6. 2023 年度 10 月定例会事業計画並びに予算(案)について
7. 2023 年度 下半期広報戦略(案)について
8. その他

【審議】

1. 2024 年度 理事長候補者の推薦(案)承認の件  
理事長推薦書 理事推薦書 履歴書
2. 2023 年度 8 月定例会日程変更承認の件
3. 2023 年度 8 月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
4. 2023 年度 第 2 回臨時総会事業計画並びに予算(案)承認の件



5. 2023 年度 9 月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件

6. 2023 年度 下半期広報戦略(案)承認の件

7. その他

**【討議】**

1. その他

**【報告・依頼】**

1. 委員会報告

i. 総務広報委員会

ii. まちづくり委員会

iii. 青少年育成委員会

iv. 拡大アカデミー委員会

2. その他

**■第9回 理事会**

開催日時:2023 年 9 月 5 日(火)

20:00~

開催場所:JC ルーム

**【協議】**

1. 2024 年度 理事長・理事・監事予定者選任について

2. 2023 年度 10 月定例会日程変更(案)について

3. 2023 年度 7 月定例会事業報告並びに収支決算(案)について

4. 2023 年度 10 月定例会事業計画並びに予算(案)について

5. 2023 年度 11 月定例会事業計画並びに予算(案)について

6. その他

**【審議】**

1. 2024 年度 理事長・理事・監事予定者選任承認の件

2. 2023 年度 10 月定例会日程変更(案)承認の件

3. 2023 年度 7 月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件

4. 2023 年度 10 月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件

5. 2023 年度 11 月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件

6. その他

**【討議】**

1. その他

**【報告・依頼】**

1. 委員会報告

i. 総務広報委員会

- ii. まちづくり委員会
  - iii. 青少年育成委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
2. その他

## ■第10回 理事会

開催日時:2023年10月3日(火)

19:30~

開催場所:JC ルーム

### 【協議】

1. 新入会員入会について
2. 2023年度 12月定例会日程変更(案)について
3. 2023年度 6月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
4. 2023年度 11月定例会事業計画並びに予算(案)について
5. 2023年度 12月定例会事業計画並びに予算(案)について
6. 2023年度 第3回臨時総会事業計画並びに予算(案)について
7. その他

### 【審議】

1. 新入会員入会承認の件
2. 2023年度 12月定例会日程変更(案)承認の件
3. 2023年度 6月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
4. 2023年度 11月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
5. その他

### 【討議】

1. その他

### 【報告・依頼】

1. 2023年度 下半期広報戦略途中経過報告について
2. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. まちづくり委員会
  - iii. 青少年育成委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
3. その他

## ■第11回 理事会

開催日時:2023年11月6日(月)

19:30～

開催場所:JC ルーム

**【協議】**

1. 2023 年度 第 3 回臨時総会日程変更(案)について
2. 2023 年度 (社)中和国際青年商會歓待事業補正予算(案)について
3. 2023 年度 (社)中和国際青年商會歓待事業報告並びに収支決算(案)について
4. 2023 年度 8 月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
5. 2023 年度 9 月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
6. 2023 年度 第 3 回臨時総会事業計画並びに予算(案)について
7. 2023 年度 12 月定例会事業計画並びに予算(案)について
8. その他

**【審議】**

1. 2023 年度 第 3 回臨時総会日程変更(案)承認の件
2. 2023 年度 (社)中和国際青年商會歓待事業補正予算(案)承認の件
3. 2023 年度 (社)中和国際青年商會歓待事業報告並びに収支決算(案)承認の件
4. 2023 年度 8 月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
5. 2023 年度 9 月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
6. 2023 年度 第 3 回臨時総会事業計画並びに予算(案)承認の件
7. 2023 年度 12 月定例会事業計画並びに予算(案)承認の件
8. その他

**【討議】**

1. その他

**【報告・依頼】**

1. 2023 年度 年次報告書用各種文書依頼について
2. 2023 年度 下半期広報戦略途中経過報告について
3. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. まちづくり委員会
  - iii. 青少年育成委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
4. その他

**■第 4 回 臨時理事会**

開催日時:2023 年 11 月 27 日(月)

22:00～

開催場所:JC ルーム

## 【協議】

1. 2024 年度 理事長所信・基本理念・基本方針(案)について
2. 2024 年度 職務分掌(案)について
3. 2024 年度 組織図(案)について
4. 2024 年度 年間スケジュール(案)について
5. 2024 年度 各委員会アクションプラン(案)について
  - i. 総務広報委員会  
【アクションプラン】【年間事業フレーム】
  - ii. 地域のみらい創造委員会  
【アクションプラン】【年間事業フレーム】
  - iii. 拡大アカデミー委員会  
【アクションプラン】【年間事業フレーム】
  - iv. 三役  
【アクションプラン】【年間事業フレーム】
6. 2024 年度 年間予算(案)について
7. その他

## 【審議】

1. 2024 年度 理事長所信・基本理念・基本方針(案)承認の件
2. 2024 年度 職務分掌(案)承認の件
3. 2024 年度 組織図(案)承認の件
4. 2024 年度 年間スケジュール(案)承認の件
5. 2024 年度 各委員会アクションプラン(案)承認の件
  - i. 総務広報委員会  
【アクションプラン】【年間事業フレーム】
  - ii. 地域のみらい創造委員会  
【アクションプラン】【年間事業フレーム】
  - iii. 拡大アカデミー委員会  
【アクションプラン】【年間事業フレーム】
  - iv. 三役  
【アクションプラン】【年間事業フレーム】
6. 2024 年度 年間予算(案)承認の件
7. その他

## 【討議】

1. その他

## 【報告・依頼】

1. 委員会報告



- i. 総務広報委員会
  - ii. まちづくり委員会
  - iii. 青少年育成委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
2. その他

## ■第12回 理事会

開催日時:2023年12月4日(月)

19:30~

開催場所:JC ルーム

### 【協議】

1. 2023年度 広報誌1月号事業報告並びに決算(案)について
2. 2023年度 5月定例会事業計画並びに補正予算(案)について
3. 2023年度 5月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
4. 2023年度 10月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
5. 2023年度 11月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
6. 2023年度 第1回臨時総会事業報告並びに収支決算(案)について
7. 2023年度 第2回臨時総会事業報告並びに収支決算(案)について
8. 2024年度 第1回通常総会事業計画並びに予算(案)について
9. その他

### 【審議】

1. 2023年度 広報誌1月号事業報告並びに決算(案)承認の件
2. 2023年度 5月定例会事業計画並びに補正予算(案)承認の件
3. 2023年度 5月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
4. 2023年度 10月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
5. 2023年度 11月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
6. 2023年度 第1回臨時総会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
7. 2023年度 第2回臨時総会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
8. 2024年度 第1回通常総会事業計画並びに予算(案)承認の件
9. その他

### 【討議】

2. その他

### 【報告・依頼】

1. 2023年度 下半期広報戦略途中経過報告について
2. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会

- ii. まちづくり委員会
- iii. 青少年育成委員会
- iv. 拡大アカデミー委員会

### 3. その他

## ■第13回 理事会

開催日時:2023年12月22日(金)

19:30~

開催場所:JC ルーム

### 【協議】

1. 2023年度 4月定例会事業計画並びに補正予算(案)について
2. 2023年度 4月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
3. 2023年度 12月定例会事業報告並びに収支決算(案)について
4. 2023年度 第3回臨時総会事業報告並びに収支決算(案)について
5. 公益目的支出計画変更(案)について
6. その他

### 【審議】

1. 2023年度 4月定例会事業計画並びに補正予算(案)承認の件
2. 2023年度 4月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
3. 2023年度 12月定例会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
4. 2023年度 第3回臨時総会事業報告並びに収支決算(案)承認の件
5. その他

### 【討議】

1. その他

### 【報告・依頼】

1. 2023年度 下半期広報戦略途中経過報告について
2. 委員会報告
  - i. 総務広報委員会
  - ii. まちづくり委員会
  - iii. 青少年育成委員会
  - iv. 拡大アカデミー委員会
3. その他

## ■第5回 臨時理事会

開催日時:2024年1月9日(火)

16:00~

開催場所:大曲エンパイヤホテル

**【協議】**

1. 国際交流積立金本会計より一部資金移動について
2. 2023年度 年間予算収支決算(案)について 監査報告
3. 公益目的支出計画変更(案)について
4. 2024年度 年間スケジュール修正(案)について
5. 2024年度 年間予算修正(案)について
6. その他

**【審議】**

1. 国際交流積立金本会計より一部資金移動承認の件
2. 2023年度 年間予算収支決算(案)承認の件 監査報告
3. 公益目的支出計画変更(案)承認の件
4. 2024年度 年間スケジュール修正(案)承認の件
5. 2024年度 年間予算修正(案)承認の件
6. その他

**【討議】**

1. その他

**【報告・依頼】**

1. 委員会報告

- i. 総務広報委員会
- ii. まちづくり委員会
- iii. 青少年育成委員会
- iv. 拡大アカデミー委員会

2. その他

### 3. 定例会報告

#### 通常総会

日時:2023年1月27日(金)15:30～

場所:大曲エンパイヤホテル

担当:総務広報委員会

正会員出席数:20名中13名

出席率:65%

#### 1月定例会

日時:2023年1月27日(金)17:30～

場所:大曲エンパイヤホテル

担当:三役

1. 定例会セレモニー

2. 担当例会

「2023年度 新年賀詞交歓会」

正会員出席数:20名中15名

出席率:75%

#### 第1回臨時総会

日時:2023年2月24日(金)15:45～

場所:大曲プラザつつみ

担当:総務広報委員会

正会員出席数:20名中17名

出席率:85%

#### 2月定例会

日時:2023年2月24日(金)17:30～

場所:大曲プラザつつみ

担当:拡大アカデミー委員会

1. 定例会セレモニー

2. 担当例会

「夢を描くって地域にとって必要な事？

～変わろう！！変わらない地域のため

に～」

正会員出席数:20名中18名

出席率:90%

#### 3月定例会

日時:2023年3月19日(日)14:00～

場所:JC ルーム

担当:三役

1. 定例会セレモニー

2. 担当例会

「For 100th Anniversary」

正会員出席数:20名中13名

出席率:65%

#### 4月定例会

日時:2023年4月29日(土)14:00～

場所:丸子のこみち

担当:まちづくり委員会

1. 定例会セレモニー

2. 担当例会

「ソーシャルリング」

正会員出席数:20名中13名

出席率:65%

#### 5月定例会

日時:2023年5月29日(日)15:15～

場所:大曲エンパイヤホテル

担当:三役

1. 定例会セレモニー

2. 担当例会

「中和国際青年商會×大曲青年会議

所 大交流会～4年分の想いを込めて

絆を深めよう！～」

正会員出席数:21名中16名

出席率:76%



## 6月定例会

日時:2023年6月24日(土)9:30~

場所:仙北ふれあい文化センター

担当:青少年育成委員会

1. 定例会セレモニー
2. 担当例会

「秋田味噌を知ってミソ~味噌を醸して  
郷土愛を育てよう~」

正会員出席数:21名中11名

出席率:52%

## 9月定例会

日時:2023年9月26日(火)18:45~

場所:大曲プラザたつみ

担当:三役

1. 定例会セレモニー
2. 担当例会

「新しい定例会の形」

正会員出席数:22名中17名

出席率:77%

## 7月定例会

日時:2023年7月8日(日)9:00~

場所:秋田アトリオン

担当:三役

1. 定例会セレモニー
2. 担当例会

「けんてい委員長しか勝たん！」

正会員出席数:21名中16名

出席率:76%

## 10月定例会

日時:2023年10月21日(土)9:30~

場所:大曲ヒカリオイベント広場

担当:青少年育成委員会

1. 定例会セレモニー
2. 担当例会

「HALLOWEEN FESTA in 秋の稔りフェ  
ア」

正会員出席数:23名中15名

出席率:65%

## 8月定例会

日時:2023年8月25日(金)14:00~

場所:丸子橋特設会場

担当:まちづくり委員会

1. 定例会セレモニー
2. 担当例会

「BANG STAGE in 花火ウィーク」

正会員出席数:22名中11名

出席率:50%

## 11月定例会

日時:2023年11月7日(火)17:00~

場所:グランドパレス川端

担当:三役

1. 定例会セレモニー
2. 担当例会

「愉しんだそのさきに」

正会員出席数:23名中18名

出席率:78%

### **第3回臨時総会**

日時:2023年12月14日(木)16:00～

場所:大曲エンパイヤホテル

担当:総務広報委員会

正会員出席数:23名中14名

出席率:60%

### **12月定例会**

日時:2022年12月14日(木)17:00～

場所:大曲エンパイヤホテル

担当:拡大アカデミー委員会

1. 定例会セレモニー

2. 担当例会

「現役会員・特別会員合同大「望」年会」

正会員出席数:23名中15名

出席率:65%

### **第2回臨時総会**

日時:2023年9月26日(火)18:00～

場所:大曲プラザたつみ

担当:総務広報委員会

正会員出席数:22名中17名

出席率:77%

#### 4. 2023 年度 各委員会・事務局 職務分掌

##### 【全会員】

1. 会員拡大に関する事項
2. JC 説明会の会場設営に関する事項
3. 大曲 JC ホームページ及び SNS へ掲載する原稿の作成
4. 総会及び理事会の議事録作成の補助

##### 【事務局】

1. 一般事務管理
2. 定款・諸規定に関する事項
3. 委員会相互の連絡調整
4. 財務に関する事項
5. 総会及び理事会の議事録作成
6. 理事会の設営・運営
7. ペーパーレス会議の運営
8. 事務局(JC ルーム)の備品及び各種文書管理
9. 年次計画書・報告書の作成
10. 新入会員の入会及び資格審査に関する事項
11. 慶弔に関する事項
12. 各種渉外に関する事項
13. 大曲 JC ホームページ及び SNS の管理と更新

##### 【総務広報委員会】

会務の円滑な運営・管理を行なう。また、会員と組織のつながりを深めるための各種情報を会員及び一般に提供し、定例会及び各種事業への参加促進を図る。さらに、青年会議所の活動・運動を対外へ積極的に発信する。

1. 総会・例会・卒業式の企画・運営
2. 出席表の作成・管理並びに出席勧告
3. 会員名簿の作成
4. 会員台帳の更新・管理
5. 褒賞に関する事項
6. 中和 JC との交流に関する事項
7. 広報誌の企画・作成・配布
8. 例会及び事業活動記録の作成・管理
9. 大曲 JC ホームページ及び SNS の管理と更新
10. 事務局・各委員会の職務に属さない事項
11. その他情報サービスに関する事項

#### 【拡大アカデミー委員会】

会員のためになるプログラムを企画実践し、組織内外の交流をとおして、地域社会のリーダーとなりうる会員を育成する。また、新入会員が JAYCEE としての資質を高めるとともに、青年会議所活動・運動の意味の更なる理解を促進する。あわせて、新会員の定例会・各種事業への参加促進を図るとともに交流を企画する。

1. 会員交流に関する事業の企画・実施
2. 会員の資質向上に関する事項
3. 新会員の育成に関する事項
4. JC の基礎講習に関する事項
5. その他会員サービスに関する事項

#### 【まちづくり委員会】

地域に住み暮らす方々が地域の魅力を再確認し、誇りを持てるようなまちづくり事業を行うとともに、地域の発展を図る。

1. 広域的・公益的な地域発展に関する事項
2. 地域の特色を活かした事業の企画・実施
3. その他地域発展に関する事業の企画・実施

#### 【青少年育成委員会】

地域の子供達の心身の健全な育成と国際意識を育み、大仙郷の未来の担い手の育成を図る。

1. 青少年育成事業の企画・実施
2. 交流事業の企画・実施
3. その他青少年育成に関する事項
4. 秋田ブロック等が主管するスポーツ事業への支援・協力

## 5. 2023 年度 各委員会・事務局 職務分担

### ◆委員長の職務

1. 委員長は、本会議所の理事として、委員会を代表し、その活動を総括する。
2. 委員長は、委員会事業を推進する。
3. 委員長は、理事会に委員会事業に関する議案を原則として、事業実施の 2 ヶ月以上前の理事会に協議事項として、事業実施の 1 ヶ月前の理事会に審議事項として提出する。
4. 委員長は、理事会に委員会事業に関する報告書を事業終了後速やかに提出する。
5. 委員長は、委員会の議長となる。
6. 委員長は、委員会の開催日及び場所を事務局に連絡する。



7. 委員長は、委員の慶弔を確認し、専務理事及び事務局に報告する。
8. 委員長は、会員拡大について然るべき目標設定のもと委員会全体で積極的に行動する。
9. 委員長は、各種大会、会議、セミナー、シンポジウム等への参加を委員に促し、委員とともに積極的に参加する。

◆副委員長の職務

1. 副委員長は、委員会開催の事前準備及び設営をする。
2. 副委員長は、本会議所の理事として、委員長を補佐し、委員会活動を円滑ならしめ、委員会活動を記録し事務局へ提出する。
3. 副委員長は、委員長に万一事故あるときは、その職務を代行する。
4. 副委員長は、議案及び上程資料の作成をする。
5. 副委員長は、委員会報告書(議事録を含む)を速やかに作成し事務局に提出する。
6. 副委員長は、会員拡大について然るべき目標設定のもと委員会全体で積極的に行動し、会員拡大の結果を、書面をもって理事会に報告する。
7. 副委員長は、各種大会、会議、セミナー、シンポジウム等への参加を委員に促し、委員とともに積極的に参加する。

## (1) 拡大アカデミー委員会

[1年間を振り返って]

拡大アカデミー委員会 委員長 藤原 健太

本年度、アカデミー拡大委員会の担いをいただき、1年間活動をさせていただきました。アカデミーは JC 活動を学ぶ大事な場所ですが、入会していただいた新入会員の皆様が楽しく JC 活動・運動に参加できるようにサポートをしなければいけません、本年度の委員会は楽しく基本理念に掲げ活動を行いました。2023年の出向の繋がりもあり2月定例会では2023年度東北地区協議会会長の JCI 一関の阿部徹君と2023年度東北地区協議会会務担当副会長の JCI 泉の佐藤健二君をお呼びし夢を描くことの重要性を伝える講師例会を行いました。他 LOM ではありますが出向や LOM で重役を務められた方のお話お聞きアカデミー生始め出席いただいた会員全員が夢を描くことの重要性を学べたと感じております。担当定例会が2月と12月と離れていた為に委員メンバーには事業で学ばせる機会が少なかったと感じておりましたので、定例会がない期間は他の委員会の事業の手伝いに積極的に参加していただき、各種大会に参加を促し様々なところで学びを得られるようにいたしました。その結果来年度の理事メンバーにアカデミー生から2名の理事を輩出する事が出来ました。

JC はやればやるほど楽しい時間が多くなりますがやはり、初めの一步を踏み出し楽しめるまでは時間がかかります。辛い時間よりも楽しいことを皆で共有することにより LOM がもっとよりよくなってくると感じました。1年間ありがとうございました。

2023 年度を振り返って

拡大アカデミー委員会 副委員長 佐々木 駿

理事会構成メンバーに入って 2 年が過ぎました。まずは副委員長に指名し、様々な経験をする機会を与えてくださった鈴木理事長に感謝申し上げます。

例年アカデミー委員会として会員資質向上、会員交流を目的とした委員会が設置されております。2023 年度はそれに加え喫緊の課題である拡大を重点的に行うという使命が加わりました。当委員会だけではなく全会員の努力により 4 名の新入会員を迎えることができたことは大変うれしいことです。委員会としては 2 月定例会、12 月定例会を担当しました。2 月定例会では阿部徹君、佐藤健二君をお招きし、活動の意義について講演をいただきました。在籍年数の短期化が進む中で、青年会議所活動を理解し、今後の活動を意欲的に行うヒントを得ることができました。12 月定例会では忘年会を兼ねた OB 交流会として、今年を振り返るとともに来年へと望みをつなぐことができました。

委員会の内容としては定例会の内容についての話し合いに始まり、互いの趣味の話など話題が絶えない和気あいあいとした委員会でした。新入会員の参加が少なかったのが悔やまれるところです。参加しやすい雰囲気づくりが大事だと感じました。会員候補者についても声掛けを行い委員会を入り口として大曲 JC を体験してもらおうとしましたが、力及ばずあまり声かけできませんでした。

少しの課題を残しつつも、総合して楽しい委員会、実になる委員会だったと思います。これもひとえに副理事長、委員長の努力のたまものであったと思います。拡大アカデミー委員会のみなさま、1 年間どうもありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

## (2)まちづくり委員会

### 2023 年を振り返って

まちづくり委員会 委員長 内田 清文

4 月定例会では、コロナ禍で衰退した人々の出会い活発にするツールであるソーシャルリングを作成した。この事業は、リングを身に着けている者同士、気兼ねなくコミュニケーションをとってもらおうというもので、様々な出会いを活発にする意図があった。また、これを飲食店に販売してもらうことで、飲食店での出会いを活性化するとともに、販売手数料を支払い、飲食店を応援するものでもあった。大仙郷のいろいろな飲食店にお願いし、配置させていただいたが、販売が思うように伸びず、事業は失敗に終わった。周知はA4のフライヤーで行ったが、あまり拡散力がなかったのに加え、事業がわかりにくいものであった可能性がある。しかしながら、収益化できた事業であったことから、当委員会に与えられた予算を戻入することができた。このような事業を、今後も展開していくことができれば、予算がかかるより大きな事業をすることができるようにもなるだろう。

8月定例会は花火ウィークの運営をするもので、準備からステージの進行補助、片付けまで、花火ウィーク実行委員会のメンバーとともに行った。当日は大きなトラブルもなく、無事に終えることができた。この事業のもう一つの目的は大曲JCをPRすることであったが、これも司会者との連携により、概ね成功したと思われる。

共に「大曲の花火」の日に行ったのだが、世界に誇る「大曲の花火」に関わることが、この街でまちづくりをすることであると考えているため、これはその第一歩である。消滅可能性都市と言われているこの地では、このままでは徐々に様々な活動が制限されて行き、衰退していくことだろう。そこに一石を投じるのが、「大曲の花火」だと考えている。この地域資源が世界に対して価値を生み出すことができれば、大仙郷は今後も存在し続けるかもしれない。文化が都市を存続させるためには、その文化を継ぐ者を育てていく必要がある。そんな場所ができれば、JCが目指す、明るい豊かな社会が実現できるかもしれない。

### 2023年度を振り返って

まちづくり委員会 副委員長 藤田 靖弘

JC8年目にして初めてのまちづくり委員会で学ぶことが多い 1 年でした。副委員長という役目をいただきありがとうございました。

委員会が動き始めてまず感じたことは、山崎副理事長、内田委員長、石川里奈君の 3 名が、私よりもこのまちのことをとても良く知っている、ということでした。委員会を開くだけで様々な情報を得ることができる、そんな有意義な委員会でした。

私自身、副委員長としてうまく機能できず悔いはありますが、全体的にみると鈴木理事長が掲げた愉快活発な1年にしていたいたなと感じます。

激動の1年の中で鈴木理事長をはじめ、鈴木専務、そして三役の皆さんは特に大変な1年だったかと思いますが、会を守ってくださりありがとうございました。やはり本気の人の姿というものは他者を惹きつけます。この1年で学んだ経験を活かし、2024年度を駆け抜けます。

### (3) 青少年育成委員会

#### 2023 年を振り返って

青少年育成委員会 委員長 池田 浩之

2023 年度は青少年育成委員会委員長を務めさせていただきました。当初、鈴木亮太理事長より委員長職の拝命を受けた際には頑なに断っていたことを覚えています。それは、私の過去の JC 歴と、LOM の内情を理解していないことから委員長の任を全うする自信が無かったことからでした。しかし、鈴木理事長からの熱いアプローチを再三受けついに承諾してしまいました。不安ながらスタートしたものの無事に 1 年間で走りきることができたことは熊谷副理事長を始め委員会メンバーにも恵まれたからだだと思います。

青少年育成委員会は 6 月と 10 月に定例会を開催しました。

6 月定例会は安藤醸造様にご協力を頂き五感で楽しむ食育として小学生を含む家族の皆様に参加いただき「味噌づくり体験」を行いました。子供たちが両親と協力しながら楽しく学び励む姿は良き思い出となりました。

10 月定例会は秋の稔りフェアに参画させていただき「HALLOWEEN FESTA」と称し子供たちの自由な表現の場を設営しました。衣装をしてきた子供たちに景品を渡し写真撮影スポットも併設したことから多くの来場者にお越しいただき有意義なものとなりました。

委員長として未熟な所も多々あり迷惑もおかけしたと存じますが、この貴重な 1 年間にによりやりがいや達成感、仲間の大切さを改めて感じる事ができ人生の財産となりました。以上で私の 1 年の活動報告とさせていただきます。ありがとうございました。

#### 2023 年を振り返って

青少年育成委員会 副委員長 佐藤大成

本年度出会った仲間たちとの交流が深いものになり、青年会議所以外での交流が多く行えたことが今年一番の成果だと思います。多くの絆が財産になるのです。

1 年間いろいろな人に支えられ助けていただきました。本当に感謝しております。あと 9 年楽しい JC ライフをよろしくお願いします。



#### (4) 総務広報委員会

[2023 年度を振り返って]

総務広報委員会 [委員長] 三浦 早卯

2023年度総務広報委員会の委員長として初めて総務の仕事を経験させていただきました。大曲青年会議所に入会して数年経ちましたが、まだまだ青年会議所の事をよく理解できていない事もあり。私個人としては、総務の担いを通して、青年会議所についての理解を深める目的もありました。この一年間を振り返ると、こちらの目的につきましても大変な経験を得ることが出来ました。しかし本来の青年会議所活動における総務の務めにつきましても、非常にお粗末な結果となってしまいました。総務の仕事は、一年を通じて多くの事がありましたが、多くおいて、取り掛かりに遅れてしまい、会員の皆様に多大な迷惑をお掛けしてしまいました。また、本来であればこの一年の一大目標である「大曲青年会議所の認知度向上」につきましても、方向性をしっかりと定められず、7月定例会においても、会員一丸となって広報活動をする機会を設ける必要がありましたが、準備不足により当定例会を総務で企画することが出来ませんでした。こちらの代わりとして下半期より、広報活動を改めて考え直すことになりましたが、SNSについて自分自身あまり詳しくない事もあり、活発な情報発信を行えていませんでした。私のような不慣れな人間でも、更新しやすくなるように、各記事については、それぞれの担当委員会に原稿を依頼することとなりました。一年をかけて、ようやく体裁の整った広報活動を行うことが出来ました。本年度は会員減少が原因かはわかりませんが、幸か不幸か卒業生がいない年となりました、本来であれば卒業生を送り出す事業がありましたが、例年よりだいぶ少ない総務委員会の職務内容となりました。それにもかかわらずほとんどの作業において、無事に務め上げることが出来ませんでした。今後も数年に渡り大曲青年会議所において、活動をしていく上で、総務委員会での経験と反省を胸に、邁進していきたいと思っております。この一年間多くの写真を撮る機会がありました、改めて一步引いたところから全体を見回すと、多くの愉快さ活発さに溢れていました、自身もその一片でありたいと思っております。一年間ありがとうございました。

2023 年度を振り返って

総務広報委員会 副委員長 檜森庸典

2023 年は新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に移行されたことで自粛ムードから徐々に活動を再開できた年だったと感じます。様々なイベントが再開され、人と人の直接の交流の機会が増え、大曲青年会議所としての活動も例年と比べ活気づいた年となりました。新型コロナウイルス感染症が流行し、これまで通りの活動が続けられず耐え忍ぶ時間が長く続いていましたがそのつらい期間の中でも新たに学べたことが多くありました。コロナ禍で学んだことと自粛中なかなか発散できなかったやる気をこれから大いに放出していく所存です。

## (1)2022 年度 理事長諸会議及び行動記録

- 1 月 4 日(水) 新年挨拶回り
- 1 月 6 日(金) 新年挨拶回り
- 1 月 7 日(土) 秋田ブロック協議会 第 1 回会員会議所会議
- 1 月 8 日(日) 第 4 回予定者理事会
- 1 月 11 日(水) 新年挨拶回り・大曲商工会議所 新年賀詞交歓会
- 1 月 14 日(土) (一社)能代青年会議所 新年祝賀会
- 1 月 16 日(月) (一社)湯沢青年会議所 新年祝賀会
- 1 月 17 日(火) 第 1 回三役会議
- 1 月 18 日(水) 大曲商工会議所青年部 新年賀詞交換会
- 1 月 20 日(金)~1 月 22 日 京都会議
- 1 月 27 日(金) 第 1 回 通常総会・第 1 回理事会・1 月定例会
- 1 月 28 日(金) (一社)秋田青年会議所 新年祝賀会
- 1 月 30 日(月) (公社)由利本荘青年会議所 新年祝賀会
- 1 月 31 日(火) (一社)横手青年会議所 新年祝賀会
- 2 月 4 日(土) 秋田ブロック協議会 第 2 回役員・会員会議所会議・新年祝賀会
- 2 月 6 日(月) 第 2 回理事会
- 2 月 11 日(土) (一社)横手青年会議所 2 月定例会
- 2 月 17 日(金) 第 2 回三役会議
- 2 月 24 日(金) 第 1 回臨時総会・2 月定例会
- 2 月 27 日(月) 第 1 回臨時理事会
- 3 月 4 日(土) 秋田ブロック協議会 第 3 回役員・会員会議所会議
- 3 月 6 日(月) 第 3 回理事会
- 3 月 17 日(金) 第 3 回三役会議
- 3 月 19 日(日) 3 月定例会
- 3 月 25 日(土) (公社)日本青年会議所 第 173 回東京総会
- 3 月 26 日(日) 秋田県議会選挙 公開討論会
- 4 月 4 日(火) 第 4 回理事会
- 4 月 7 日(金) 秋田ブロック協議会 会頭公式訪問
- 4 月 13 日(木) 第 2 回臨時理事会
- 4 月 14 日(金) 花火ウィーク実行委員会・
- 4 月 15 日(土) 秋田ブロック協議会 第 4 回役員・会員会議所会議
- 4 月 19 日(水) 第 4 回三役会議
- 4 月 20 日(木) OB 会 中和歓待打ち合わせ
- 4 月 29 日(土) 4 月定例会

5月5日(金) 秋田ブロック協議会 第5回会員会議所会議  
5月8日(月) 第5回理事会  
5月10日(水) 第一回花火ウィーク実行委員会  
5月11日(木) 大仙市国際交流協会  
5月19日(金) 第5回三役会議  
5月25日(水) 大曲支援学校 総会  
5月26日(金)～29日(月) 中和国際青年商会 歓待事業・5月定例会  
6月3日(土) 秋田ブロック協議会 第6回会員会議所会議  
6月5日(月) 第6回理事会  
6月7日(水) 秋田県中小企業家同友会 大仙美郷地区会 第8回定時地区会 総会  
6月10日(土) 大仙市国際交流協会 総会・(一社)湯沢青年会議所 55周年記念祝賀会  
6月15日(木) 第6回三役会議  
6月24日(土) 6月定例会・第3回臨時理事会  
6月25日(日) JCカップ U-11 サッカー秋田地区予選大会  
6月27日(火) 東北地区協議会 総会  
7月4日(火) 第7回理事会  
7月7日(金) 秋田ブロック協議会 第7回役員・会員会議所合同会議  
7月8日(土) 第53回 2023年度 秋田ブロック大会・7月定例会  
7月9日(日)～7月16日(日) (公社)日本青年会議所 国際アカデミー  
7月19日(水) 大曲倫理法人会モーニングセミナー・三役会議  
7月14日(木) 第2回まつり大曲推進協議会 実行委員会  
7月21日(金)～7月23日(日) サマーコンファレンス 2023  
7月28日(金) 東北中央自動車道新庄・湯沢間 建設促進フォーラム  
8月4日(金) 第8回理事会  
8月17日(木) 第8回三役会議・監事会  
8月19日(土) まつり大曲推進協議会 夏祭り大曲 事前準備  
8月20日(日) まつり大曲 夏祭り大曲  
8月21日(月) まつり大曲推進協議会 夏祭り大曲 撤収作業  
8月25日(金)・8月26日(土) 大曲の花火ウィーク 2023・8月定例会  
9月2日(土)・9月3日(日) 東北青年フォーラム 2022 in北上  
9月5日(火) 第9回理事会  
9月9日(土) 秋田ブロック協議会 第8回役員・会員会議所合同会議  
9月13日(水) 第1回特別推進委員会  
9月15日(金) 第9回三役会議  
9月21日(木)～9月24日(日) 中和国際青年商会 訪問  
9月26日(火) 第1回臨時総会・9月定例会

- 10月3日(火) 第10回理事会
- 10月5日(木)~10月8日(日) 第72回全国大会東京大会
- 10月12日(木) 信用保証協会 若手経営者セミナー
- 10月16日(月) 第10回三役会議
- 10月19日(木) (一社)湯沢青年会議所 定例会
- 10月21日(土) 10月定例会「」
- 11月4日(土) 秋田ブロック協議会 第9回役員・会員会議所合同会議  
2023年度 秋田ブロック協議会 卒業式
- 11月6日(月) 第11回理事会
- 11月7日(火) 11月定例会
- 11月13日(月) 第11回三役会議
- 11月14日(火)~11月19日(日) 世界会議チューリッヒ大会
- 11月27日(月) 第4回臨時理事会
- 11月28日(火) 日本ファッション部会 最終委員会 In 秋田
- 12月1日(金) 東北地区協議会 2022年度 第3回会員会議所会議  
東北地区協議会 卒業証書授与式並びに卒業式大懇親会
- 12月4日(月) 第12回理事会
- 12月5日(火) 秋田ブロック協議会 最終役員・会員会議所会議(WEB)
- 12月7日(木) 大曲ライオンズクラブ クリスマス家族会
- 12月11日(月) 大曲仙北ロータリークラブ クリスマス家族会
- 12月13日(水) テンダーライオンズクラブ クリスマス家族会
- 12月14日(木) 第2回臨時総会・12月定例会
- 12月15日(金) 特別推進委員会委員会
- 12月22日(金) 最終理事会

## (1)2023 年度 会務記録

### ■ 理事予定者セミナー

日 時:2022年9月16日(金)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 池田浩之 藤原健太 藤田靖弘 佐藤大成

佐々木駿 堀井勇輝 佐々木尚美 仙北直樹 佐藤信暁

17名

### ■ 第1回 三役予定者会議

日 時:2022年9月21日(水)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

5名

### ■ 第1回 理事監事予定者会議

日 時:2022年9月28日(水)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 池田浩之 藤原健太 佐々木尚美 佐藤信暁

11名

### ■ 第2回 三役予定者会議

日 時:2022年10月19日(水)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

5名

### ■ 第2回 秋田ブロック 会員会議所候補者会議



日 時:2022年10月23日(日)

14:00~

場 所:大館市上川沿公民館

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太

3名

■ 第2回 理事監事予定者会議

日 時:2022年11月2日(水)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 池田浩之 藤原健太 佐々木尚美 仙北直樹

佐藤信暁

13名

■ 東北地区事業説明会

日 時:2022年11月8日(火)

19:30~

場 所:オンライン

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也

3名

■ 第3回 秋田ブロック 会員会議所候補者会議

日 時:2022年11月12日(土)

14:00~

場 所:秋田市 文化創造館

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太

3名

■ 第3回 三役予定者会議

日 時:2022年11月14日(月)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

5名

- 第3回 理事監事予定者会議  
日 時:2022年11月24日(木)  
19:30~  
場 所:JCルーム  
出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 鈴木輝斗 三浦早卯 内田清文  
藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿 仙北直樹 佐藤信暁  
12名
  
- 第1回 臨時三役予定者会議  
日 時:2022年12月7日(水)  
19:30~  
場 所:JCルーム  
出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太  
5名
  
- 第4回 秋田ブロック 会員会議所候補者会議  
日 時:2022年12月10日(土)  
14:00~  
場 所:秋田市 秋田県JAビル  
出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太  
3名
  
- 第4回 三役予定者会議  
日 時:2022年12月23日(金)  
19:30~  
場 所:オンライン  
出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太  
5名
  
- 新年挨拶周り  
日 時:2023年1月4日(水) 1月6日(金)  
場 所:大仙市美郷町仙北市  
出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗  
5名
  
- 第1回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年1月7日(土)

14:00~

場 所:鹿角 ハイブリッド開催

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太

3名

■ 第4回 理事監事予定者会議

日 時:2023年1月8日(日)

14:00~

場 所:大曲エンパイヤホテル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 池田浩之 藤原健太 佐々木駿 仙北直樹

佐々木尚美 佐藤信暁

14名

■ 第1回 三役会議

日 時:2023年1月17日(火)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗

4名

■ 京都会議

日 時:2023年1月20日(金)~1月22日(日)

場 所:国立京都国際会館

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 進藤祐太 鈴木一生 藤原健太 池田浩之 佐藤信暁

7名

■ 大曲支援学校スキー教室補助

日 時:2023年1月26日(木)~2月3日(金)

9:30～

場 所:大曲ファミリースキー場

出席者:佐藤悠 熊谷拓也 鈴木輝斗 鈴木一生 三浦早卯 藤原健太 池田浩之

7名

■ 第1回通常総会 新年賀詞交歓会

日 時:2023年1月27日(金)

15:30～

場 所:大曲エンパイヤホテル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿

仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁

15名

■ 第1回理事会

日 時:2023年1月27日(金)

17:30～

場 所:大曲エンパイヤホテル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿

仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁

15名

■ 第2回 秋田ブロック 会員会議所会議

秋田ブロック協議会 合同懇談会 賀詞交換会

日 時:2023年2月4日(金)

16:00～

場 所:さとみ温泉

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤 祐太 三浦早卯

池田浩之 伊藤彩香 藤原健太 佐々木駿

10名

■ 第2回 理事会

日 時:2023年2月6日(月)

19:30～

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太  
三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 佐藤大成 藤原健太  
佐々木駿 仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁  
16名

■ 第2回 三役会議

日 時:2023年2月17日(金)  
19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太  
5名

■ 第1回 臨時総会 2月定例会

日 時:2023年2月24日(金)  
15:45~

場 所:グランドパレス川端

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太  
三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 佐藤大成 藤原健太 佐々木駿  
伊藤彩香 石川里奈 飛嶋大輔 佐々木尚美 佐藤信暁  
17名

■ 第1回 臨時理事会

日 時:2023年2月27日(月)  
19:30~

場 所:WEB

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太  
三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿  
仙北直樹 佐々木尚美  
14名

■ 第3回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年3月4日(土)  
15:00~

場 所:湯沢商工会議所会館

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太

3名

■ 第3回理事会

日 時:2023年3月6日(金)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 佐藤大成 藤原健太

佐々木駿 仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁

16名

■ 第3回 三役会議

日 時:2023年3月17日(金)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗

4名

■ 3月定例会

日 時:2023年3月19日(日)

14:00~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 伊藤彩香 藤原健太 飛嶋大輔

仙北直樹 佐藤信暁

14名

■ 第173回 総会

日 時:2023年3月25日(土)

13:00~



場 所:東京ビックサイト

出席者:鈴木亮太

1名

■ 公開討論会

日 時:2023年3月26日(日)

14:30~

場 所:美郷町公民館

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 伊藤彩香 藤原健太

飛嶋大輔

13名

■ 第4回 理事会

日 時:2023年4月4日(火)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 佐藤大成 藤原健太 佐々木駿

仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁

15名

■ 会頭公式訪問

日 時:2023年4月7日(金)

18:30~

場 所:金勇

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 藤原健太 佐々木駿

佐藤信暁 飛嶋大輔

8名

■ 第2回 臨時理事会

日 時:2023年4月13日(木)

19:30~

場 所:オンライン

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 池田浩之 佐々木駿 仙北直樹

佐々木尚美 佐藤信暁

12名

■ 花火ウィーク実行委員会

日 時:2023年4月14日(金)

11:00~

場 所:大曲商工会議所

出席者:鈴木亮太 内田清文

2名

■ 第4回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年4月15日(土)

14:00~

場 所:大館市民文化会館 ほくしか鹿鳴ホール

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太

3名

■ 第4回 三役会議

日 時:2023年4月19日(水)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

5名

■ 4月定例会

日 時:2023年4月29日(土)

14:00~

場 所:丸子のこみち

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 伊藤彩香 佐々木駿

飛嶋大輔 佐々木尚美

14名

■ 第5回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年5月5日(金)

14:00~

場 所:「アクアパル」

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太

3名

■ 第5回 理事会

日 時:2023年5月8日(月)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 三浦早卯

藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿 佐々木尚美 佐藤信暁

12名

■ 第5回 三役会議

日 時:2023年5月19日(金)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗

4名

■ 5月定例会 中和歓待事業

日 時:2023年5月29日(月)

16:00~

場 所:エンパイヤホテル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太  
鈴木一生 三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 石川里奈 池田浩之  
伊藤彩香 藤原健太 佐々木駿 飛嶋大輔 佐藤信暁 仙北直樹  
佐々木尚美  
19名

■ 第6回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年6月3日(土)

14:30~

場 所:大曲交流センター

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太  
3名

■ 第6回 理事会

日 時:2023年6月5日(月)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太  
内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿 飛嶋大輔  
仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁  
15名

■ 第6回 三役会議

日 時:2023年6月15日(木)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗  
4名

■ 6月定例会

日 時:2023年6月24日(土)

9:00~

場 所:仙北ふれあい文化センター

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 伊藤彩香 藤原健太

佐藤信暁 仙北直樹

12名

■ 第3回 臨時理事会

日 時:2023年6月24日(土)

12:00~

場 所:仙北ふれあい文化センター

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 伊藤彩香 藤原健太

佐藤信暁 仙北直樹

12名

■ 第7回 理事会

日 時:2023年7月4日(火)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿

飛嶋大輔 仙北直樹 佐々木尚美

15名

■ 第7回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年7月7日(金)

13:00~

場 所:秋田市役所

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太

3名

■ 7月定例会

日 時:2023年7月8日(土)

9:00~

場 所:アトリオン

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 佐藤大成 伊藤彩香

藤原健太 佐々木駿 飛嶋大輔 西村優志 佐藤信暁

17名

■ 第36回 国際アカデミー

日 時:2023年7月10日(月)~15日(土)

11:00~

場 所:ホテルグランヒルズ静岡

出席者:鈴木亮太

1名

■ 第7回 三役会議

日 時:2023年7月19日(水)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗

4名

■ サマーコンファレンス

日 時:2023年7月22日(土)~23日(日)

場 所:パシフィコ横浜

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 進藤祐太 池田浩之 藤原健太 鈴木一生

佐藤大成 佐藤信暁

8名

■ 東北中央自動車道新庄・湯沢間 建設促進フォーラム

日 時:2023年7月28日(金)

14:30~

場 所:湯沢グランドホテル

出席者:鈴木亮太

1名

■ 大曲支援学校プール監視

日 時:2023年7月25日(火)~8月4日(金)

場 所:大曲支援学校

出席者:佐藤悠 進藤祐太 鈴木輝斗 飛嶋大輔 伊藤彩香

5名

■ 第8回 理事会

日 時:2023年8月4日(火)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿 飛嶋大輔

仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁

15名

■ 監事会

日 時:2023年8月17日(水)

18:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 鈴木輝斗 仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁

5名

■ 第8回 三役会議

日 時:2023年8月17日(水)

19:30~



場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太  
5名

■ 8月定例会

日 時:2023年8月25日(金)

16:00~

場 所:花火ウィーク会場(はなびのこみち)

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗  
三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 伊藤彩香 飛嶋大輔  
仙北直樹 佐々木尚美  
12名

■ 東北青年フォーラム in きたかみ

日 時:2023年9月2日(土)~3日(日)

場 所:北上総合体育館

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 進藤祐太  
藤原健太 佐々木駿 飛嶋大輔 西村優志 佐藤信暁  
10名

■ 第9回 理事会

日 時:2023年9月5日(火)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太  
三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿  
仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁  
15名

■ 第8回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年9月9日(土)

13:30~

場 所:ベッチモントYOKOTE

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太

3名

■ 第9回 三役会議

日 時:2023年9月15日(金)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

5名

■ 中和訪問

日 時:2023年9月21日(木)~24日(日)

場 所:台湾

出席者:鈴木亮太 進藤祐太

2名

■ 第2回 臨時総会 9月定例会

日 時:2023年9月26日(火)

18:00~

場 所:大曲プラザたつみ

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿

伊藤彩香 石川里奈 飛嶋大輔 西村優志 仙北直樹

佐藤信暁(公欠)

18名

■ 第10回 理事会

日 時:2023年10月3日(火)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿

仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁

14名

■ 第174回総会

日 時:2023年10月6日(金)

13:00~

場 所:東京ビッグサイト

出席者:鈴木亮太

1名

■ 第72回 全国大会東京大会

日 時:2023年10月7日(土)~8日(日)

場 所:東京ビッグサイト

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 山崎竜俊 進藤祐太 池田浩之

佐々木駿 佐藤信暁

7名

■ 第10回 三役会議

日 時:2023年10月16日(月)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

5名

■ 10月定例会

日 時:2023年10月21日(土)

9:30~

場 所:ヒカリオ

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 佐藤大成 藤原健太 伊藤彩香

飛嶋大輔 佐々木尚美

14名

■ 第9回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年11月4日(土)

10:00~

場 所:アクアパル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 藤原健太 進藤祐太

4名

■ 秋田ブロック協議会 本今年度合同懇談会・卒業式

日 時:2023年11月4日(土)

18:00~

場 所:アクアパル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 藤原健太 進藤祐太

藤田靖弘 佐藤信暁

7名

■ 第11回 理事会

日 時:2023年11月6日(月)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 池田浩之 藤原健太 佐藤大成

仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁

12名

■ 11月定例会

日 時:2023年11月7日(火)

18:00~

場 所:グランドパレス川端

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 佐藤大成 藤原健太 佐々木駿

石川里奈 飛嶋大輔 藤村栄幸 佐藤信暁 仙北直樹

佐々木尚美

18名

■ 第11回 三役会議

日 時:2023年11月13日(月)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太

4名

■ 2023 JC I 世界会議チューリッヒ大会

日 時:2023年11月14日(火)~18日(土)

場 所:スイス

出席者:鈴木亮太

1名

■ 第4回 臨時理事会

日 時:2023年11月27日(月)

22:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 佐藤大成 藤原健太 佐々木駿

仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁 飛嶋大輔

16名

■ 東北地区協議会 2023 年度卒業証書授与式

日 時:2023年12月1日(金)

17:00~

場 所:湯沢グランドホテル  
出席者:鈴木亮太 藤原健太  
2名

■ 第12回 理事会

日 時:2023年12月4日(月)  
19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太 三浦早卯 藤田靖弘  
池田浩之 藤原健太 佐々木駿 佐藤信暁  
10名

■ 第10回 秋田ブロック 会員会議所会議

日 時:2023年12月5日(火)  
19:00~

場 所:Zoom

出席者:鈴木亮太 佐藤悠  
2名

■ 大曲ライオンズクラブクリスマス家族会

日 時:2023年12月7日(木)  
18:00~

場 所:グランドパレス川端

出席者:鈴木亮太 佐藤悠  
2名

■ 大曲仙北ロータリークラブクリスマス家族会

日 時:2023年12月11日(月)  
18:00~

場 所:大曲プラザたつみ

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊

2名

■ 大曲テnderライオンズクラブクリスマス家族会

日 時:2023年12月13日(水)

18:00~

場 所:ホテル

出席者:鈴木亮太 飛嶋大輔

2名

■ 第3回臨時総会

日 時:2023年12月14日(木)

16:00~

場 所:エンパイヤホテル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿 飛嶋大輔

伊藤彩香 佐藤信暁 仙北直樹 佐々木尚美

16名

■ 12月定例会

日 時:2023年12月14日(木)

18:00~

場 所:エンパイヤホテル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿

飛嶋大輔 伊藤彩香 佐藤信暁 仙北直樹 佐々木尚美

17名

■ 監事会

日 時:2023年12月18日(月)

19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木輝斗 進藤祐太 佐藤信暁 仙北直樹 佐々木尚美  
5名

■ 第12回 三役会議

日 時:2023年12月20日(水)  
19:30~

場 所:WEB

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太  
5名

■ 第13回 理事会

日 時:2023年12月22日(金)  
19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太  
三浦早卯 内田清文 藤田靖弘 池田浩之 藤原健太 佐々木駿  
仙北直樹  
13名

■ 最終監査

日 時:2024年1月8日(月)  
19:30~

場 所:JCルーム

出席者:鈴木亮太 山崎竜俊 熊谷拓也 鈴木輝斗 進藤祐太  
佐々木駿 佐藤信暁 仙北直樹 佐々木尚美  
9名

■ 第5回 臨時理事会

日 時:2024年1月9日(火)



16:00～

場 所:大曲エンパイヤホテル

出席者:鈴木亮太 佐藤悠 熊谷拓也 山崎竜俊 鈴木輝斗 進藤祐太

三浦早卯 藤田靖弘 池田浩之 佐藤大成 藤原健太 佐々木駿

仙北直樹 佐々木尚美 佐藤信暁 飛嶋大輔

16名

## 9. 2023年度 公的委嘱一覧

鈴木 亮太 理事長

丸子川を美しくする会 会長

まつり大曲推進協議会 委員

東北中央自動車道 新庄・湯沢間建設促進フォーラム実行委員会 委員

大曲支援学校を支える会 委員

大仙市国際交流協会 委員

山崎 竜俊 副理事長

花火ウィーク実行委員会 委員

まつり大曲推進協議会 委員

内田 清文 委員長

花火ウィーク実行委員会 委員

## 10. 総会・定例会・理事会出席状況

### (1) 2023年度 総会・定例会出席状況

(三役・監事)	(定例会)	(総会)	(青少年育成委員会)	(定例会)	(総会)
鈴木亮太	(12/12)	(4/4)	池田浩之	(11/12)	(4/4)
佐藤悠	(12/12)	(4/4)	佐藤大成	(4/12)	(0/4)
山崎竜俊	(12/12)	(4/4)	伊藤彩香	(12/12)	(3/4)
熊谷拓也	(11/12)	(4/4)			
鈴木輝斗	(11/12)	(4/4)			
佐藤信暁	(11/12)	(4/4)	(拡大アカデミー委員会)	(定例会)	(総会)
仙北直樹	(8/12)	(3/4)	藤原健太	(10/12)	(4/4)
佐々木尚美	(8/12)	(3/4)	佐々木駿	(8/12)	(4/4)
			堀井勇輝	(0/12)	(0/4)
			飛嶋大輔	(10/11)	(3/3)
(総務広報委員会)			大友崇嗣	(0/7)	(0/4)
三浦早卯	(12/12)	(4/4)	西村優志	(2/6)	(1/4)
檜森庸典	(0/12)	(0/4)	藤村栄幸	(1/3)	(0/4)
(まちづくり委員会)			(事務局)		
内田清文	(7/12)	(0/4)	進藤祐太	(11/12)	(4/4)
藤田靖弘	(12/12)	(4/4)	鈴木一生	(4/12)	(1/4)
石川里奈	(4/12)	(0/4)			

(2) 理事会出席状況

役職	氏名	予①	予②	予③	予④	理①	理②	理③	理④	理⑤	理⑥	理⑦	理⑧	理⑨	理⑩	理⑪	理⑫	理⑬	臨予①	臨①	臨②	臨③	臨④	臨⑤	
理事長	鈴木 亮太	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
直前理事長	佐藤 悠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
副理事長	山崎 竜俊	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
副理事長	熊谷 拓也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専務理事	鈴木 輝斗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
総務広報委員会委員長	三浦 早卯	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務広報委員会副委員長	檜森 庸典	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
まちづくり委員会委員長	内田 清文	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
まちづくり委員会副委員長	藤田 靖弘	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○
青少年育成委員会委員長	池田 浩之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
青少年育成委員会副委員長	佐藤 大成	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○
拡大アカデミー委員会委員長	藤原 健太	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
拡大アカデミー委員会副委員長	佐々木 駿	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○
拡大アカデミー委員会副委員長	堀井 勇輝	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
事務局 局長	進藤 祐太	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
監事	佐藤 信暁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○
監事	仙北 直樹	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
監事	佐々木尚美	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○

11. 2023年度 総会・定例会における無欠席者

1年間 鈴木亮太、山崎竜俊、藤田靖弘

2年間 佐藤悠、三浦早卯

## 11. 2023年度 総会・定例会における無欠席者

1年間 鈴木亮太、山崎竜俊、藤田靖弘

2年間 佐藤悠、三浦早卯

## 12. 新入会員、卒業会員、退会者

### (1) 2023年度新入正会員

(1月入会) 飛嶋大輔(鈴木亮太、佐藤悠)

(4月入会) 大友崇嗣(鈴木亮太、佐藤悠)

(6月入会) 西村優志(鈴木亮太、池田浩之)

(10月入会) 藤村栄幸(藤田靖弘、佐々木駿)

### (2) 2023年度卒業会員 JC 履歴

該当者なし

### (3) 2023年度退会者

該当者なし



#### IV. 庶務規定による引継ぎ物件

- 1、 入会申込書綴り
- 2、 退会届、休会届綴り
- 3、 特別会員入会申込書綴り
- 4、 事務局保管綴り
  - ① 2023年度理事会資料、総会、理事会議事録綴り
  - ② 2023年度決算書、元帳
  - ③ 2023年度領収書ほか会計書類
  - ④ 2023年度アルバム及び画像データ
  - ⑤ 2023年度広報誌「志」
  - ⑥ 2023年度諸資料
    - ・総会・定例会出席表綴り
    - ・役員登記綴り
    - ・予定者文章綴り
    - ・日本青年会議所文章綴り
    - ・東北地区協議会文章綴り
    - ・秋田ブロック協議会文章綴り
    - ・各種広報綴り
    - ・その他一般文章綴り
    - ・事務局発信文章綴り
    - ・出向者報告書綴り
    - ・委員会事業報告綴り
    - ・選挙管理委員会報告書
    - ・一般社団法人大曲青年会議所登記控

以上の書類・資料を引き継ぎます

一般社団法人 大曲青年会議所  
2024年度 専務理事 佐々木 駿 様

一般社団法人 大曲青年会議所  
2023年度 専務理事 鈴木 輝斗



## V. 財産目録

# 財 産 目 録

1. 現金	200,000円			
2. 普通預金 預金	200,000円	羽後信用金庫	1066645	普通
3. 未収金	0円			
4. 積立金	2,490,164円			
(内訳) 2023年1月9日 現在				
一般積立金	1,669,072円	羽後信用金庫	1138511	普通預 金
器材関係積立金	448,420円	羽後信用金庫	1138503	普通預 金
国際交流関係積立金	372,672円	羽後信用金庫	1138498	普通預 金
5. 2023年度積立金収支決算書				
(収入) 収入合計	<u>0円</u>			
(内訳)				
特別会費	0円			
利息	0円			
(支出) 積立金積立(支出)合計	<u>0円</u>			
(内訳)				
一般	0円			
(内未収金	円)			
器材関係	0円			
国際交流関係	0円			
(収支差額)	0円	運営費へ		
6. その他				
1 社団法人大曲青年会議所の印			1個	
1 社団法人大曲青年会議所理事長の印			1個	
1 社団法人大曲青年会議所庶務用の印			1個	
1 一般社団法人大曲青年会議所の印			1個	
1 国旗			2枚	
1 国旗(ボード)			1枚	
1 国旗ポールスタンドセット			1脚	

1	J C旗	1枚
1	J C旗 (ボード)	1枚
1	J C旗ポールスタンドセット	1脚
1	J Cバッジ	8個
1	ボード (綱領・JC宣言・JCソング)	1枚
1	書庫	1個
1	ホワイトボード	1枚
1	ネームプレート保管ケース	1個
1	J Cマナースライド	1式
1	プレジデンシャルリース	1式
1	理事会デスクプレート	1式
1	ギャベル (J Cハンマー)	1式
1	電話回線 (フレッツ光回線)	1式
1	会議用テーブル	12卓
1	折りたたみいす	40脚
1	複写機	1機
1	保管庫 (ロッカー)	2個
1	掃除用具庫	1個
1	暖房機	1機
1	スケジュールボード	1枚
1	事務用机	1式
1	指示板	1個
1	ナンバリング	1機
1	大型ホチキス	1機
1	パソコン	2式
1	パソコンデスク	1式
1	デジタルカメラ	1機
1	ビデオカメラ	1機
1	テレビ	1機
1	ベスト	30枚
1	ゼッケン	1式
1	半纏	21枚
1	プロジェクター	1式
1	大型スクリーン	1式
1	小型スクリーン	1式
1	ポータブルP A (マイク3本含む)	1式
1	I Cレコーダー	1台
1	デジタル4kビデオカメラ	1台
1	デジタルコンパクトカメラ	1台
1	一眼レフ用望遠レンズ	1機
1	ゲーム機	1台
1	電話機	1台


以上

# 監査報告書


2024年 1月 8日

一般社団法人大曲青年会議所  
理事長 鈴木 亮太 殿

一般社団法人大曲青年会議所

監事 仙北直樹 

監事 佐々木 尚美 

監事 佐藤 信晃 

私たち監事は、2023年1月1日から2023年12月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下の通り報告いたします。

## 記

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を受け。必要に応じて説明を求め重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの内訳表、附属明細書、注記、財産目録等）並びに公益目的支出実施報告書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書等は、法令、定款、諸規定に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令、定款、諸規定に違反する重要な事項は認められません。

#### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しており、法令、定款、諸規定、公益法人会計基準に従い適正である認めます。

#### (3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令、定款、諸規定、公益法人会計基準に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

## 理事長所信

一般社団法人大曲青年会議所  
2024年度理事長 藤田 靖弘

### 『はじめに』

青年会議所は、青年としての英知と勇気と情熱をもって明るい豊かな社会を築き上げるべく、活動・運動をしております。その方針の上で、時代の変化と共に変わる地域の課題やニーズに対応し続け、現在の大曲青年会議所があります。今までそれができたのは、地域の皆様の支え、そして先輩諸賢が確かな歴史を紡がれてこられた賜物に他なりません。今日、こうして仲間たちと共に活動できていることに、感謝を申し上げます。

今、世界は国家間の紛争等により情勢が不安定になっています。その一方で、AI や IoT を始めとしたデジタル技術の飛躍的な発展等、社会の常識は大きく変化しており、時代は次のステージに突入したと言えるでしょう。今まさに、誰もが想像しなかった新しい世界が開かれ、私たちはそこで新たな問題へ直面し、その対応を迫られています。

しかし、この想像できない世界、新たな問題というものはいつの時代もあったはずです。大曲青年会議所の先輩諸賢は、その時々新たな課題に向き合い、情熱をもって明るい豊かな社会の為に尽力されてきました。我々にもそれができるはずです。先輩諸賢の意思を引き継ぎ、想像力を最大限発揮し、時代と地域のニーズを的確に捉え、魅力あふれる持続可能な地域を築きあげます。

### 『私自身』

2016年に大曲青年会議所へ入会した私は最初の4年間で【この組織の活動はやればやる程楽しくなり、楽しくなれば楽しくなる程身につくものが多くなる】といった感覚を得ることができました。

しかし2020年、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い自社の業種である介護業界は大打撃を受け、同時に利用者様の命を守るべく、他者との接触を断つ方向へと舵を切りました。そこからの期間は、私は大曲青年会議所で理事を務めながらも十分な活動ができずに、もどかしく、悔しい日々が続きました。積極性を出せない私の姿勢が、仲間のモチベーションを削いでいる感覚が生まれ、申し訳ない気持ちが強くなりました。何のために会員で居続けるのか疑問に感じ始め、自問自答を繰り返す日々が続きました。しかし、そんな中でも変わらず接してくれる仲間たちや、絶対に辞めるなど励ましてくれる先輩方に支えていただき、コロナ禍を乗り切ることができました。

この数年で大きく成長した仲間たちに早く追いつきたい、追い抜きたいという焦りはあります。その反面、コロナ禍の葛藤があったからこそ自分の中に強く根付いた礎が、自身の情熱を焚き付けてくるのを感じています。やればやる程楽しくなるという感覚は私にとって

一種のゾーンのようなものです。それをまた強く感じたい、仲間たちにももっと感じてもらいたい。誰かが新しい挑戦に躊躇するとき、背中を思い切り押してあげたい。その気持ちは昂るばかりです。

#### 『地域のために』

我々が住み暮らすこの地域には「大曲の花火」を代表とした観光資源、「田沢湖高原」を始めとする県内有数の自然、「後三年合戦」の地であった等の重要な歴史といった様々な魅力があります。しかし、SNS等の情報は都会の魅力で溢れ、自らの住み暮らす地域に目を向ける機会は減少しております。

その問題に対し、地域の魅力に多くの人々の注目を集める必要があります。我々が行う活動や運動により地域の方々が「こんな魅力があったのか」「もっと他にも魅力がありそうだから調べてみよう」といった想像力を掻き立てることができる事業を展開してまいります。

#### 『次代を担う青少年へ』

近年、青少年が育っていく環境は多くの情報に溢れています。画面越しに知り、学ぶ機会が増え、快適性が上がる一方で他者とのコミュニケーション機会が減少している問題もあります。他者との関わりの中でしか得られないものがあります。子供たちは大きな可能性を秘めています。その子供たちが、いつもの学校教育や画面越しとは違った環境下で学ぶことで、自身の可能性に気が付き自信を深め、将来この地域でそれを発揮できる未来を想像する時間を創出してまいります。

#### 『同志のために』

会員拡大が喫緊の課題であることは明白ですが、そのためには我々の想像力を発揮する必要があります。この地域に住み暮らす方々は、一人ひとり違った状況で生活されています。相手が今なにを求めているのかを的確に捉え、相手によりアプローチを変え、青年会議所の魅力を伝えます。その想像力をもった我々の優しい姿こそ、相手にとっての一番の魅力であると信じています。

また、新入会員に対しては青年会議所会員としての資質を高めるとともに、青年会議所活動・運動の意味の更なる理解を促進し、さらに定例会・各種事業への参加促進を図りつつ交流を企画し、想像力豊かな次代のリーダーを育成します。

#### 『滲み出る魅力をもって』

情報発信の方法が多様化する現代において、発信方法の選択は非常に重要な意味をもちます。我々の魅力的な活動・運動が他に埋もれてしまわぬよう、想像力を発揮しその時々最適な媒体を使用し、我々の活動・運動を発信してまいります。また、発信する魅力はその場のものだけでなく、我々から滲み出る内面の魅力と共に発信することで強い説得力を

もちます。発信していない時の姿、取り組み方こそがその魅力を作り上げます。組織として、人としてしっかりとした土台を積み上げながら、活動してまいります。

### 『中和国際青年商會の友と』

本年度は中和国際青年商會との姉妹締結から 35 周年を迎えます。2019 年以降、コロナ禍で制限されていた往来の交流が 4 年の年月を経て昨年、再び交流することが叶いました。そこで初めて交流するメンバーも多く、新しい学びを得ることができました。本年度はこの友好の輪をさらに強く大きくし、互いの人と地域のより平和的・友好的な発展に繋がります。

### 『結びに』

現状、先輩諸賢をはじめ、多くの方々より会員減少へのご心配をいただいております。現役会員を想ってくださる気持ちには感謝しかございません。そのお気持ちにお応えすべく会員拡大に全力を尽くします。しかし、私は独自の感覚があります。会員が減ってきていても、悲観的なことばかりではありません。大曲青年会議所は、初代理事長が立ち上げられた当時、情熱のある会員に溢れ最盛期だったのかもしれませんが。若しくは 100 人以上在籍していた当時が、賑やかで最盛期だったのかもしれませんが。しかし、現在 23 名という規模で、ここまで強い絆で団結した会員会議所を私は他に知りません。ここまで出席率が高く、皆が楽しく参加している、こんな大曲青年会議所の状態を、在籍 8 年間で私はかつて体験したことがありません。即ち、私からすれば今が最盛期と言えるのです。

今を創り上げてきた仲間が周りにいます。その仲間たちと最盛期を更新する 1 年にしたい。それを実現するためにも、地域への効果的な事業展開、新たな仲間との出会い、組織の繁栄を得たいと考えます。私 1 人の力では到底及ぶことのできない到達点です。しかし、仲間がいるから実現ができます。2024 年度を振り返った時、誰もが誇りに思える 1 年となるよう、全会員で新たな最盛期を創り上げる事をお誓いいたします。

スローガン

## 全開！想像力

迷ったら勇気のいる方へ その一歩が全てを変える

### 基本理念

他を想い、本質を射抜き、誰もが優しくなれる地域を築く。

## 基本方針

- 1 地域の本質的な課題解決に向けた取り組みを展開する。
- 2 青少年が愛する地域社会を構築する。
- 3 会員の資質を向上させ、組織力を向上する。
- 4 全会員の優しさを広告塔とし、会員を拡大する。
- 5 効率的、効果的な情報発信にて、組織の存在感を高める。

## (委員会設置背景)

親切心あふれる地域を創造するには、青年経済人としてこれからの大仙郷を支える人財を育成し、JC活動を充実させ、魅力が滲み出るリーダーとなる必要があります。

## (委員会設置目的)

青年ならではの自由闊達な想像力を生かし、新たな仲間を見つけ出し、互いに切磋琢磨できる団体を創造します。

## (委員会概算全体予算)

No1	新年賀詞交歓会	予算	15,000円
No2	フィールドワークIN 仙北市(仮)	予算	10,000円
No3	家族会	予算	30,000円
		合計	55,000円

## (事業内容)

## ■(No1)新年賀詞交歓会

(事業)

## 1)実施に至る背景:

輝かしい新年を迎えるにあたり、大曲JCの2024年度活動による地域創造を来賓並びにOBの皆様との共感の場が必要です。

## 2)目的:

## (対内)

会員相互及びご来場者の皆さまとの交流を深めることで今後の人間関係の構築を図ることを目的とします。  
また、LOMの魅力や価値を見出し、大曲JCとして一体感を高めることを目的とします。

## (対外)

大曲JCは2024年度はどのように地域に貢献していくのかを各方面のみなさまにアピールし、ご理解とご協力を強固なものにすることを目的とします。

3)概算予算: 15,000円

4)実施期間: 2024/1/24

## 5)事業内容:

円卓を用いて、飲食を伴う懇親会形式で行います。

食事はお膳でお出しします。

催し物として、大曲昭和五十八年会様による梵天唄の披露を行います。

6)目標数値: 対外: 対外の参加者の100人の達成(23年度は71名)

対内: 対内アンケートをとり、名刺の配布枚数を集計した総計が300枚以上の達成

## 7)得られる効果:

新年賀詞交歓会を開催することにより、外部団体との連携を強固なものとするともに、正会員と特別会員及び賛助会員の皆様との関係が構築されます。

8)パートナー: なし

## ■(No2)フィールドワークIN仙北市

(事業/推進)

## 1)実施に至る背景:

われわれ大曲JCの活動地域は大仙郷であります。しかしながら、現在の活動地域は大仙市が主となっております。大仙市以外でもJCを広く周知するために、県内でも特に伝統ある街である仙北市でも活動をする必要があります。

## 2)目的:

(対内) 会員同士の絆を深め、大仙郷での会員拡大に前向きになることを目的とします。

(対外) 仙北市民に大曲JCに対し、好印象を持っていただくことを目的とします。

3)概算予算: 10,000円

4)実施期間: 5月初旬

## 5)事業内容:

角館の名所・名勝をチェックポイント形式で歩きます。

町中に参加、開催周知のポスターを貼り、Google formにて参加者の応募と把握を行います。

有力な会員候補者に対して、個別に訪問し、ポスターや案内文などを用いて周知と参加を促します。

6)目標数値: 対外: 会員候補者(20~30代)とご家族10名以上

対内: ①正会員80%以上の参加

②新入会員1名以上

## 7)得られる効果:

これまで活動することが少なかった仙北市に対して、大曲JCの活動と存在を周知することが出来ます。

歴史ある仙北市のまちで活動することで、これまでは感じられなかった体験ができます。

8)パートナー: 仙北市、仙北市観光協会

## ■(No3) 家族会

(事業/推進)

## 1)実施に至る背景:

日頃私たちがJC運動・活動を行えているのはご家族のご理解とサポートがあるからです。今年1年の感謝をご家族に伝え、今後もJC運動・活動を精力的に行えるよう、これからもご家族からのサポートをいただける体制を作る必要があります。

## 2)目的:

(対外) 日頃の感謝を伝え、私たちの活動へのご理解いただくことを目的とします。

(対内) 今年一年サポートして下さったご家族に感謝を伝えることを目的とします。

3)概算予算: 30,000円

4)実施期間: 2024年12月初旬

## 5)事業内容:

立食パーティーを行い、アトラクションを設えることで、参加者に楽しかったという思い出を持ち帰っていただきます。

6)目標数値: (対内)

全正会員80%以上の参加

全会員とご家族含め50名の参加

7)得られる効果: 日頃の大曲JCの活動やメンバーを知ってもらうことで、次年度以降の活動がスムーズになります。

8)パートナー: なし





# 年間事業フレーム

## 拡大アカデミー委員会

委員長 飛嶋 大輔

2023年

2024年

運動・事業名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
新年賀詞交歓会	企画・立案		企画 検討	企画 決定	実施	検証		引継									
上程スケジュール			協議	協・審			協・審										
フィールドワークIN仙北市					企画・立案		企画 検討	企画 決定	実施	検証		引継					
上程スケジュール							協議	協・審			協・審						
家族会												企画・立案		企画 検討	企画 決定	実施	検証 引継
上程スケジュール												協議	協・審	協・審			
新入会員勧誘	年間を通して実施																
上程スケジュール																	

## (委員会設置背景)

■我々の活動エリアである大仙市・仙北市・美郷町「大仙郷」にはこの地域にしかない観光資源、歴史文化、自然、穏やかな風土など多くの魅力があります。地域の未来を創造するためには、青年経済人である我々が、地域資源・雇用・子育て環境など様々な観点から、大仙郷の魅力への住民の誇りを高め、次代へと魅力を継承・創造していく必要があります。

## (委員会設置目的)

■大仙郷に住まう誰もが地域に魅力を感じ、発信していこうとする気概の醸成を目的とします。

## (委員会概算全体予算)

No1	事業名	ベビーファースト運動の推進及び関連する事業の実施	予算	20,000円
No2	事業名	第96回全国花火競技大会「大曲の花火」花火ウィークの企画・実施	予算	0円
No3	事業名	青少年の郷土愛を醸成する事業の実施	予算	70,000円
			合計	90,000円

## (事業内容)

■(No1) ベビーファースト運動の推進及び関連する事業の実施

(事業/推進)

1) 実施に至る背景: 我々の住まう大仙郷は、都会には少ない、町内や地域一体となって子育てをしていこうとする風土があります。大仙郷の未来を創造するためには、この風土を活かし、やさしさ溢れ、子供を産み育てたい社会を実現する必要があります。

2) 目的: 大仙郷の未来である子供たちを、地域社会一体となって育てる意識の向上を目的とします。

3) 概算予算: 20,000円

4) 実施期間: 2024年3月～11月

5) 事業内容: まずは、ベビーファースト運動について組織内での共有を図ります。そして、組織内での共感を得たうえで、大仙郷の自治体・企業・団体に向けて、1年通してベビーファースト宣言を推進します。さらに、地域住民に向けて、ベビーファースト運動の周知活動を行います。

6) 目標数値: ①: 参画する自治体・企業・団体50社の達成。

7) 得られる効果: 子育て世代が過ごしやすい環境を醸成することができます。

8) パートナー: (公社)日本青年会議所、大仙市、仙北市、美郷町、大仙郷内の企業・団体 他

■(No2) 第96回全国花火競技大会「大曲の花火」花火ウィークの企画・運営

(事業)

1) 実施に至る背景: 花火産業構想を掲げる大仙市を活動エリアとする我々は、「大曲の花火」という一大イベントが地域の夏の風物詩として次代も開催していけるよう、本大会を盛り上げるイベント「花火ウィーク」の企画段階から参画するとともに、サステナブルな運営を目指し、地域一体となって魅力を発信していく必要があります。

2) 目的: ご来場の皆様の花火大会開始前までの気持ちを高揚させることを目的とします。また、地域住民としての誇りの醸成を目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 2024年 8月25日(日)、8月30日(金)、8月31日(土)

5) 事業内容: 第96回全国花火競技大会「大曲の花火」花火ウィーク実行委員会に参画し、斬新且つサステナブルな企画を提案し、イベントの運営に協力いたします。

6) 目標数値: ①: 近隣住民の花火ウィーク実施に対する理解度80%の達成 ②: ボランティアの参加10名の達成  
③: ゴミの分別に対する意識向上80%の達成

7) 得られる効果: 自治体や他団体、近隣住民とのパートナーシップの向上を図ることができます。

8) パートナー: 大仙市、大曲商工会議所、花火ウィーク実行委員会 他

■(No3) 青少年の郷土愛を醸成する事業の実施

(事業)

1) 実施に至る背景: 近年の若い世代は、SNSの普及により、多様な情報を考える間もなく入手できる環境にあり、便利な反面、思考力や想像力、判断力の低下が懸念されます。青少年の豊かな想像力や判断力を育むためには、自ら考え、計画・実行し、反省を行う場が必要です。また、地域の未来を創造するためには、故郷を想う青少年の育成を図り、次代へと大仙郷の魅力を継承・創造していく必要があります。

2) 目的: 青少年が豊かな想像力を育むとともに、郷土愛を醸成することを目的とします。

3) 概算予算: 70,000円

4) 実施期間: 2024年4月～11月

5) 事業内容: ①大仙郷の次代を担う青少年が、学校を跨ぎ、他校生徒や地域住民との協働で、地域資源を活かし、新たな大仙郷の魅力の創出について、計画する場を企画します。

②新たに創出された大仙郷の魅力を発信する場を企画します。

6) 目標数値: ①: 参加学校3校の達成 ②: 参加生徒30人の達成 ③: 参加生徒が大仙郷を魅力に感じる100%の達成

7) 得られる効果: 普段の学校生活では得ることができない多様な経験を早い段階で経験し、将来の夢を描くことが出来ます。

8) パートナー: 秋田県地域振興局、大仙市教育委員会、仙北市教育委員会、美郷町教育委員会 他

# 年間事業フレーム

地域のみらい創造委員会

委員長 熊谷拓也

運動・事業名	2023年				2024年												
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ベビーファースト運動に関連する事業の実施	企画・立案				企画検討	企画決定	事業実施	検証	報告							引継	
上程スケジュール					協議	協議・審議			協議・審議								
ベビーファースト運動の推進	企画・立案					企画検討	企画決定	実施						検証	引継		
上程スケジュール						協議	協議・審議										協議・審議
第96回全国花火競技大会「大曲の花火」 花火ウィークの企画・運営	引継ぎによる検討			企画・立案				企画検討	企画決定	準備	実施	検証	引継				
上程スケジュール								協議	協議・審議						協議・審議		
青少年の郷土愛を醸成する事業の実施 ①	企画・立案(委員会)				企画検討	企画決定	事業実施						検証	引継			
上程スケジュール					協議	協議・審議										協議・審議	
青少年の郷土愛を醸成する事業の実施 ②	企画・立案(委員会)								企画検討	企画決定	準備	事業実施	検証	引継			
上程スケジュール									協議	協議・審議							協議・審議

(委員会設置背景)

■大曲JCは次代を担う若きリーダーとして、地域の課題解決に向け、率先して行動してまいりました。様々な団体が混在し、会員数が減少傾向にある昨今、今まで以上の活動・運動を展開していくには、対内外からさらなる共感を得る必要があります。

(委員会設置目的)

■活動・運動を展開できるよう組織の基盤を整えるとともに、組織の存在感を高めることを目的とします。

(委員会概算全体予算)

No1	2024年度 総会	予算	60,000円
No2	2024年度 広報誌・ホームページ・SNS	予算	6,000円
No3	2024年度 卒業式	予算	24,000円
No4	2024年度 広報事業	予算	50,000円
No5	2024年度 会員名刺・会員名簿	予算	0円
No6	2024年度 褒賞事業	予算	0円
No7	2024年度 定例会セレモニー	予算	0円
		合計	140,000円

(事業内容)

■No1 2024年度 総会

(推進)

1)実施に至る背景:全開!想像力をスローガンに活動・運動を展開していくには、組織の方針や展望を把握し、全会員の共感を得て行動する必要があります。

2)目的:会員の当事者意識を高め、意思統一を図ることを目的とします。

3)概算予算: 60,000円

4)実施期間: 第1回通常総会 2024年1月下旬 第1回臨時総会 2024年9月中旬 第2回臨時総会 2024年12月中旬

5)事業内容:第1回通常総会、第1回臨時総会、第2回臨時総会を開催し、全会員参加の意思決定の場を設えます。2024年度定例会のフラフ作成。

6)目標数値: ①:委任状の回収100%の達成。 ②:正会員の出席率70%の達成。

7)得られる効果:全会員参加の意思決定の場を設けることで、組織の活性化を図ることができます。

8)パートナー: 無

■No2 2024年度 広報誌・ホームページ・SNS

(推進)

1)実施に至る背景:会員数の減少による予算減が影響し、広報誌はこれまでの紙での発行、発送が困難な現状があります。しかし、大曲JCの活動・運動をより効果的なものとするため、地域住民や各団体、特別・賛助会員の理解や賛同は必要不可欠です。次代を担う青年経済人として、時代に即したICT技術を効果的に活用し、理解や賛同を得る必要があります。

2)目的:より多くの方々に、我々の行っている運動を認知していただくことを目的とします。

3)概算予算: 6,000円

4)実施期間: 2024年1月~12月

5)事業内容:①広報誌を発行②ホームページの更新 ③SNSの更新(Facebook・Instagram・X) ④大曲JCコミュニティーツールの運用

6)目標数値: ①:ホームページアクセス数 前年度比20%増 ②: SNS投稿閲覧数 前年度比20%増

7)得られる効果:地域住民や各団体、特別・賛助会員の理解や賛同を得ることで、大曲JCの運動をより効果的なものとするすることができます。

8)パートナー: 無

■No3 2024年度 卒業式

(事業)

1)実施に至る背景:大曲JCはこれまでこの地域に住まう青年経済人としての視点で運動を展開して参りました。これからも、若さを失わず、その歴史を繋ぎ、常に希望に溢れ、未来に向かった前進を続けていただくためには、会員の門出を祝い、感謝の意を伝える必要があります。

2)目的:

【対外】

ご参加いただくことで、恩師、旧友及び後輩と再会し、絆を確固たるものにして結束力を高め、同時に新たな交友関係を広げる貴重な機会としていただきます。

【対内】

2024年度卒業生のこれまでの功績に感謝の意を伝え、その意思を引き継ぎ、現役会員との絆をより強固なものとする事で、これからの人生の更なる躍進へと繋げることを目的とします。

3)概算予算: 24,000円

4)実施期間: 2024年12月

5)事業内容:大曲JCの歴史を繋いで、LOMを支えてきた偉大なる卒業生の功績を称え、感謝の気持ちを伝える卒業式を実施します。2023年度卒業生と共に過去の功績を振り返りながら、正会員、特別会員・賛助会員共に卒業を祝います。

6)目標数値: ①:正会員参加率70%以上。  
②:特別会員・賛助会員参加20名以上。

7)得られる効果:卒業生の新たな門出を大勢で祝うことで、卒業生と現役メンバーの絆をより強固なものとし、今後もより一層の指導と助言を賜る関係を構築することが出来ます。卒業生に、今まで頑張ってきて来て良かったとより感じていただくことができます。

8)パートナー: 無

■No4 2024年度 広報事業

(事業)

1)実施に至る背景:活動を対外に広報するために、SNSを活用し写真をアップロードしてきました。写真だけでは我々の活動・運動の熱量、雰囲気全て伝わらない現状があります。我々の活動・運動を全開でアピールする必要があります。

2)目的:より多くの方々に、我々の行っている活動・運動を認知していただくことを目的とします。

3)概算予算: 50,000円

4)実施期間: 2024年12月

5)事業内容:1年間活動・運動の記録を残して、広報活動、対外へ認知していただくための動画を12月に1本作成して配信を行います。

6)目標数値: 正会員にアンケートを行い「動画を活用したい」回答 80%

7)得られる効果:地域住民や各団体、特別・賛助会員の理解や賛同を得ることで、JC大曲の運動をより効果的なものとするすることができます。入会候補者への入会促進ツールとして活用することができます。

8) パートナー: 無

■No5 2024年度 会員名刺・会員名簿

(推進)

1) 実施に至る背景: 2024年度の活動を円滑かつ効率的に行っていくには、特別会員、賛助会員及び正会員間の正確な連絡体制の管理が必要となります。また、効果的に運動を展開していくには、対外とのパートナーシップの構築は重要であり、JCI大曲及び会員の認知度向上を図る必要があります。

2) 目的: 特別会員、賛助会員及び正会員間の連携強化を目的とします。また、全国の同志や外部団体等と会員の名刺交換の場を印象深いものとするを目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 2024年1月上旬

5) 事業内容: 2024年度会員名簿を作成し、特別会員、賛助会員、正会員の連絡体制を整え、連携強化を図ります。また、2024年度会員名刺を作成し、大曲JCI及び会員の新たなイメージを発信し、対外とのパートナーシップ構築のツールとします。

6) 目標数値: 全会員へ名刺配布。

7) 得られる効果: 2024年度会員名簿を活用した連携強化により、2024年度の活動を円滑かつ効率的に行うことができます。また、2024年度会員名刺を活用した大曲JCI及び会員の新たなイメージを発信により、大曲JCI及び会員の認知度が向上します。

8) パートナー: なし

■No6 2024年度 褒賞事業

(推進)

1) 実施に至る背景: 地域の次代を担う青年団体として、今後も効果的かつ魅力のある事業を展開していくには、価値観に固執することなく、新たな発想と多角的な視点で創造する力、イノベーションを起こす力が必要です。

2) 目的: 大曲JCIの申請事業への意見や反応や、他LOMの事業から新たな気づきを得ることを目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 2024年1月～12月

5) 事業内容: (公社)日本青年会議所ならびに秋田ブロック協議会の主催する褒賞事業にエントリーします。

6) 目標数値: (公社)日本青年会議所 東北地区 秋田ブロック協議会主催の褒賞事業への正会員参加率70%以上。

7) 得られる効果: 事業の見直しの機会を得ること、また発表による会員の資質の向上、褒賞を受けることで更なるLOMの勢い向上に繋がることを目的とします。

8) パートナー: なし

■No7 2024年度 定例会セレモニー

(推進)

1) 実施に至る背景: 事業の成功には事業内容を理解し、組織の基本理念・方針に準ずる必要があります。

2) 目的: 正会員の目的意識を統一し、一人ひとりが当事者意識をもち定例会に臨むことを目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 各定例会開始前及び終了後。

5) 事業内容:  
・定例会セレモニー(開会・閉会)の開催  
・定例会の席順の作成

6) 目標数値: セレモニー参加人数が、定例会参加者の90%以上。

7) 得られる効果: 全会員が参加義務のある定例会の開始前に理事長挨拶及び会務報告を行い、毎月LOMがどのような活動を行っているのか共有する場を設えることで、組織の意思統一を図ることができます。また、定例会終了後に監事講評を行い、事業の良かった点や問題点を共有し、今後の活動・運動に活かすことができます。

8) パートナー: なし

## 年間事業フレーム

## 総務広報委員会

委員長 佐藤大成

運動・事業名	2023年				2024年											
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1-1. 総会の企画・運営	引継・企画検討		企画決定	準備	実施	検証・報告		随時必要に応じてスケジュール・企画決定し 準備・実施・検証・報告					引継・随時必要に応じてスケジュール ・企画決定し準備・実施・検証・報告			
上程スケジュール			協議・審議				協議・審議	開催に応じて適宜協議・審議								
1-2. 例会の企画・運営	引継・企画検討		企画決定	準備	定例会セレモニーの運営							引継・定例会セレモニーの運営				
上程スケジュール			協議・審議													
1-3. 卒業式の企画・運営					引継・確認							企画検討		企画決定	案内・準備	実施・ 検証
上程スケジュール											協議	協議	協議・審議	報告		
2. 出席表の作成・管理並びに出席勧告	引継				各委員会に出席勧告・出席取りまとめ							引継・各委員会に出席勧告・出席取りまとめ				
上程スケジュール										中間報告		最終報告				
3. 会員名簿の作成	引継・企画検討		企画決定	作成	配布					新入会員分作成・配布		引継				
上程スケジュール			協議・審議													
4. 会員台帳の更新・管理	引継・確認		年間を通して適宜実施							引継・年間を通して適宜実施						
5. 褒賞に関する事項				引継				企画検討		登録・練習		実施			引継	
上程スケジュール							協議	協議	協議・審議				協議・審議			
6. 広報誌の企画・作成・配布	引継・1月号 企画検討		企画決定	準備	発行						引継					
上程スケジュール			協議・審議													
7. 例会及び事業活動記録の作成・管理	引継			年間を通じて適宜実施							引継・年間を通じて適宜実施					
8. 大曲JCホームページ及びSNSの 管理と更新	引継			年間を通じて適宜実施							引継・年間を通じて適宜実施					
9. 事務局・各委員会の職務に 属さない事項	引継			年間を通じて適宜実施							引継・年間を通じて適宜実施					
10. 広報・PRIに関する事業の企画・実施	企画検討				企画検討・準備							企画決定・ 準備	準備	実施・ 検証		
上程スケジュール											協議	協議	協議・審議	報告		
11. その他情報サービスに関する 事項	引継・ 名刺案検討		名刺案 決定	準備	配布	新入会員分の作成・配布					引継・新入会員分の作成・配布					
上程スケジュール			協議・審議													

(委員会設置背景)

各委員会が効果的な事業展開をしていくためには、適切な時期に事業を行う必要があるとともに、会員が士気を高め合い続ける必要があります。

(委員会設置目的)

各委員会が担当事業に注力しより効果的な事業展開できるよう、三役が担当する定例会を着実に運営することで、会員が士気を高め合い続けられる環境を創出することを目的とします。

(委員会概算全体予算)

No1	2月定例会 合同懇談会	予算	0円
No2	社団法人中和国際青年商會 歓待事業	予算	600,000円 内訳: 寄付金収入500,000円、本会計100,000円
No3	4月定例会	予算	0円
No4	5月定例会	予算	0円
No5	6月定例会	予算	0円
No6	7月定例会 秋田ブロック大会	予算	0円
No7	OB交流会	予算	10,000円
No8	10月定例会	予算	0円
No9	11月定例会	予算	0円
No10	全日本残月花火選手権大会	予算	776,000円 内訳: 登録費250,000円、寄付金収入300,000円、本会計226,000円
		合計	1,386,000円

(事業内容)

■(No1) 2月定例会 合同懇談会

(事業)

1) 実施に至る背景: LOMで効果的な事業を展開するためには、秋田ブロック協議会を構成する他LOMとの交流を深めると共に、出向しているLOMの同志の雄姿を見届ける必要があります。

2) 目的:

【対内】公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会のアカデミー開校式・合同懇談会・賀詞交歓会へ参加し会員会議所会議をオブザーブすることで、各LOM会員との交流を図ることを目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 2024年2月3日(土)

5) 事業内容: 公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会のアカデミー開校式・合同懇談会・賀詞交歓会への参加と会員会議所会議のオブザーブ

6) 目標数値: ①:大曲JCの正会員の80%の参加達成

7) 得られる効果: 交流を深めることで、LOMでの今後の事業展開に生かすことができます。

8) パートナー: 公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会・各LOM

■(No2) 社団法人中和国際青年商會 歓待事業

(事業)

1) 実施に至る背景: 大曲青年会議所が国境を越えた友情と、国際理解を深めるためには、社団法人中和国際青年商會との交流を深める必要があります。

2) 目的:

【対外】新たな国際交流の展開を創出するとともに、国際交流を通じた新たなまちづくりの展開につなげることを目的とします。

【対内】JC活動において、国境を越えた友情をも育む機会が与えられていることを再認識し、中和JCとの友情を深めることを目的とします。

3) 概算予算: 600,000円 内訳: 寄付金収入500,000円、本会計100,000円

4) 実施期間: 4月頃(未定。正式決定は社団法人中和国際青年商會との再協議後)

5) 事業内容: 中和JCの皆様をおもてなしいたします。

姉妹締結35周年を記念する式典を執り行います。

また歓待中の内1夜を定例会とし来賓をお招きした大懇親会を執り行い、地域も巻き込んだ交流としていきます。

6) 目標数値: ①:定例会を除いた開催日の正会員による延べ参加人数20人の達成

7) 得られる効果: 国境を越えた友情と、国際理解が育まれます。国際交流を通して新たな気づきを得ることで、今後のまちづくりの展開に活かします。

8) パートナー: 大仙市、仙北市、美郷町、大仙市国際交流協会、仙北市国際交流協会

■(No3.4.5.8.9)4.5.6.10.11月定例会

(事業)

1) 実施に至る背景:

各委員会が何をしていたどのような悩みを抱えているのか、出向しているメンバーがどのような活動をしているのかをメンバー全員が共有しやすい環境を整備し、それによる成長の機会を作る必要があります。

2) 目的:

【対内】大曲JCの現状の確認と問題点を共有し、会員同士が新たな学びを得て相互作用で成長することを目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 4月24日(水)・5月23日(木)・6月21日(金)・10月23日(水)・11月22日(金)

5) 事業内容: 定例会セレモニーの中の委員会報告と出向者報告を通常の定例会セレモニー以上に盛り込むことで各委員会や出向者の現状を各会員に認識していただき、メンバーの結束に繋がります。

6) 目標数値: ①:定例会参加率の80%以上の達成

7) 得られる効果: メンバー同士の状況が共有しやすい環境となり、それによる成長の機会が生まれます。他メンバーの躍動に触れ、士気が向上します。

8) パートナー: 無し



■(No6)7月定例会 秋田ブロック大会

(事業)

1)実施に至る背景:LOMで効果的な事業を展開するためには、秋田ブロック協議会の最大の発信の場である秋田ブロック大会に参加し、会員の質を向上し他LOMの会員との交流を深める必要があります。

2)目的:【対内】会員の資質向上と、秋田県内各LOM会員との交流を図り、今後の事業構築に活かすことを目的とします。

3)概算予算: 0円

4)実施期間: 7月6日(土)

5)事業内容:公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会の第54回秋田ブロック大会in大館への参加。

6)目標数値: ①定例会参加率の80%以上の達成

7)得られる効果:ブロック大会やメインフォーラムの運営を肌で感じるにより会員の資質が向上し、他LOMのメンバーと交流を深めることで刺激を受け、今後の活動への士気が向上します。

8)パートナー: 公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会・各LOM

■(No7)OB交流会

(事業/推進)

1)実施に至る背景:以前に比べ会員数が減少している大曲青年会議所において、特別会員・賛助会員との連携が尚更重要です。現役会員と特別会員・賛助会員の絆を深めるとともに、次年度体制を披露する機会が必要です。

2)目的:

【対外】現役会員及び特別会員・賛助会員が互いの絆を深めると、大曲JCの運動・活動に対し、さらなるご支援・ご厚情を賜るとともに、次年度体制を周知することを目的とします。

【対内】現役会員及び特別会員・賛助会員が互いの絆を深めるOB交流会を開催することで、JC運動・活動のさらなる前進につなげることを目的とします。

3)概算予算: 10,000円

4)実施期間: 2024年9月23日(月)

5)事業内容:現役会員と特別会員・賛助会員が顔を合わせて交流する機会として、また、次年度体制をお披露目する場としてOB交流会を実施いたします。

6)目標数値: ①定例会参加率の80%以上の達成 ②特別会員・賛助会員の参加者数25名以上の達成

7)得られる効果:現役会員及び特別会員・賛助会員が互いの絆が深まります。大曲JCの運動・活動に対し、さらなるご支援・ご厚情を賜ることができます。

8)パートナー: 無し

■(No10)全日本残月花火選手権大会

(事業)

1)実施に至る背景:大仙郷の伝統文化の魅力を、夢をつかみ取ることの大切さとともに未来を担う子供達へと受け継ぎ、愛郷心と誇りをもって地域内外から関心が高まる地域を想像する必要があります。

2)目的:

【対内】:伝統文化に携わることで、今一度まちづくりへの関心を高めることを目的とします。

【対外】:伝統文化に触れていただくことで、大仙郷への愛郷心を抱いていただくことを目的とします。

3)概算予算: 776,000円 内訳:登録費250,000円、寄付金収入300,000円、本会計226,000円

4)実施期間: 2024年11月3日(日)

5)事業内容:関係各所から後援や協賛を得て、全日本残月花火選手権大会を開催します。

6)目標数値: ①:大曲JCの正会員の80%の参加達成 ②:公募による参加者の参加100人の達成

7)得られる効果:全日本残月花火大会を開催することで次の効果が期待できます。

①伝統文化を次世代へとつなぐことができます。 ②大曲JCのPRにつながります ③協力団体や参加者との関係が強化できます。

8)パートナー: 大仙市、大仙市教育委員会、仙北市教育委員会、美郷町教育委員会、NPO法人大曲花火倶楽部、一般社団法人大仙市観光物産協会、株式会社秋田テレビ、株式会社TMO大曲、大曲商工会議所

## 年間事業フレーム

## 三役

専務理事 佐々木 駿

運動・事業名	2023年			2024年														
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
2月定例会の企画・運営	企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ									
上程スケジュール				協議	協議・審議				協議・審議									
社団法人中和国際青年商會 歓待事業の企画・運営		企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ								
上程スケジュール					協議	協議・審議					協議・審議							
4月定例会の企画・運営			企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ							
上程スケジュール						協議	協議・審議					協議・審議						
5月定例会の企画・運営				企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ						
上程スケジュール								協議	協議・審議					協議・審議				
6月定例会の企画・運営					企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ					
上程スケジュール									協議	協議・審議					協議・審議			
7月定例会の企画・運営						企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ				
上程スケジュール										協議	協議・審議					協議・審議		
OB交流会								企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ		
上程スケジュール											協議	協議・審議				協議・審議		
10月定例会の企画・運営									企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告・引継ぎ		
上程スケジュール												協議	協議・審議					協議・審議
11月定例会の企画・運営										企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証・報告・引継ぎ		
上程スケジュール													協議	協議・審議				協議・審議
全日本残月花火選手権大会の企画・実施										企画立案	企画検討	企画決定	案内・準備		実施	検証・報告・引継ぎ		
上程スケジュール											協議	協議・審議					協議・審議	

一般社団法人大曲青年会議所  
2024年度 各委員会・事務局 職務分掌・職務分担

【全会員】

1. 会員拡大に関する事項
2. JC 説明会の会場設営に関する事項
3. 大曲 JC ホームページ及び SNS へ掲載する原稿の作成
4. 総会及び理事会の議事録作成の補助
5. 理事会の設営・運営の補助
6. 対外提出資料の作成補助
7. 秋田ブロック等が主管するスポーツ事業への支援・協力

【事務局】

1. 一般事務管理
2. 定款・諸規定に関する事項
3. 委員会相互の連絡調整
4. 財務に関する事項
5. 総会及び理事会の議事録作成
6. 理事会の設営・運営
7. ペーパーレス会議の運営
8. 事務局（JC ルーム）の備品及び各種文書管理
9. 年次計画書・報告書の作成
10. 新入会員の入会及び資格審査に関する事項
11. 慶弔に関する事項
12. 各種渉外に関する事項
13. 対外提出資料の作成

【総務広報委員会】

会務の円滑な運営・管理を行なう。また、会員と組織のつながりを深めるための各種情報を会員及び一般に提供し、定例会及び各種事業への参加促進を図る。さらに、青年会議所の活動・運動を対外へ積極的に発信する。

1. 総会・卒業式の企画・運営
2. 出席表の作成・管理並びに出席勧告
3. 会員名簿の作成
4. 会員台帳の更新・管理
5. 褒賞に関する事項
6. 広報誌の企画・作成・配布・配信
7. 例会及び事業活動記録の作成・管理
8. 大曲 JC ホームページ及び SNS の管理と更新
9. 事務局・各委員会の職務に属さない事項
10. 広報・PR へつながる事業の企画・実施
11. その他情報サービスに関する事項

#### 【拡大アカデミー委員会】

より力強い活動・運動を行うための同志を発掘すべく、青年会議所の魅力が伝わる事業を企画運営し、広域的な会員の拡大を図る。また、新入会員が JAYCEE としての資質を高めるとともに、青年会議所活動・運動の意味の更なる理解を促進する。あわせて、新入会員の定例会・各種事業への参加促進を図るとともに交流を企画する。

1. 会員交流に関する事業の企画・実施
2. 会員拡大に関する事業の企画・運営
3. 会員の資質向上に関する事項
4. 新入会員の育成に関する事項
5. JC の基礎講習に関する事項
6. その他会員サービスに関する事項

#### 【地域のみらい創造委員会】

地域に住み暮らす方々が地域の魅力を再確認し、誇りを持てるようなまちづくり事業を行うとともに、地域の発展を図る。また、地域の子供達の心身を健全に育み、大仙郷の未来の担い手の育成を図る。

1. 広域的・公益的な地域発展に関する事項
2. 地域の特色を活かした青少年育成に関わる事業の企画・実施
3. その他地域発展と青少年育成に関する事項

#### 【JC 運動推進ブースター】

地域により有益な組織であるため、地域の状況にフィットした JC 運動を推進する。また、拡大アカデミー委員会のメインブースターとして機能し、会員の拡大を図る。

1. JC 運動推進に関する事項
2. 拡大アカデミー委員会が進める会員拡大に関する事項

## 【職務分担】

### ◆委員長の職務

1. 委員長は、本会議所の理事として、委員会を代表し、その活動を総括する。
2. 委員長は、委員会事業を推進する。
3. 委員長は、理事会に委員会事業に関する議案を原則として、事業実施の2ヶ月以上前の理事会に協議事項として、事業実施の1ヶ月前の理事会に審議事項として提出する。
4. 委員長は、理事会に委員会事業に関する報告書を事業終了後速やかに提出する。
5. 委員長は、委員会の議長となる。
6. 委員長は、会員拡大について然るべき目標設定のもと委員会全体で積極的に行動する。
7. 委員長は、各種大会、会議、セミナー、シンポジウム等への参加を委員に促し、委員とともに積極的に参加する。

### ◆副委員長の職務

1. 副委員長は、本会議所の理事として、委員長を補佐し、委員会活動を円滑ならしめ、委員会活動を記録し事務局へ提出する。
2. 副委員長は、委員長に万一事故あるときは、その職務を代行する。
3. 副委員長は、議案及び上程資料の作成をする。
4. 副委員長は、委員会報告書（議事録を含む）を速やかに作成し事務局に提出する。
5. 副委員長は、会員拡大について然るべき目標設定のもと委員会全体で積極的に行動し、会員拡大の結果を、書面をもって理事会に報告する。
6. 副委員長は、各種大会、会議、セミナー、シンポジウム等への参加を委員に促し、委員とともに積極的に参加する。

### ◆運営幹事の職務

1. 運営幹事は、正副委員長を補佐する。
2. 運営幹事は、委員会開催の事前準備及び設営をする。
3. 運営幹事は、委員の慶弔を確認し、専務理事及び事務局に報告する。
4. 運営幹事は、委員会の開催日及び場所を事務局に連絡する。
5. 運営幹事は、各種大会、会議、セミナー、シンポジウム等の通知を委員に行い、委員長とともに積極的な参加を促し、委員とともに積極的に参加する。

2023年度組織図

【出向者】

(公社)日本青年会議所

地球環境委員会 副委員長 佐藤 信暁  
委員 鈴木 一生  
委員 池田 浩之

好循環地域確立会議 委員 藤原 健太

(公社)日本青年会議所 東北地区協議会

広域組織連携委員会 委員 進藤 祐太

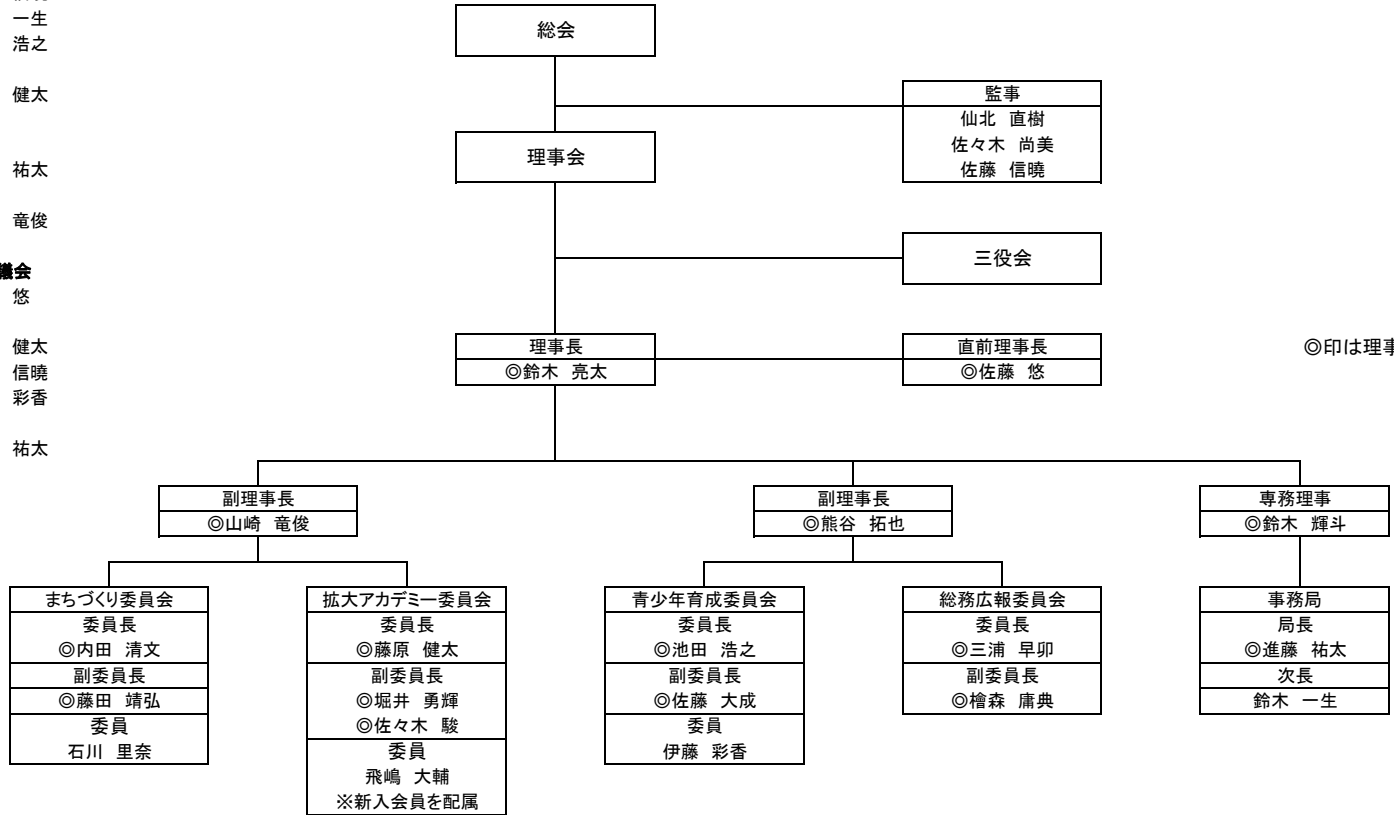
東北青年フォーラム運営 委員 山崎 竜俊

(公社)日本青年会議所 東北地区 秋田ブロック協議会

監査担当役員 佐藤 悠

秋田創造委員会 委員長 藤原 健太  
運営幹事 佐藤 信暁  
委員 伊藤 彩香

広域連携委員会 副委員長 進藤 祐太



2024年度（一社）大曲青年会議所 年間スケジュール

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
日本JC		京都会議 18日(木)～ 21日(日) 【京都】		総会 23日(土) 【東京】			ASPAC 6日(木)～ 9日(日) 【カンボジア】	サマーコンファレンス 20～21日【横浜】 国際アカデミー 【福井】			全国大会 3日(木)～ 6日(日) 【福岡】	JCI世界会議 10月30日(水)～ 3日(日) 【台湾】		
東北地区協議会		役員会議 31日(水) 会員会議所会議 19日(金)【京都】 正副会務会議 16日(火)	役員会議 27日(火) 正副会務会議 13日(火)	役員会議 26日(火) 正副会務会議 12日(火)	役員会議 23日(火) 正副会務会議 9日(火)	役員会議 28日(火) 正副会務会議 14日(火)	役員会議 25日(火) 会員会議所会議 28日(金)【仙台】 正副会務会議 11日(火)	役員会議 23日(火) 正副会務会議 9日(火)	役員会議 27日(火) 正副会務会議 13日(火)	役員会議 24日(火) 東北青年フォーラム 【青森】 正副会務会議 10日(火)	役員会議 29日(金) 正副会務会議 8日(火)	役員会議 26日(火) 正副会務会議 12日(火)	会員会議所会議 2日【仙台】	
秋田 ブロッ ク協 議会	正副会長会議	18日(木) 【WEB】	15日(木) 【WEB】	14日(木) 【WEB】	18日(木) 【WEB】	16日(木) 【WEB】	13日(木) 【WEB】		8月中旬		10月中旬			
	役員会議	役員会議 6日(土) 【能代】	役員会議 3日(土) 【秋田】	役員会議 2日(土) 【横手】	役員会議 6日(土) 【鹿角】	役員会議 3日(金) 【秋田】	役員会議 1日(土) 【湯沢】	役員会議 5日(金) 【大館】		役員会議 7日(土) 【大曲】		役員会議 【由利本荘】		
	会員会議所会議	会員会議所会議 6日(土) 【能代】	会員会議所会議 3日(土) 【秋田】	会員会議所会議 2日(土) 【横手】	会員会議所会議 6日(土) 【鹿角】	会員会議所会議 3日(金) 【秋田】	会員会議所会議 1日(土) 【湯沢】	会員会議所会議 5日(金) 【大館】		会員会議所会議 7日(土) 【大曲】		会員会議所会議 【由利本荘】		
	ブロック行事 周年事業		合同懇談会 3日(土) 【秋田】				会頭公式訪問 27日(木) 【秋田】	ブロック大会 6日(土) 【大館】				卒業式 【由利本荘】		
大曲 JC	総会・定例会	24日(水) 定例会/通常総会 新年会	3日(土) 定例会	22日(金) 定例会	24日(水) 定例会	23日(木) 定例会	21日(金) 定例会	6日(土) 定例会	30日(金) 定例会	23日(月) 定例会/臨時総会 OB交流会	23日(水) 定例会	3日(火) 定例会	23日(月) 定例会/臨時総会 卒業式	
	担当	拡大アカ/総務広報	三役	三役	三役	三役	三役	三役	地域のみらい	総務/三役	三役	三役	総務広報	
	監事会				12日(金) JCルーム		12日(水) JCルーム				12日(木) JCルーム			12日(木) JCルーム
	三役会議	15日(月) JCルーム	15日(木) JCルーム	15日(金) JCルーム	15日(月) JCルーム	15日(水) JCルーム	14日(金) JCルーム	17日(水) JCルーム	16日(金) JCルーム	13日(金) JCルーム	16日(水) JCルーム	15日(金) JCルーム	16日(月) JCルーム	
	理事会	24日(水) エンバイヤ	5日(月) JCルーム	4日(月) JCルーム	5日(金) JCルーム	8日(水) JCルーム	5日(水) JCルーム	4日(木) JCルーム	5日(月) JCルーム	5日(木) JCルーム	4日(金) JCルーム	6日(水) JCルーム	5日(木) JCルーム	
	JC説明会	12日(金) 三役	13日(火) 拡大アカデミー	13日(水) 地域のみらい	16日(火) 総務	13日(月) 三役	13日(木) 拡大アカデミー	12日(金) 地域のみらい	12日(月) 総務	13日(金) 三役	14日(月) 拡大アカデミー	14日(木) 地域のみらい	13日(金) 総務	
行事	23年度監査			中和来訪	鹿角JC40周年 記念式典 11日(土)【鹿角】 JCI AWARDS申請 JCI TOYP申請			褒賞審査 (総務広報)	中和訪問			残月花火	家族会 7日(土) 拡大アカデミー	

## 一般社団法人大曲青年会議所 正味財産増減予算書

2024年1月1日から2024年12月31日まで

(単位 円)

科目名	2024年度予算額	2023年度予算額	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 特定資産運用益	0	0	0	
特定資産利息	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
③ 受取会費	3,350,000	3,230,000	120,000	
正会員会費	( 2,300,000 )	( 2,000,000 )	( 300,000 )	
特別会員会費	( 300,000 )	( 0 )	( 300,000 )	
賛助会員会費	( 30,000 )	( 30,000 )	( 0 )	
新入会員会費	( 600,000 )	( 1,000,000 )	( △ 400,000 )	
入会金	( 120,000 )	( 200,000 )	( △ 80,000 )	
④ 事業収益	250,000	250,000	0	
事業繰入収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
登録料収益	( 250,000 )	( 250,000 )	( 0 )	
懇親会収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
広告料収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
販売収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
預り金収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
雑収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
⑤ 受取補助金等	0	0	0	
国庫補助金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
地方公共団体補助金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
民間補助金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
補助金等交付業務受託金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
国庫助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
地方公共団体助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
民間助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
⑥ 受取負担金	0	0	0	
受取負担金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
⑦ 受取寄付金	300,000	300,000	0	
受取寄付金	( 300,000 )	( 300,000 )	( 0 )	
受取募金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
⑧ 雑収益	50	50	0	
受取利息収益	( 50 )	( 50 )	( 0 )	
講習会収入	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
その他雑収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
<b>経常収益計</b>	<b>3,900,050</b>	<b>3,780,050</b>	<b>120,000</b>	
(2) 経常費用				
① 事業費	1,182,400	1,541,000	△ 358,600	
給料手当	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
臨時雇賃金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
退職給付費用	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
福利厚生費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
旅費交通費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
通信運搬費	( 16,400 )	( 16,400 )	( 0 )	
減価償却費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
消耗什器備品費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
消耗品費	( 180,500 )	( 254,300 )	( △ 73,800 )	
修繕費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
印刷製本費	( 0 )	( 245,000 )	( △ 245,000 )	
飲料費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
光熱水料費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
賃借料	( 75,900 )	( 75,900 )	( 0 )	
保険料	( 30,000 )	( 30,000 )	( 0 )	
諸謝金	( 50,000 )	( 50,000 )	( 0 )	
租税公課	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払負担金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払寄付金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
委託費	( 649,796 )	( 692,296 )	( △ 42,500 )	
衛生費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
接待交際費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
有価証券運用損	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
雑費	( 156,098 )	( 153,007 )	( 3,091 )	
予備費	( 23,706 )	( 24,097 )	( △ 391 )	
② 管理費	2,391,303	2,002,417	388,886	
給料手当	( 0 )	( 0 )	( 0 )	



科 目 名	2024年度予算額	2023年度予算額	増 減	備 考
臨時雇賃金	( 324,000 )	( 309,600 )	( 14,400 )	
退職給付費用	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
福利厚生費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
旅費交通費	( 60,000 )	( 60,000 )	( 0 )	
通信運搬費	( 310,000 )	( 310,000 )	( 0 )	
減価償却費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
消耗什器備品費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
消耗品費	( 107,600 )	( 100,000 )	( 7,600 )	
修繕費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
印刷製本費	( 30,000 )	( 30,000 )	( 0 )	
飲料費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
光熱水料費	( 230,000 )	( 230,000 )	( 0 )	
賃借料	( 332,400 )	( 340,000 )	( △ 7,600 )	
保険料	( 6,000 )	( 6,000 )	( 0 )	
諸謝金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
租税公課	( 91,600 )	( 91,600 )	( 0 )	
支払負担金	( 766,903 )	( 584,660 )	( 182,243 )	
J C I 負担金	( 51,428 )	( 43,160 )	( 8,268 )	
日本 J C 負担金	( 225,000 )	( 190,000 )	( 35,000 )	
国際協力基金	( 41,975 )	( 36,500 )	( 5,475 )	
東北地区協議会負担金	( 99,500 )	( 35,000 )	( 64,500 )	
秋田ブロック協議会負担金	( 280,000 )	( 220,000 )	( 60,000 )	
わんぱく負担金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
WeBelieve購読料	( 69,000 )	( 60,000 )	( 9,000 )	
大会登録料	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払寄付金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
委託費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
衛生費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
接待交際費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
有価証券運用損	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
固定資産税	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
渉外費	( 70,000 )	( 70,000 )	( 0 )	
支払手数料	( 10,000 )	( 0 )	( 10,000 )	
雑費	( 52,800 )	( 52,800 )	( 0 )	
管理・運営予備費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
<b>経常費用計</b>	<b>3,573,703</b>	<b>3,543,417</b>	<b>30,286</b>	
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
特定資産評価損益等	0	0	0	
<b>評価損益等計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>326,347</b>	<b>54,390</b>	<b>271,957</b>	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
② 固定資産売却益	0	0	0	
建物売却益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
構築物売却益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
什器備品売却益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
③ 固定資産受贈益	0	0	0	
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(2) 経常外費用				
② 固定資産売却損	0	0	0	
③ 固定資産除却損	0	0	0	
什器備品除却損	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>326,347</b>	<b>54,390</b>	<b>271,957</b>	
一般正味財産期首残高	4,783,335	4,783,335	0	
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>5,109,682</b>	<b>4,837,725</b>	<b>271,957</b>	
II 指定正味財産増減の部				
① 固定資産受贈益	0	0	0	
② 基本財産評価益	0	0	0	
③ 特定資産評価益	0	0	0	
④ 基本財産評価損	0	0	0	
⑤ 特定資産評価損	0	0	0	
⑥ 一般正味財産への振替額	0	0	0	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
III 正味財産期末残高	5,109,682	4,837,725	271,957	

一般社団法人大曲青年会議所

第六次中期活動指針(2021～)(案)

SINCE 2021

**LINK to 25**

～ここに住まうを価値に Area大仙郷～

作成 2020年度 一般社団法人 大曲青年会議所

## I 中期活動指針策定の背景

### 1. これまでの沿革

#### ○JC運動の目的

1973年、青年の立場より国際経済と密接に連繋することによって地方経済の発展、ひいては日本経済の自立という重大なる問題の解決をはかるべく、志を同じうする地域の青年経済人が結集し、大曲青年会議所が創立されました。JC運動の目的は綱領にもある通り、「明るい豊かな社会を築き上げる」ことです。この目的を達成するため、49年にわたり「明るい豊かな地域づくり」を目指し、連綿と運動を展開してきました。また、「明るい豊かな地域づくりを行う人間を育てる」ことは、もう一つの大きな目的であり、「まちづくり」「ひとづくり」の両面をバランスよく展開することが我々JCの目的と捉えています。

#### ○これまでの中期活動指針と大曲JCの歩み

当青年会議所は、この目的を達成するため過去5回に渡り中期活動指針を策定し、5年毎の活動の道標としてきました。第1次「うるおいフィールド大曲仙北」・第2次「夢 full まち大仙」・第3次「Wing 大仙郷～大いなるつばさ」・第4次「Shangri-la～その名は大仙郷」・第5次「Innovation 20～大仙郷に変革の波を～」であります。第5次中期活動指針期間である2015年からの6年間では、小学生を対象とした「おしごと学校」や高校生を対象とした「あなたは大人ですか？子供ですか？」などの青少年育成事業、「異業種交流会」などの若者や他団体とのさらなる連繋を目的とした事業、「農業が変える未来 たがやせ大仙郷」や「大仙郷リノベーション～共に語ろう地域の魅力～」などの地域資源を活かしたまちづくり事業、全日本残月花火選手権大会の継続開催、(社)中和国際青年商會との30年以上に渡る国際交流やNEXT大仙郷VISIONの策定、JCI大曲創立45周年事業などを実施し、2020年秋田ブロック大会主管を務めたほか、「ほほえみアイドリングのすすめ～印象は一瞬で決まる～」などの会員の資質向上を目的とした事業、また持続可能な開発目標SDGsを取り入れ、「明るい豊かな地域」の実現に向け運動を展開してきました。

#### ○大仙郷を取り巻く環境の変化と今後の展望

2019年、「一人ひとりが明日への希望を胸にそれぞれの花を大きく咲かせる」、そうした願いが込められた「令和」という新たな時代が幕を開けました。しかし、各市町の総合戦略を見ても人口減少やコミュニティの崩壊、産業衰退など地域が抱える諸問題は依然として深刻な状況にあり、また追い打ちを掛けるかのように、2020年初頭より感染拡大をしている新型コロナウイルスによって、社会が大きく変わろうとしています。そのような中、美郷町においては、2021年に開催予定の「2020年・東京オリンピック」ではタイのバドミントン選手の合宿を受け入れ、スポーツを通じた地域活性化、また、仙北市においては、SDGsを原動力とした地方創生などを目指しております。大仙市においては、2004年から05年にかけて行われた、大曲仙北地域の市町村合併から15年を迎えます。これからの大仙郷において新しい生活様式へ向かって変化が生まれ始めた今、私たちは青年会議所として、これからの期間、どのような活動の指針を定めればよいのでしょうか。

### 2. 中期活動指針策定の経緯

会員一人ひとりが積極的に責任感をもち活動するため、また地域に共感と変革をたらすことが出来るようなJC運動・活動を実現するために、今後の指標となるべき指針の策定が必要です。

会員が想い描く展望や展開方法・活動について、地域に必要なこと、求められることを、組織として明確にすることで、今後も時代に併せ、活力に満ちた運動と活動を展開していく必要があります。そのためには、長期的なビジョンを作り、アクションプランを策定し、実施・実現に向けたロードマップを描く必要があります。

今回、指針を策定するにあたって、第5次中期活動指針期間中における運動・活動の検証を実施し、会員の意見を集約するためのワークショップを開催しました。会員が集い、今まで実施してきた事業活動について、続けること、問題点、挑戦することなど、議論を行いながら、整理し、その結果を統合することにより新たな指針を作成しました。

## Ⅱ 中期活動指針の意義

### 1. 中期活動指針の必要性

現在LOMの置かれている状況を踏まえ、そして今後、私たちJAYCEE が施策を展開する上で共有できる基本目標・展開方法を示しています。また、目標を達成するために考えられる具体的な活動案を示しています。

### 2. 中期活動指針のコンセプト

すべての活動は、目的の達成に繋げて行かなければなりません。2025年までに我々の運動が、この街に住まうことに価値を感じる大仙郷に「LINK」します。この地域や住まう人々のために「LINK×For」、青少年がここで育ち、住み続ける「LINK×Up」、多くの同志とともに「LINK×With」をベースに運動を展開していきます。

2025年の明るい豊かな大仙郷に向かって、この地域のために、この地域の青少年の成長を願い、この地域の多くの同志と共に、この地域に住まうを価値に。

「LINK×For×Up×With to2025」。

### 3. 中期活動指針の期間

この指針は、2021年度からの展開方法を示しています。第5次中期活動指針は、策定時の2014年における社会情勢を踏まえ6年間を期間としましたが、これまでの中期活動指針は概ね5年を目処に見直しを行ってきました。本指針は2021年度から2025年度までの5年間を期間とすることとします。

### Ⅲ 基本目標

## LINK×For ～住まうものとして、この地域のために～

## LINK×Up ～この地域で育ち、住まうこと～

## LINK×With ～JC活動を通じて、同志と共に～

### 第六次中期指針

#### 基本目標の実現に向けた展開方法

#### ① LINK×For ～住まうものとして、この地域のために～

大仙郷は自然に溢れ、魅力のある伝統文化、産業があります。しかし、若者の人口流出に加え、新型コロナウイルス感染症拡大により、社会経済活動は大きな変革を遂げる必要があり、リモートワーク・ワーケーション推進など、生活様式の変化や多様な働き方ができる時代に変わろうとしています。

定住人口、交流人口さらには関係人口の増加に向け、地域の未来を考えるには我々だけでなく、多くの関係団体の力は必要不可欠であり、パートナーシップを構築し、地域が求めていること、地域が必要としていることを考えながら地域の活性化や地域の価値の創出につなげる取り組みを積極的に進めていきます。

#### ② LINK×Up ～この地域で育ち、住まうこと～

少子化の流れを止めることは、簡単ではありません。しかし、大仙郷で生まれ、大仙郷に残り、生活していきたいと思う心を育むことは可能です。大仙郷の自然に触れ、魅力のある伝統文化、産業を知り、青少年自身がこの大仙郷の魅力に気づき、郷土愛を自ら感じる必要があります。生活様式の変化、デジタル化によるメリットとデメリット等、青少年を取り巻く環境を考えながら、リーダーシップと協調性に富んだ青少年、この地に住み続けてくれる青少年の育成に積極的に取り組みます。

#### ③ LINK×With ～JC活動を通じて、同志と共に～

有意義な活動を行う組織として成長するためには、会員一人ひとりが、積極的に青年会議所の運動と活動に参画し、活用し魅力的な人財へと成長を望むことが大切です。社会構成の変化と

もに、JC活動を取り巻く状況も大きく変化しています。時代に即した、活動し易い環境づくりを行い、会員の拡大、会員の資質向上、JAYCEEとしての満足度の向上をもって、多くの同志と共に活動を活性化します。地域での認知度、市民からの信頼度を得られるLOMへと取り組みます。

## 具体的活動案

### ① LINK×For ～住まうものとして、この地域のために～

- ・地域資源と産業資源の新たな可能性を見出し、活用した事業を行う。
- ・関係人口と交流人口と定住人口を増やすための事業を行う。
- ・企業・団体・有識者とのパートナーシップを拡充し、ともに事業を行う。
- ・地域の特性を活かし、この地域独自の事業を行う。
- ・地域コミュニティを巻き込んだ事業を行う。
- ・文化・公共施設・空き家の利用の再考・再生を提案する事業を行う。
- ・ワーケーション、リモートワーク等のオンラインを活用した事業を行う。
- ・災害に備える安全対策、災害後の復興に関する事業を行う。
- ・大曲青年会議所の魅力を伝える事業を行う。
- ・ダイバーシティ&インクルージョンを推進する事業を行う。
- ・各事業において、SDGsの達成に向けた活動を取り込む。
- ・第6次中期活動指針に関しての中間検証、最終検証を設け、2026年以降の活動へ繋げる。

### ② LINK×Up ～この地域で育ち、住まうこと～

- ・地域資源と地域産業を取り入れた事業を行う。
- ・オンライン活動、デジタル関連やSNSに関する事業を行う。
- ・青少年の多様な能力の開発に繋げる事業を行う。
- ・伝統・文化・産業の見識を深め、郷土愛に気付く事業を行う。
- ・青少年の意見を取り入れた事業を行う。
- ・高校生と連携した事業を行う。
- ・青少年と大人がともに体験する事業を行う。
- ・教育関連施設の誘致を行う。
- ・子育て世帯が増える事業、子育て世帯が住みよくなる事業を行う。
- ・ダイバーシティ&インクルージョンを推進する事業を行う。
- ・各事業において、SDGsの達成に向けた活動を取り込む。
- ・第6次中期活動指針に関しての中間検証、最終検証を設け、2026年以降の活動へ繋げる。

### ③ LINK×With ～JC活動を通じて、同志と共に～

- ・2025年まで65名以上を目標に毎年3割以上増の会員拡大を行い、事業の拡大に繋げる。
- ・財務の強化や定款諸規定の見直し等の管理と運営の改善を行い、入会しやすい環境を整える。
- ・会員のライフスタイルや育LOM制度を考慮し、活動や交流をし易い環境を整える。
- ・会員の資質向上に繋がる人材の育成事業を行う。
- ・地域にインパクトある活動の展開と広報活動を行う。

- ・会員交流事業を行う。
- ・国際交流事業を行う。
- ・OB会との連携を強化し、活動を行う。
- ・協賛企業の募集やクラウドファンディングを活用し、事業の拡大に努める。
- ・各事業において、SDGsの達成に向けた活動を取り込む。
- ・第6次中期活動指針に関しての中間検証、最終検証を設け、2026年以降の活動へ繋げる。

## VI 中期活動指針の実現に向けて

2025年の私たち。  
想像してみてください。

「自分自身の意識の変革をしなければなりません。あなたの努力次第です。忙しい、大変、出来ないと初めから諦めていませんか。」その様に問われ、JAYCEEとしての価値を見出すことが出来ますか。その様な組織に人は、集まりますか。人口減少、家族構成の変化、景気低迷、我々を取り巻く環境は、そういう時代から大きく変わったのです。JC運動・活動の価値の転換期です。まずは、環境の改革からの意識の改革を目指すべき、時代に即し、我々自身に達成感や満足感を生む環境を整備し、多くの同志と活動を展開します。我々自身の「JAYCEEとしての価値」が2025年の「大仙郷に住まう価値」へと「LINK」するのです。

2025年の大仙郷。  
想像してみてください。

ロードマップが指し示す目標に向かい、～のために、～の向上・成長を、～と共にの「For×Up×With」を明確にし、リンクしながら運動と活動を展開していきます。自らが率先して行動することで、住み暮らす人を巻き込み、行政を動かし、地域を動かします。JCI大曲が地域に根ざし、地域を想い、地域を変える姿を目指して共に頑張ります。そこには必ず居なくてはいけない存在へと我々が「LINK」しています。

2025年の大仙郷と私たち。  
想像してみてください。

住まう価値がそこにある。私たちの街、大仙郷。

私たちなら、必ずできる。

# LINK to 25 ～ここに住まうを価値に Area大仙郷～

# LINK

For×まちづくり  
住まうものとして、  
地域のために

Up×青少年育成  
この地域で育ち、  
住まうこと

With×Lom  
JC活動を通じて、  
同志と共に

背景：○地域の停滞化から衰退化（人口減少・地域経済の縮小化・コミュニティの希薄化）  
○新型コロナウイルス感染拡大による社会や生活様式の変化  
意義：○ここに住まうことに価値を感じる大仙郷を実現するため

	2021	2022	中間検証	2023	2024	2025	最終検証	
基本目標達成のための展開		創立50周年 (周年事業開催)						
	生活様式の変化や多様化への順応							
	定住人口・交流人口・関係人口の増加に向けた事業展開							価値に溢れる大仙郷
	企業・団体・有識者とのパートナーシップの拡充と事業展開							
	ここに住まう価値の創出							
	取り巻く環境の考察							
	大仙郷の魅力に気付き、郷土愛を自ら感じる青少年の育成							
	リーダーシップと協調性に富んだ青少年の育成							
	この地に住み続けてくれる青少年の育成							
	活動環境の改善							
	会員の資質向上と活動への満足度の向上をもって活性化							
	地域での認知度と信頼度を高めるLomづくり							
会員数	32名以上	36名以上		45名以上	58名以上	65名以上		

最終検証を行い、次代へ。

価値に溢れる大仙郷

【各年度での指針の活用】

- 所信や方針への取り入れ
- 議案書で基本目標・展開方法の位置づけを明記

【事業検証のフィードバック】

- 年度末の事業報告で進捗状況を確認
- 展開方法の確認と起動修正

※各年度での指針の活用とフィードバック

～ここに住まうを価値に Area大仙郷～  
LINK to 25 の実現へ



一般社団法人大曲青年会議所 定款

## 第1章 総 則

(名称)

第1条 この法人は、一般社団法人大曲青年会議所（以下「会議所」という）と称する。

(事務所)

第2条 会議所は主たる事務所を秋田県大仙市に置く。

## 第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 会議所は青年の英知・勇気・情熱を結集し、明るい豊かな社会の実現と地域社会の発展を図るとともに、国際的理解を深め、国家及び世界の繁栄と平和に寄与することを目的とする。

(運営の原則)

第4条 会議所は、特定の個人又は法人その他の団体の利益を目的とする事業は行わない。

2 会議所は、これを特定の政党のために利用しない。

(事業)

第5条 会議所は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 産業・経済及び文化の研究及びその改善、発達に関する諸事業
- (2) 会員の修練及び指導者訓練に資する諸行事の開催
- (3) 社会奉仕事業及び青少年問題に関する事業
- (4) 国際青年会議所、日本青年会議所及び国内外の青年会議所その他の事業との提携
- (5) その他会議所の目的を達成するために必要な事業

## 第3章 会 員

(会議所の構成員)

第6条 会議所に次の会員を置く。

- (1) 正 会 員 大仙市及びその周辺に居住する満20歳以上、40歳未満の品格ある青年。(第35条に規定する事業年度中に満40歳に達するものを除く。)
- (2) 特別会員 正会員であった者で、満40歳以上に達した者。  
(第35条に規定する事業年度中に満40歳に達するものを)

除く。)

(3) 賛助会員 会議所の目的に賛同し、その発展を助長しようとする個人又は団体。

2 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員とする。

#### (会員の資格の取得)

第7条 正会員になろうとする者は、入会に際し、正会員2人以上の推薦により入会申込書を理事長に提出し理事会の承認を得なければならない。

2 特別会員又は賛助会員になろうとする者は、入会申込書を理事長に提出し理事会の承認を得なければならない。

#### (入会金及び会費)

第8条 正会員になろうとする者は、総会において別に定める入会金を納めなければならない。

2 正会員は毎年、総会において別に定める会費を納めなければならない。

#### (会員の権利及び義務)

第9条 正会員は、会議所の目的達成に必要な全ての事業に参加する権利を平等に享有する。

2 正会員は定款その他の規程を遵守するとともに会議所の目的達成に必要な事業に協力する義務を負う。

#### (任意退会)

第10条 正会員は、理事会において別に定める退会届を理事長に提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

#### (除名)

第11条 正会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の議決により、当該会員を除名することができる。

(1) この定款その他の規程に違反したとき

(2) 会議所の名誉をき損し、又はその設立の趣旨に反する行為をしたとき。

(3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

2 前項の規定により会員を除名しようとするときは、当該会員に総会の1週間前までに文書によりその旨を通知するとともに、総会において弁明の機会を与えなければならない。

#### (会員資格の喪失)

第12条 前2条の場合のほか、正会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

(1) 総正会員が同意したとき。

(2) 当該会員が死亡し、又は解散したとき。

## 第4章 役員等

### (役員の設定)

第13条 会議所に次の役員を置く。

理事 5名以上25名以内

監事 1名以上 3名以内

- 2 理事は正会員たることを要する。
- 3 監事は正会員または特別会員たることを要する。
- 4 理事のうち1名を理事長、2名以上4名以内を副理事長、1名以上2名以内を専務理事とする。
- 5 前項の理事長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とする。
- 6 前項の専務理事をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の業務執行理事とする。

### (役員を選任)

第14条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

- 2 代表理事及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選任する。

### (理事の職務及び権限)

第15条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、会議所を代表し、その業務を執行する。
- 3 副理事長は、理事長を補佐し、その業務を執行する。
- 4 専務理事は、理事長を補佐し会務を処理する。
- 5 代表理事及び業務執行理事は毎事業年毎に4ヶ月を超える間隔で2回以上、自己の業務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

### (監事の職務及び権限)

第16条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

### (役員任期)

第17条 理事の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

- 2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する

定時総会の終結の時までとする。

3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

4 理事又は監事は、第13条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第18条 理事及び監事は、総会の決議によって解任することができる。

(報酬等)

第19条 理事及び監事は、無報酬とする。

(直前理事長等)

第20条 会議所は、直前理事長を1名、特別顧問を若干名置くことができる。

2 直前理事長は、前年度の理事長がこれにあたる。

3 特別顧問は、正会員の中から理事会の推薦により、理事長が委嘱する。

4 特別顧問は、理事会に出席し、意見を述べることができる。

## 第5章 会 員 総 会

(構成)

第21条 本会議所の総会は、定時総会と臨時総会の2種類とし、正会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員総会とし、毎年1月に開催する定時総会をもって同法上の定時社員総会とする。

(権限)

第22条 総会は、次の事項について決議する。

(1) 正会員の除名

(2) 理事及び監事の選任又は解任

(3) 定款の変更

(4) 解散及び残余財産の処分

(5) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第23条 定時総会は毎年1月に開催する。

2 臨時総会は、必要がある場合に開催する。

(招集)

第24条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が

招集する。

- 2 総会を招集するには、正会員に対し、会議の目的たる事項及びその内容並びに日時及び場所を示して、開会の日の2週間前までに文書をもって通知しなければならない。

(議長)

第25条 議長は、当該総会において正会員の中から選出する。

(議決権)

第26条 総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。

(決議)

第27条 総会の決議は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該正会員の議決権の過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、次の決議は総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上にあたる多数をもって行う。

- (1) 正会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

- 3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。

(議決権の代理行使)

第28条 正会員は、他の正会員を代理人としてその議決権を行使することができる。この場合当該正会員又は代理人は代理権を証明する書面を会議所に提出しなければならない。

- 2 第1項の正会員又は代理人は、代理権を証明する書面の提出に代えて、会議所の承諾を得て当該書面に記載すべき事項を電磁的方法により提出することができる。

(議事録)

第29条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 議事録には、議長及び出席した正会員の中からその会議において選任された議事録署名人2名以上の署名を要する。

## 第6章 理 事 会

(構成)

第30条 会議所に理事会を置く。

2 理事会は、全ての理事をもって構成する。

(権限)

第31条 理事会は次の職務を行う。

- (1) 会議所の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 理事長及び業務執行理事の選定及び解職
- (4) 事業計画書及び事業予算書の承認

(招集)

第32条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故あるときは、副理事長が理事会を招集する。

(決議)

第33条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があつたものとみなす。

(議事録)

第34条 理事会の議事については、法令で定めるところにより議事録を作成する。

2 出席した理事長及び監事は、議事録に署名し、又は記名押印しなければならない。

## 第7章 資産及び会計

(事業年度)

第35条 会議所の事業年度は、毎年1月1日に始まり、同年12月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第36条 会議所の事業計画書、収支予算書については、理事長が作成し、理事会の決議を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置くものとする。

(事業報告及び決算)

第37条 会議所の事業報告及び決算については、毎年事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表

(4) 損益計算書（正味財産増減計算書）

(5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書

- 2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号及び第4号の書類については定時総会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、第3号及び第4号の書類については承認を受けなければならない。
- 3 第1項の書類のほか、監査報告を主たる事務所に5年間備え置くとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置くものとする。

（資産の構成）

第38条 会議所の資産は、次の掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された財産
- (2) 会費
- (3) 寄附金品
- (4) 事業に伴う収入
- (5) 資産から生ずる収入
- (6) その他の収入

（資産の管理）

第39条 資産は理事長が管理し、その方法は、理事会の議決により定める。

（経費の支弁）

第40条 会議所の経費は資産をもって支弁する。

## 第8章 定款の変更及び解散

（定款の変更）

第41条 この定款は総会の決議によって変更することができる。

（解散）

第42条 会議所は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

（残余財産の帰属等）

第43条 会議所が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

- 2 会議所は、剰余金の分配を行うことができない。

## 第9章 公告の方法



(公告の方法)

第44条 会議所の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法より行う。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 この法人の最初の代表理事は三浦淳子とする。  
この法人の最初の業務執行理事は佐藤賢一と佐藤優と大友信博と黒沢悟と藤岡誠人と中森満とする。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と一般法人の設立の登記を行ったときは、第35条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

平成25年12月20日制定

平成26年 9月19日改定

平成27年 9月16日改定

これは当法人の定款であり、原本に相違ありません。

一般社団法人大曲青年会議所

理事長 鈴木 亮太

(議案第 3 号)

一般社団法人大曲青年会議所  
2024 年度理事の選任 (案) について

一般社団法人大曲青年会議所  
理事長 鈴木 亮太  
2024 年度理事長 藤田 靖弘

2023 年 8 月 30 日に行われた、2024 年度理事・監事選考委員会での選考結果を基に、一般社団法人大曲青年会議所役員及び出向者の選任に関する規程第 24 条により、下記の者について 2024 年度理事として指名し、その承認を求めます。

2024 年度理事 (計 15 名)

代表理事	藤田	靖弘	君	(新任・重任)
理事	鈴木	亮太	君	(重任)
理事	進藤	祐太	君	(重任)
理事	池田	浩之	君	(重任)
理事	藤原	健太	君	(重任)
理事	佐々木	駿	君	(新任)
理事	佐藤	悠	君	(重任)
理事	飛嶋	大輔	君	(新任)
理事	鈴木	一生	君	(重任)
理事	佐藤	大成	君	(重任)
理事	伊藤	彩香	君	(重任)
理事	熊谷	拓也	君	(新任)
理事	西村	優志	君	(重任)
理事	三浦	早卯	君	(重任)
理事	鈴木	輝斗	君	(新任)

以上

(議案第 4 号)

## 理 事 長 所 信

一般社団法人大曲青年会議所  
2024 年度理事長 藤田 靖弘

1 『はじめに』

2 青年会議所は、青年としての英知と勇氣と情熱をもって明るい豊かな社会を築き上げる  
3 べく、活動・運動をしております。その方針の上で、時代の変化と共に変わる地域の課題や  
4 ニーズに対応し続け、現在の大曲青年会議所があります。今までそれができたのは、地域の  
5 皆様の支え、そして先輩諸賢が確かな歴史を紡がれてこられた賜物に他なりません。今日、  
6 こうして仲間たちと共に活動できていることに、感謝を申し上げます。

7 今、世界は国家間の紛争等により情勢が不安定になっています。その一方で、AI や IoT を  
8 始めとしたデジタル技術の飛躍的な発展等、社会の常識は大きく変化しており、時代は次の  
9 ステージに突入したと言えるでしょう。今まさに、誰もが想像しなかった新しい世界が開か  
10 れ、私たちはそこで新たな問題へ直面し、その対応を迫られています。

11 しかし、この想像できない世界、新たな問題というものはいつの時代もあったはずです。大曲青年会議所の先輩諸賢は、その時々  
12 の新たな課題に向き合い、情熱をもって明るい豊かな社会の為に  
13 ご尽力されてきました。我々にもそれができるはず  
14 です。先輩諸賢の意思を引継ぎ、想像力を最大限発揮し、時代と地域のニーズを的確に捉え、魅力あふれる持続可能な地  
15 域を築きあげます。

16

17 『私自身』

18 2016 年に大曲青年会議所へ入会した私は最初の 4 年間で【この組織の活動はやればやる  
19 程楽しくなり、楽しくなれば楽しくなる程身につくものが多くなる】といった感覚を得るこ  
20 とができました。

21 しかし 2020 年、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い自社の業種である介護業界は大打撃  
22 を受け、同時に利用者様の命を守るべく、他者との接触を断つ方向へと舵を切りました。そ  
23 こからの期間は、私は大曲青年会議所で理事を務めながらも十分な活動ができずに、もどか  
24 しく、悔しい日々の連続でした。積極性を出せない私の姿勢が、仲間のモチベーションを削  
25 いでいる感覚が生まれ、申し訳ない気持ちが強くなりました。何のために会員で居続けるの  
26 か疑問に感じ始め、自問自答を繰り返す日々が続きました。しかし、そんな中でも変わらず  
27 接してくれる仲間たちや、絶対に辞めるなと励ましてくれる先輩方に支えていただき、コロ  
28 ナ禍を乗り切ることができました。

29 この数年で大きく成長した仲間たちに早く追いつきたい、追い抜きたいという焦りはあり  
30 ます。その反面、コロナ禍の葛藤があったからこそ自分の中に強く根付いた礎が、自身の情

31 熱を焚き付けてくるのを感じています。やればやる程楽しくなるという感覚は私にとって  
32 一種のゾーンのようなものです。それをまた強く感じたい、仲間たちにももっと感じてもら  
33 いたい。誰かが新しい挑戦に躊躇するとき、背中を思い切り押してあげたい。その気持ちは  
34 昂るばかりです。

35

#### 36 『地域のために』

37 我々が住み暮らすこの地域には「大曲の花火」を代表とした観光資源、「田沢湖高原」を  
38 始めとする県内有数の自然、「後三年合戦」の地であった等の重要な歴史といった様々な魅  
39 力があります。しかし、SNS 等の情報は都会の魅力で溢れ、自らの住み暮らす地域に目を  
40 向ける機会は減少しております。

41 その問題に対し、地域の魅力に多くの人々の注目を集める必要があります。我々が行う活動  
42 や運動により地域の方々が「こんな魅力があったのか」「もっと他にも魅力がありそうだから  
43 調べてみよう」といった想像力を掻き立てることができる事業を展開してまいります。

44

#### 45 『次代を担う青少年へ』

46 近年、青少年が育っていく環境は多くの情報に溢れています。画面越しに知り、学ぶ機会  
47 が増え、快適性が上がる一方で他者とのコミュニケーション機会が減少している問題もあ  
48 ります。他者との関わりの中でしか得られないものがあります。子供たちは大きな可能性を  
49 秘めています。その子供たちが、いつもの学校教育や画面越しとは違った環境下で学ぶこと  
50 で、自身の可能性に気が付き自信を深め、将来この地域でそれを発揮できる未来を想像する  
51 時間を創出してまいります。

52

#### 53 『同志のために』

54 会員拡大が喫緊の課題であることは明白ですが、そのためには我々の想像力を発揮する  
55 必要があります。この地域に住み暮らす方々は、一人ひとり違った状況で生活されています。  
56 相手が今なにを求めているのかを的確に捉え、相手によりアプローチを変え、青年会議所の  
57 魅力を伝えます。その想像力をもった我々の優しい姿こそ、相手にとっての一番の魅力であ  
58 ると信じています。

59 また、新入会員に対しては青年会議所会員としての資質を高めるとともに、青年会議所活  
60 動・運動の意味の更なる理解を促進し、さらに定例会・各種事業への参加促進を図りつつ交  
61 流を企画し、想像力豊かな次代のリーダーを育成します。

62

#### 63 『滲み出る魅力をもって』

64 情報発信の方法が多様化する現代において、発信方法の選択は非常に重要な意味をもち  
65 ます。我々の魅力的な活動・運動が他に埋もれてしまわぬよう、想像力を発揮しその時々  
66 の最適な媒体を使用し、我々の活動・運動を発信してまいります。また、発信する魅力はその

67 場のものだけではなく、我々から滲み出る内面の魅力と共に発信することで強い説得力を  
68 もちます。発信していない時の姿、取り組み方こそがその魅力を作り上げます。組織として、  
69 人としてしっかりとした土台を積み上げながら、活動してまいります。

70

71 『中和国際青年商會の友と』

72 本年度は中和国際青年商會との姉妹締結から 35 周年を迎えます。2019 年以降、コロナ禍  
73 で制限されていた往来の交流が 4 年の年月を経て昨年、再び交流することが叶いました。  
74 そこで初めて交流するメンバーも多く、新しい学びを得ることができました。本年度はこの  
75 友好の輪をさらに強く大きくし、互いの人と地域のより平和的・友好的な発展に繋がります。

76

77 『結びに』

78 現状、先輩諸賢をはじめ、多くの方々より会員減少へのご心配をいただいております。現  
79 役会員を想ってくださる気持ちには感謝しかございません。そのお気持ちにお応えすべく  
80 会員拡大に全力を尽くします。しかし、私は独自の感覚があります。会員が減ってきていて  
81 も、悲観的なことばかりではありません。大曲青年会議所は、初代理事長が立ち上げられた  
82 当時、情熱のある会員に溢れ最盛期だったのかもしれませんが。若しくは 100 人以上在籍し  
83 ていた当時が、賑やかで最盛期だったのかもしれませんが。しかし、現在 23 名という規模で、  
84 ここまで強い絆で団結した会員会議所を私は他に知りません。ここまで出席率が高く、皆が  
85 楽しく参加している、こんな大曲青年会議所の状態を、在籍 8 年間で私はかつて体験したこ  
86 とがありません。即ち、私からすれば今が最盛期と言えるのです。

87 今を創り上げてきた仲間が周りにいます。その仲間たちと最盛期を更新する 1 年にした  
88 い。それを実現するためにも、地域への効果的な事業展開、新たな仲間との出会い、組織の  
89 繁栄を得たいと考えます。私 1 人の力では到底及ぶことのできない到達点です。しかし、仲  
90 間がいるから実現ができます。2024 年度を振り返った時、誰もが誇りに思える 1 年となる  
91 よう、全会員で新たな最盛期を創り上げる事をお誓いいたします。

92

93 スローガン

94

## 全開！想像力

95

迷ったら勇気のいる方へ その一歩が全てを変える

96

97

98 **基本理念**

99 他を想い、本質を射抜き、誰もが優しくなれる地域を築く。

100

101

102 **基本方針**

103 1 地域の本質的な課題解決に向けた取り組みを展開する。

104 2 青少年が愛する地域社会を構築する。

105 3 会員の資質を向上させ、組織力を向上する。

106 4 全会員の優しさを広告塔とし、会員を拡大する。

107 5 効率的、効果的な情報発信にて、組織の存在感を高める。

1 (議案第4号)

2

3

一般社団法人大曲青年会議所

4

2024年度 各委員会・事務局 職務分掌・職務分担

5

6

7

【全会員】

8

1. 会員拡大に関する事項

9

2. JC説明会の会場設営に関する事項

10

3. 大曲 JC ホームページ及び SNS へ掲載する原稿の作成

11

4. 総会及び理事会の議事録作成の補助

12

5. 理事会の設営・運営の補助

13

6. 対外提出資料の作成補助

14

7. 秋田ブロック等が主管するスポーツ事業への支援・協力

15

16

17

18

【事務局】

19

1. 一般事務管理

20

2. 定款・諸規定に関する事項

21

3. 委員会相互の連絡調整

22

4. 財務に関する事項

23

5. 総会及び理事会の議事録作成

24

6. 理事会の設営・運営

25

7. ペーパーレス会議の運営

26

8. 事務局 (JC ルーム) の備品及び各種文書管理

27

9. 年次計画書・報告書の作成

28

10. 新入会員の入会及び資格審査に関する事項

29

11. 慶弔に関する事項

30

12. 各種渉外に関する事項

31

13. 対外提出資料の作成

32

33

34

35

【総務広報委員会】

36

会務の円滑な運営・管理を行なう。また、会員と組織のつながりを深めるための各種情報を会員及び一般に提供し、定例会及び各種事業への参加促進を図る。さらに、青年会議所の活動・運動を対外へ積極的に発信する。

37

38

39

40

1. 総会・卒業式の企画・運営

41

2. 出席表の作成・管理並びに出席勧告

42

3. 会員名簿の作成

43

4. 会員台帳の更新・管理

44

5. 褒賞に関する事項

45

6. 広報誌の企画・作成・配布・配信

46

7. 例会及び事業活動記録の作成・管理

47

8. 大曲 JC ホームページ及び SNS の管理と更新

48

9. 事務局・各委員会の職務に属さない事項

49

10. 広報・PR へつながる事業の企画・実施

50 11. その他情報サービスに関する事項

51

52

53

54 **【拡大アカデミー委員会】**

55 より力強い活動・運動を行うための同志を発掘すべく、青年会議所の魅力が伝わる事業  
56 を企画運営し、広域的な会員の拡大を図る。また、新入会員が JAYCEE としての資質を高  
57 めるとともに、青年会議所活動・運動の意味の更なる理解を促進する。あわせて、新入会  
58 員の定例会・各種事業への参加促進を図るとともに交流を企画する。

59

60 1. 会員交流に関する事業の企画・実施

61 2. 会員拡大に関する事業の企画・運営

62 3. 会員の資質向上に関する事項

63 4. 新入会員の育成に関する事項

64 5. JC の基礎講習に関する事項

65 6. その他会員サービスに関する事項

66

67

68

69 **【地域のみらい創造委員会】**

70 地域に住み暮らす方々が地域の魅力を再確認し、誇りを持てるようなまちづくり事業  
71 を行うとともに、地域の発展を図る。また、地域の子供達の心身を健全に育み、大仙郷の  
72 未来の担い手の育成を図る。

73

74 1. 広域的・公益的な地域発展に関する事項

75 2. 地域の特色を活かした青少年育成に関わる事業の企画・実施

76 3. その他地域発展と青少年育成に関する事項

77

78

79

80 **【JC 運動推進ブースター】**

81 地域により有益な組織であるため、地域の状況にフィットした JC 運動を推進する。ま  
82 た、拡大アカデミー委員会のメインブースターとして機能し、会員の拡大を図る。

83

84 1. JC 運動推進に関する事項

85 2. 拡大アカデミー委員会が進める会員拡大に関する事項

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

**【職務分担】**



100

101

102 ◆委員長の職務

- 103 1. 委員長は、本会議所の理事として、委員会を代表し、その活動を総括する。
- 104 2. 委員長は、委員会事業を推進する。
- 105 3. 委員長は、理事会に委員会事業に関する議案を原則として、事業実施の2ヶ月以上前
- 106 の理事会に協議事項として、事業実施の1ヶ月前の理事会に審議事項として提出する。
- 107 4. 委員長は、理事会に委員会事業に関する報告書を事業終了後速やかに提出する。
- 108 5. 委員長は、委員会の議長となる。
- 109 6. 委員長は、会員拡大について然るべき目標設定のもと委員会全体で積極的に行動する。
- 110 7. 委員長は、各種大会、会議、セミナー、シンポジウム等への参加を委員に促し、委員
- 111 とともに積極的に参加する。

112

113

114 ◆副委員長の職務

- 115 1. 副委員長は、本会議所の理事として、委員長を補佐し、委員会活動を円滑ならしめ、
- 116 委員会活動を記録し事務局へ提出する。
- 117 2. 副委員長は、委員長に万一事故あるときは、その職務を代行する。
- 118 3. 副委員長は、議案及び上程資料の作成をする。
- 119 4. 副委員長は、委員会報告書（議事録を含む）を速やかに作成し事務局に提出する。
- 120 5. 副委員長は、会員拡大について然るべき目標設定のもと委員会全体で積極的に行動し、
- 121 会員拡大の結果を、書面をもって理事会に報告する。
- 122 6. 副委員長は、各種大会、会議、セミナー、シンポジウム等への参加を委員に促し、委
- 123 員とともに積極的に参加する。

124

125

126

127 ◆運営幹事の職務

- 128 1. 運営幹事は、正副委員長を補佐する。
- 129 2. 運営幹事は、委員会開催の事前準備及び設営をする。
- 130 3. 運営幹事は、委員の慶弔を確認し、専務理事及び事務局に報告する。
- 131 4. 運営幹事は、委員会の開催日及び場所を事務局に連絡する。
- 132 5. 運営幹事は、各種大会、会議、セミナー、シンポジウム等の通知を委員に行い、委員
- 133 長とともに積極的な参加を促し、委員とともに積極的に参加する。

(議案第4号)

2024年度 (一社)大曲青年会議所 年間スケジュール(案)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
日本JC		京都会議 18日(木)～ 21日(日) 【京都】		総会 23日(土) 【東京】			ASPAC 6日(木)～ 9日(日) 【カンボジア】	サマーコンファレンス 20～21日【横浜】 国際アカデミー 8日～14日【福井】			全国大会 3日(木)～ 6日(日) 【福岡】	JCI世界会議 10月30日(水)～ 3日(日) 【台湾】		
東北地区協議会		役員会議 31日(木)【仙台】 会員会議所会議 19日(金)【京都】 正副会務会議 18日(火)【仙台】	役員会議 27日(火)【郡山】 正副会務会議 13日(火)【仙台】	役員会議 26日(火)【弘前】 正副会務会議 12日(火)【奥】	役員会議 23日(火) 【由利本荘】 正副会務会議 9日(火)【郡山】	役員会議 28日(火)【奥】 正副会務会議 14日(火)	役員会議 25日(火) 会員会議所会議 25日(火)【仙台】 正副会務会議 11日(火)【酒田】	役員会議 23日(火) 正副会務会議 9日(火)【遠野】	役員会議 27日(火) 正副会務会議 13日(火)	役員会議 24日(火) 東北青年フォーラム 【青森】 正副会務会議 10日(火)	役員会議 29日(金) 正副会務会議 8日(火)	正副会務会議 12日(火)	役員会議 5日(木)【仙台】 会員会議所会議 6日【仙台】	
秋田ブロック協議会	正副会長会議	18日(木) 【WEB】	15日(木) 【WEB】	14日(木) 【WEB】	18日(木) 【WEB】	16日(木) 【WEB】	13日(木) 【WEB】		8月中旬		10月中旬			
	役員会議	役員会議 6日(土) 【能代】	役員会議 3日(土) 【秋田】	役員会議 2日(土) 【横手】	役員会議 6日(土) 【鹿角】	役員会議 3日(金) 【秋田】	役員会議 1日(土) 【湯沢】	役員会議 6日(金) 【大館】		役員会議 7日(土) 【大曲】		役員会議 【由利本荘】		
	会員会議所会議	会員会議所会議 6日(土) 【能代】	会員会議所会議 3日(土) 【秋田】	会員会議所会議 2日(土) 【横手】	会員会議所会議 6日(土) 【鹿角】	会員会議所会議 3日(金) 【秋田】	会員会議所会議 1日(土) 【湯沢】	会員会議所会議 5日(金) 【大館】		会員会議所会議 7日(土) 【大曲】		会員会議所会議 【由利本荘】		
	ブロック行事 周年事業		合同懇談会 3日(土) 【秋田】				会頭公式訪問 27日(木) 【秋田】	ブロック大会 【大館】				卒業式 【由利本荘】		
大曲JC	総会・定例会	24日(水) 定例会/通常総会 新年会	16日(金) 定例会	21日(木) 定例会	28日(金) 定例会	23日(木) 定例会	21日(金) 定例会	6日(土) 定例会	30日(金) 定例会	23日(月) 定例会/臨時総会 OB交流会	23日(水) 定例会	22日(金) 定例会	23日(月) 定例会/臨時総会 卒業式	
	担当	拡大大アカ/総務広報	三役	三役	三役	三役	三役	三役	地域のみらい	総務/三役	三役	三役	総務広報	
	監事会				12日(金) JCルーム		12日(水) JCルーム				12日(木) JCルーム			12日(木) JCルーム
	三役会議	23日(火) JCルーム	15日(木) JCルーム	15日(金) JCルーム	15日(月) JCルーム	15日(水) JCルーム	14日(金) JCルーム	17日(水) JCルーム	16日(金) JCルーム	13日(金) JCルーム	16日(水) JCルーム	15日(金) JCルーム	16日(月) JCルーム	
	理事会	24日(水) エンバイヤ	5日(月) JCルーム	4日(月) JCルーム	5日(金) JCルーム	8日(水) JCルーム	5日(水) JCルーム	4日(木) JCルーム	5日(月) JCルーム	5日(木) JCルーム	4日(金) JCルーム	6日(水) JCルーム	5日(木) JCルーム	
	JC説明会	12日(金) 三役	13日(火) 拡大大アカデミー	13日(水) 地域のみらい	16日(火) 総務	13日(月) 三役	13日(木) 拡大大アカデミー	12日(金) 地域のみらい	12日(月) 総務	13日(金) 三役	14日(月) 拡大大アカデミー	14日(木) 地域のみらい	13日(金) 総務	
行事	23年度監査			中和来訪	鹿角JC40周年 記念式典 11日(土)【鹿角】 JCI AWARDS申請 JCI TOYP申請			褒賞審査 (総務広報)	中和訪問		残月花火 3日(日)		家族会 7日(土) 拡大大アカデミー	

(議案第4号)

2024年度組織図(案)

【出向者】

(公社)日本青年会議所

グローバルアライアンス構築委員会 運営幹事 鈴木 亮太  
委員 進藤 祐太

地域経済活性化会議 委員 佐藤 信暁  
委員 藤原 健太

(公社)日本青年会議所 東北地区協議会

財政規則審査会議 委員 藤原 健太  
組織連携推進委員会 委員 進藤 祐太

(公社)日本青年会議所 東北地区 秋田ブロック協議会

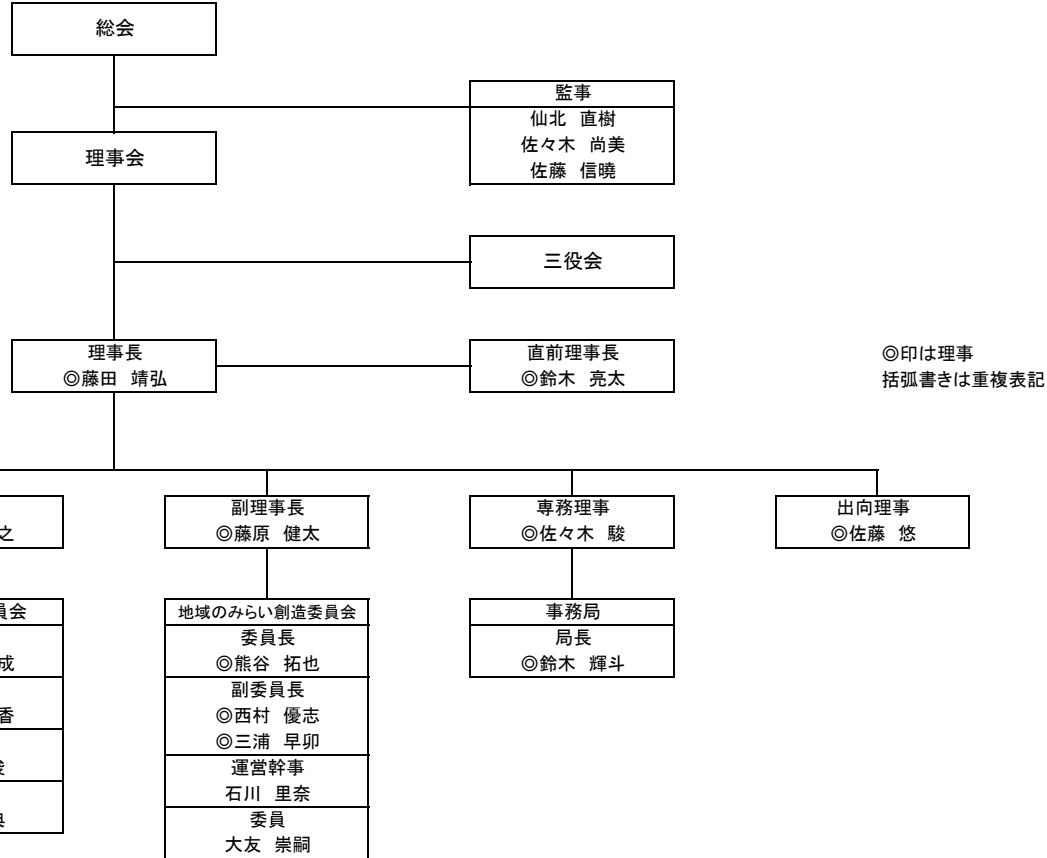
運営専務 佐藤 悠

財政局 局長 藤原 健太

事務局 次長 三浦 早卯

JC運動連携実践委員会 委員 石川 里奈

アカデミー委員会 委員 藤村 栄幸  
委員 堀井 勇輝  
委員 飛嶋 大輔



◎印は理事  
括弧書きは重複表記

(委員会設置背景)

■大曲JCは次代を担う若きリーダーとして、地域の課題解決に向け、率先して行動してまいりました。様々な団体が混在し、会員数が減少傾向にある昨今、今まで以上の活動・運動を展開していくには、対内外からさらなる共感を得る必要があります。

(委員会設置目的)

■活動・運動を展開できるよう組織の基盤を整えるとともに、組織の存在感を高めることを目的とします。

(委員会概算全体予算)

No1	2024年度 総会	予算	60,000円
No2	2024年度 広報誌・ホームページ・SNS	予算	6,000円
No3	2024年度 卒業式	予算	24,000円
No4	2024年度 広報事業	予算	50,000円
No5	2024年度 会員名刺・会員名簿	予算	0円
No6	2024年度 褒賞事業	予算	0円
No7	2024年度 定例会セレモニー	予算	0円
		合計	140,000円

(事業内容)

■2024年度 総会

(推進)

1)実施に至る背景:全開！想像力をスローガンに活動・運動を展開していくには、組織の方針や展望を把握し、全会員の共感を得て行動する必要があります。

2)目的:会員の当事者意識を高め、意思統一を図ることを目的とします。

3)概算予算: 60,000円

4)実施期間: ・第1回通常総会 2024年1月下旬 ・第1回臨時総会 2024年9月中旬 ・第2回臨時総会 2024年12月中旬

5)事業内容:第1回通常総会、第1回臨時総会、第2回臨時総会を開催し、全会員参加の意思決定の場を設えます。2024年度定例会のフラフ作成。

6)目標数値: ①委任状の回収100%の達成。②正会員の出席率70%の達成。

7)得られる効果:全会員参加の意思決定の場を設けることで、組織の活性化を図ることができます。

8)パートナー: 無

■2024年度 広報誌・ホームページ・SNS

(推進)

1)実施に至る背景:会員数の減少による予算減が影響し、広報誌はこれまでの紙での発行、発送が困難な現状があります。しかし、大曲JCの活動・運動をより効果的なものとするため、地域住民や各団体、特別・賛助会員の理解や賛同は必要不可欠です。次代を担う青年経済人として、時代に即したICT技術を効果的に活用し、理解や賛同を得る必要があります。

2)目的:より多くの方々に、我々の行っている運動を認知していただくことを目的とします。

3)概算予算: 6,000円

4)実施期間: 2024年1月～12月

5)事業内容:①広報誌を発行

②ホームページの更新 ③SNSの更新(Facebook・Instagram・X) ④JCI大曲コミュニティツールの運用

6)目標数値: ①ホームページアクセス数 前年度比20%増 ②SNS投稿閲覧数 前年度比20%増

7)得られる効果:地域住民や各団体、特別・賛助会員の理解や賛同を得ることで、大曲JCの運動をより効果的なものとすることができます。

8)パートナー: 無

■2024年度 卒業式

(事業)

1)実施に至る背景:因曲JCはこれまでこの地域に住まう青年経済人としての視点で運動を展開して参りました。これからも、若さを失わず、その歴史を繋ぎ、常に希望に溢れ、未来に向けた前進を続けていただくためには、会員の門出を祝い、感謝の意を伝える必要があります。

2)目的:【対外】

ご参加いただくことで、恩師、旧友及び後輩と再会し、絆を確固たるものにして結束力を高め、同時に新たな交友関係を広げる貴重な機会としていただきます。

【対内】

2024年度卒業生のこれまでの功績に感謝の意を伝え、その意思を引き継ぎ、現役会員との絆をより強固なものとするので、これからの人生の更なる躍進へと繋げることを目的とします。

3)概算予算: 24,000円

4)実施期間: 2024年12月

5)事業内容:大曲JCの歴史を繋いで、LOMを支えてきた偉大なる卒業生の功績を称え、感謝の気持ちを伝える卒業式を実施します。2023年度卒業生と共に過去の功績を振り返りながら、正会員、特別会員・賛助会員共に卒業を祝います。

6)目標数値: ①正会員参加率70%以上。  
②特別会員・賛助会員参加20名以上。

7)得られる効果:卒業生の新たな門出を大勢で祝うことで、卒業生と現役メンバーの絆をより強固なものとし、今後もより一層の指導と助言を賜る関係を構築することが出来ます。卒業生に、今まで頑張ってきた来て良かったとより感じていただくことができます。

8)パートナー: 無

■2024年度 広報事業

(事業)

1)実施に至る背景:活動を対外に広報するために、SNSを活用し写真をアップロードしてきました。写真だけでは我々の活動・運動の熱量、雰囲気全てが伝わらない現状があります。我々の活動・運動を全開でアピールする必要があります。

2)目的:より多くの方々に、我々の行っている活動・運動を認知していただくことを目的とします。

3)概算予算: 50,000円

4)実施期間: 2024年12月

5)事業内容:1年間活動・運動の記録を残して、広報活動、対外へ認知していただくための動画を12月に1本作成して配信を行います。

6)目標数値: 正会員にアンケートを行い「動画を活用したい」回答 80%

7)得られる効果:地域住民や各団体、特別・賛助会員の理解や賛同を得ることで、JCI大曲の運動をより効果的なものとする事ができます。入会候補者への入会促進ツールとして活用することができます。

8)パートナー： 無

■2024年度 会員名刺・会員名簿

(推進)

1)実施に至る背景:2024年度の活動を円滑かつ効率的に行っていくには、特別会員、賛助会員及び正会員間の正確な連絡体制の管理が必要となります。また、効果的に運動を展開していくには、対外とのパートナーシップの構築は重要であり、JCI大曲及び会員の認知度向上を図る必要があります。

2)目的:特別会員、賛助会員及び正会員間の連携強化を目的とします。また、全国の同志や外部団体等と会員の名刺交換の場を印象深いものとするを目的とします。

3)概算予算: 0円

4)実施期間: 2024年1月上旬

5)事業内容:2024年度会員名簿を作成し、特別会員、賛助会員、正会員の連絡体制を整え、連携強化を図ります。また、2024年度会員名刺を作成し、大曲JC及び会員の新たなイメージを発信し、対外とのパートナーシップ構築のツールとします。

6)目標数値: 全会員へ名刺配布。

7)得られる効果:2024年度会員名簿を活用した連携強化により、2024年度の活動を円滑かつ効率的に行うことができます。また、2024年度会員名刺を活用した大曲JC及び会員の新たなイメージを発信により、大曲JC及び会員の認知度が向上します。

8)パートナー: なし

■2024年度 褒賞事業

(推進)

1)実施に至る背景:地域の次代を担う青年団体として、今後も効果的かつ魅力のある事業を展開していくには、価値観に固執することなく、新たな発想と多角的な視点で創造する力、イノベーションを起こす力が必要です。

2)目的:大曲JCの申請事業への意見や反応や、他LOMの事業から新たな気づきを得ることを目的とします。

3)概算予算: 0円

4)実施期間: 2024年1月～12月

5)事業内容:(公社)日本青年会議所の主催する褒賞事業にエントリーします。

6)目標数値:(公社)日本青年会議所 東北地区 秋田ブロック協議会主催の褒賞事業への正会員参加率70%以上。

7)得られる効果:事業の見直しの機会を得ること、また発表による会員の資質の向上、褒賞を受けることで更なるLOMの勢い向上に繋がることを目的とします。

8)パートナー: なし

■2024年度 定例会セレモニー

(推進)

1)実施に至る背景:事業の成功には事業内容を理解し、組織の基本理念・方針に準ずる必要があります。

2)目的:正会員の目的意識を統一し、一人ひとりが当事者意識をもち定例会に臨むことを目的とします。

3)概算予算: 0円

4)実施期間: 各定例会開始前及び終了後。

5)事業内容:  
・定例会セレモニー(開会・閉会)の開催  
・定例会の席順の作成

6)目標数値: セレモニー参加人数が、定例会参加者の90%以上。

7)得られる効果:全会員が参加義務のある定例会の開始前に理事長挨拶及び会務報告を行い、毎月LOMがどのような活動を行っているのか共有する場を設えることで、組織の意思統一を図るおとができます。また、定例会終了後に監事講評を行い、事業の良かった点や問題点を共有し、今後の活動・運動に活かすことができます。

8)パートナー: なし

## 年間事業フレーム

総務広報委員会

委員長 佐藤大成

運動・事業名	2023年				2024年											
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1-1. 総会の企画・運営	引継・企画検討		企画決定	準備	実施	検証・報告			随時必要に応じてスケジュール・企画決定し 準備・実施・検証・報告				引継・随時必要に応じてスケジュール ・企画決定し準備・実施・検証・報告			
上程スケジュール			協議・審議				協議・審議	開催に応じて適宜協議・審議								
1-2. 例会の企画・運営	引継・企画検討		企画決定	準備	定例会セレモニーの運営							引継・定例会セレモニーの運営				
上程スケジュール			協議・審議													
1-3. 卒業式の企画・運営					引継・確認							企画検討	企画決定	案内・準備	実施・ 検証	
上程スケジュール											協議	協議	協議・審議	報告		
2. 出席表の作成・管理並びに出席勧告	引継				各委員会に出席勧告・出席取りまとめ							引継・各委員会に出席勧告・出席取りまとめ				
上程スケジュール										中間報告					最終報告	
3. 会員名簿の作成	引継・企画検討		企画決定	作成	配布				新入会員分作成・配布		引継					
上程スケジュール			協議・審議													
4. 会員台帳の更新・管理	引継・確認		年間を通して適宜実施							引継・年間を通して適宜実施						
5. 褒賞に関する事項				引継				企画検討		登録・練習	実施			引継		
上程スケジュール						協議	協議	協議・審議				協議・審議				
6. 広報誌の企画・作成・配布	引継・1月号 企画検討		企画決定	準備	発行						引継					
上程スケジュール			協議・審議													
7. 例会及び事業活動記録の作成・管理	引継							年間を通じて適宜実施				引継・年間を通じて適宜実施				
8. 大曲JCホームページ及びSNSの 管理と更新	引継							年間を通じて適宜実施				引継・年間を通じて適宜実施				
9. 事務局・各委員会の職務に 属さない事項	引継							年間を通じて適宜実施				引継・年間を通じて適宜実施				
10. 広報・PRIに関する事業の企画・実施	企画検討			企画検討・準備							企画決定・ 準備	準備	実施・ 検証			
上程スケジュール											協議	協議	協議・審議	報告		
11. その他情報サービスに関する 事項	引継・ 名刺案検討		名刺案 決定	準備	配布	新入会員分の作成・配布					引継・新入会員分の作成・配布					
上程スケジュール			協議・審議													

## (委員会設置背景)

■我々の活動エリアである大仙市・仙北市・美郷町「大仙郷」にはこの地域にしかない観光資源、歴史文化、自然、穏やかな風土など多くの魅力があります。地域の未来を創造するためには、青年経済人である我々が、地域資源・雇用・子育て環境など様々な観点から、大仙郷の魅力への住民の誇りを高め、次代へと魅力を継承・創造していく必要があります。

## (委員会設置目的)

■大仙郷に住まう誰もが地域に魅力を感じ、発信していこうとする気概の醸成を目的とします。

## (委員会概算全体予算)

No1	事業名	ベビーファースト運動の推進及び関連する事業の実施	予算	20,000円
No2	事業名	第96回全国花火競技大会「大曲の花火」花火ウィークの企画・実施	予算	0円
No3	事業名	青少年の郷土愛を醸成する事業の実施	予算	70,000円
			合計	90,000円

## (事業内容)

■(No1) ベビーファースト運動の推進及び関連する事業の実施

(事業/推進)

1) 実施に至る背景: 我々の住まう大仙郷は、都会には少ない、町内や地域一体となって子育てをしていこうとする風土があります。大仙郷の未来を創造するためには、この風土を活かし、やさしさ溢れ、子供を産み育てたい社会を実現する必要があります。

2) 目的: 大仙郷の未来である子供たちを、地域社会一体となって育てる意識の向上を目的とします。

3) 概算予算: 20,000円

4) 実施期間: 2024年3月～11月

5) 事業内容: まずは、ベビーファースト運動について組織内での共有を図ります。そして、組織内での共感を得たうえで、大仙郷の自治体・企業・団体に向けて、1年通してベビーファースト宣言を推進します。さらに、地域住民に向けて、ベビーファースト運動の周知活動を行います。

6) 目標数値: ①: 参画する自治体・企業・団体50社の達成。

7) 得られる効果: 子育て世代が過ごしやすい環境を醸成することができます。

8) パートナー: (公社)日本青年会議所、大仙市、仙北市、美郷町、大仙郷内の企業・団体 他

■(No2) 第96回全国花火競技大会「大曲の花火」花火ウィークの企画・運営

(事業)

1) 実施に至る背景: 花火産業構想を掲げる大仙市を活動エリアとする我々は、「大曲の花火」という一大イベントが地域の夏の風物詩として次代も開催していけるよう、本大会を盛り上げるイベント「花火ウィーク」の企画段階から参画するとともに、サステナブルな運営を目指し、地域一体となって魅力を発信していく必要があります。

2) 目的: ご来場の皆様の花火大会開始前までの気持ちを高揚させることを目的とします。また、地域住民としての誇りの醸成を目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 2024年 8月25日(日)、8月30日(金)、8月31日(土)

5) 事業内容: 第96回全国花火競技大会「大曲の花火」花火ウィーク実行委員会に参画し、斬新且つサステナブルな企画を提案し、イベントの運営に協力いたします。

6) 目標数値: ①: 近隣住民の花火ウィーク実施に対する理解度80%の達成 ②: ボランティアの参加10名の達成  
③: ゴミの分別に対する意識向上80%の達成

7) 得られる効果: 自治体や他団体、近隣住民とのパートナーシップの向上を図ることができます。

8) パートナー: 大仙市、大曲商工会議所、花火ウィーク実行委員会 他

■(No3) 青少年の郷土愛を醸成する事業の実施

(事業)

1) 実施に至る背景: 近年の若い世代は、SNSの普及により、多様な情報を考える間もなく入手できる環境にあり、便利な反面、思考力や想像力、判断力の低下が懸念されます。青少年の豊かな想像力や判断力を育むためには、自ら考え、計画・実行し、反省を行う場が必要です。また、地域の未来を創造するためには、故郷を想う青少年の育成を図り、次代へと大仙郷の魅力を継承・創造していく必要があります。

2) 目的: 青少年が豊かな想像力を育むとともに、郷土愛を醸成することを目的とします。

3) 概算予算: 70,000円

4) 実施期間: 2024年4月～11月

5) 事業内容: ①大仙郷の次代を担う青少年が、学校を跨ぎ、他校生徒や地域住民との協働で、地域資源を活かし、新たな大仙郷の魅力の創出について、計画する場を企画します。

②新たに創出された大仙郷の魅力を発信する場を企画します。

6) 目標数値: ①: 参加学校3校の達成 ②: 参加生徒30人の達成 ③: 参加生徒が大仙郷を魅力に感じる100%の達成

7) 得られる効果: 普段の学校生活では得ることができない多様な経験を早い段階で経験し、将来の夢を描くことが出来ます。

8) パートナー: 秋田県地域振興局、大仙市教育委員会、仙北市教育委員会、美郷町教育委員会 他

# 年間事業フレーム

## 地域のみらい創造委員会

委員長 熊谷拓也

運動・事業名	2023年				2024年												
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ベビーファースト運動に関連する事業の実施	企画・立案				企画検討	企画決定	事業実施	検証	報告							引継	
上程スケジュール					協議	協議・審議			協議・審議								
ベビーファースト運動の推進	企画・立案					企画検討	企画決定	実施						検証	引継		
上程スケジュール						協議	協議・審議										協議・審議
第96回全国花火競技大会「大曲の花火」花火ウィークの企画・運営	引継ぎによる検討			企画・立案				企画検討	企画決定	準備	実施	検証	引継				
上程スケジュール								協議	協議・審議						協議・審議		
青少年の郷土愛を醸成する事業の実施①	企画・立案(委員会)				企画検討	企画決定	事業実施						検証	引継			
上程スケジュール					協議	協議・審議										協議・審議	
青少年の郷土愛を醸成する事業の実施②	企画・立案(委員会)								企画検討	企画決定	準備	事業実施	検証	引継			
上程スケジュール									協議	協議・審議							協議・審議



## (委員会設置背景)

親切心あふれる地域を創造するには、青年経済人としてこれからの大仙郷を支える人財を育成し、JC活動を充実させ、魅力が滲み出るリーダーとなる必要があります。

## (委員会設置目的)

青年ならではの自由闊達な想像力を生かし、新たな仲間を見つけ出し、互いに切磋琢磨できる団体を創造します。

## (委員会概算全体予算)

No1	新年賀詞交歓会	予算	15,000円
No2	フィールドワークIN 仙北市(仮)	予算	10,000円
No3	家族会	予算	30,000円
		合計	55,000円

## (事業内容)

## ■(No1)新年賀詞交歓会

(事業)

## 1)実施に至る背景:

輝かしい新年を迎えるにあたり、大曲JCの2024年度活動による地域創造を来賓並びにOBの皆様との共感の場が必要です。

## 2)目的:

## (対内)

会員相互及びご来場者の皆さまとの交流を深めることで今後の人間関係の構築を図ることを目的とします。  
また、LOMの魅力や価値を見出し、大曲JCとして一体感を高めることを目的とします。

## (対外)

大曲JCは2024年度はどのように地域に貢献していくのかを各方面のみなさまにアピールし、ご理解とご協力を強固なものにすることを目的とします。

3)概算予算: 15,000円

4)実施期間: 2024/1/24

## 5)事業内容:

円卓を用いて、飲食を伴う懇親会形式で行います。

食事はお膳でお出しします。

催し物として、大曲昭和五十八年会様による梵天唄の披露を行います。

6)目標数値: 対外: 対外の参加者の100人の達成(23年度は71名)

対内: 対内アンケートをとり、名刺の配布枚数を集計した総計が300枚以上の達成

## 7)得られる効果:

新年賀詞交歓会を開催することにより、外部団体との連携を強固なものとするともに、正会員と特別会員及び賛助会員の皆様との関係が構築されます。

8)パートナー: なし

## ■(No2)フィールドワークIN仙北市

(事業/推進)

## 1)実施に至る背景:

われわれ大曲JCの活動地域は大仙郷であります。しかしながら、現在の活動地域は大仙市が主となっております。大仙市以外でもJCを広く周知するために、県内でも特に伝統ある街である仙北市でも活動をする必要があります。

## 2)目的:

(対内) 会員同士の絆を深め、大仙郷での会員拡大に前向きになることを目的とします。

(対外) 仙北市民に大曲JCに対し、好印象を持っていただくことを目的とします。

3)概算予算: 10,000円

4)実施期間: 5月初旬

## 5)事業内容:

角館の名所・名勝をチェックポイント形式で歩きます。

町中に参加、開催周知のポスターを貼り、Google formにて参加者の応募と把握を行います。

有力な会員候補者に対して、個別に訪問し、ポスターや案内文などを用いて周知と参加を促します。

6)目標数値: 対外: 会員候補者(20~30代)とご家族10名以上

対内: ①正会員80%以上の参加

②新入会員1名以上

## 7)得られる効果:

これまで活動することが少なかった仙北市に対して、大曲JCの活動と存在を周知することが出来ます。

歴史ある仙北市のまちで活動することで、これまでは感じられなかった体験ができます。

8)パートナー: 仙北市、仙北市観光協会

## ■(No3) 家族会

(事業/推進)

## 1)実施に至る背景:

日頃私たちがJC運動・活動を行えているのはご家族のご理解とサポートがあるからです。今年1年の感謝をご家族に伝え、今後もJC運動・活動を精力的に行えるよう、これからもご家族からのサポートをいただける体制を作る必要があります。

## 2)目的:

(対外) 日頃の感謝を伝え、私たちの活動へのご理解いただくことを目的とします。

(対内) 今年一年サポートして下さったご家族に感謝を伝えることを目的とします。

3)概算予算: 30,000円

4)実施期間: 2024年12月初旬

## 5)事業内容:

立食パーティーを行い、アトラクションを設えることで、参加者に楽しかったという思い出を持ち帰っていただきます。

6)目標数値: (対内)

全正会員80%以上の参加

全会員とご家族含め50名の参加

7)得られる効果: 日頃の大曲JCの活動やメンバーを知ってもらうことで、次年度以降の活動がスムーズになります。

8)パートナー: なし



# 年間事業フレーム

## 拡大アカデミー委員会

委員長 飛嶋 大輔

2023年

2024年

運動・事業名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
新年賀詞交歓会	企画・立案		企画 検討	企画 決定	実施	検証		引継									
上程スケジュール			協議	協・審			協・審										
フィールドワークIN仙北市					企画・立案		企画 検討	企画 決定	実施	検証		引継					
上程スケジュール							協議	協・審			協・審						
家族会												企画・立案		企画 検討	企画 決定	実施	検証 引継
上程スケジュール												協議	協・審	協・審			
新入会員勧誘	年間を通して実施																
上程スケジュール																	

(委員会設置背景)

各委員会が効果的な事業展開をしていくためには、適切な時期に事業を行う必要があるとともに、会員が士気を高め合い続ける必要があります。

(委員会設置目的)

各委員会が担当事業に注力しより効果的な事業展開できるよう、三役が担当する定例会を着実に運営することで、会員が士気を高め合い続けられる環境を創出することを目的とします。

(委員会概算全体予算)

No1	2月定例会 合同懇談会	予算	0円
No2	社団法人中和国際青年商會 歓待事業	予算	600,000円 内訳: 寄付金収入500,000円、本会計100,000円
No3	4月定例会	予算	0円
No4	5月定例会	予算	0円
No5	6月定例会	予算	0円
No6	7月定例会 秋田ブロック大会	予算	0円
No7	OB交流会	予算	10,000円
No8	10月定例会	予算	0円
No9	11月定例会	予算	0円
No10	全日本残月花火選手権大会	予算	776,000円 内訳: 登録費250,000円、寄付金収入300,000円、本会計226,000円
		合計	1,386,000円

(事業内容)

■(No1) 2月定例会 合同懇談会

(事業)

1) 実施に至る背景: LOMで効果的な事業を展開するためには、秋田ブロック協議会を構成する他LOMとの交流を深めると共に、出向しているLOMの同志の雄姿を見届ける必要があります。

2) 目的:

【対内】公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会のアカデミー開校式・合同懇談会・賀詞交歓会へ参加し会員会議所会議をオブザーブすることで、各LOM会員との交流を図ることを目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 2024年2月3日(土)

5) 事業内容: 公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会のアカデミー開校式・合同懇談会・賀詞交歓会への参加と会員会議所会議のオブザーブ

6) 目標数値: ①:大曲JCの正会員の80%の参加達成

7) 得られる効果: 交流を深めることで、LOMでの今後の事業展開に生かすことができます。

8) パートナー: 公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会・各LOM

■(No2) 社団法人中和国際青年商會 歓待事業

(事業)

1) 実施に至る背景: 大曲青年会議所が国境を越えた友情と、国際理解を深めるためには、社団法人中和国際青年商會との交流を深める必要があります。

2) 目的:

【対外】新たな国際交流の展開を創出するとともに、国際交流を通じた新たなまちづくりの展開につなげることを目的とします。

【対内】JC活動において、国境を越えた友情をも育む機会が与えられていることを再認識し、中和JCとの友情を深めることを目的とします。

3) 概算予算: 600,000円 内訳: 寄付金収入500,000円、本会計100,000円

4) 実施期間: 4月頃(未定。正式決定は社団法人中和国際青年商會との再協議後)

5) 事業内容: 中和JCの皆様をおもてなしいたします。

姉妹締結35周年を記念する式典を執り行います。

また歓待中の内1夜を定例会とし来賓をお招きした大懇親会を執り行い、地域も巻き込んだ交流としていきます。

6) 目標数値: ①:定例会を除いた開催日の正会員による延べ参加人数20人の達成

7) 得られる効果: 国境を越えた友情と、国際理解が育まれます。国際交流を通して新たな気づきを得ることで、今後のまちづくりの展開に活かします。

8) パートナー: 大仙市、仙北市、美郷町、大仙市国際交流協会、仙北市国際交流協会

■(No3.4.5.8.9)4.5.6.10.11月定例会

(事業)

1) 実施に至る背景:

各委員会が何をしていたどのような悩みを抱えているのか、出向しているメンバーがどのような活動をしているのかをメンバー全員が共有しやすい環境を整備し、それによる成長の機会を作る必要があります。

2) 目的:

【対内】大曲JCの現状の確認と問題点を共有し、会員同士が新たな学びを得て相互作用で成長することを目的とします。

3) 概算予算: 0円

4) 実施期間: 4月24日(水)・5月23日(木)・6月21日(金)・10月23日(水)・11月22日(金)

5) 事業内容: 定例会セレモニーの中の委員会報告と出向者報告を通常の定例会セレモニー以上に盛り込むことで各委員会や出向者の現状を各会員に認識していただき、メンバーの結束に繋がります。

6) 目標数値: ①:定例会参加率の80%以上の達成

7) 得られる効果: メンバー同士の状況が共有しやすい環境となり、それによる成長の機会が生まれます。他メンバーの躍動に触れ、士気が向上します。

8) パートナー: 無し

■(No6)7月定例会 秋田ブロック大会

(事業)

1)実施に至る背景:LOMで効果的な事業を展開するためには、秋田ブロック協議会の最大の発信の場である秋田ブロック大会に参加し、会員の質を向上し他LOMの会員との交流を深める必要があります。

2)目的:【対内】会員の資質向上と、秋田県内各LOM会員との交流を図り、今後の事業構築に活かすことを目的とします。

3)概算予算: 0円

4)実施期間: 7月6日(土)

5)事業内容:公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会の第54回秋田ブロック大会in大館への参加。

6)目標数値: ①定例会参加率の80%以上の達成

7)得られる効果:ブロック大会やメインフォーラムの運営を肌で感じるにより会員の資質が向上し、他LOMのメンバーと交流を深めることで刺激を受け、今後の活動への士気が向上します。

8)パートナー: 公益社団法人日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会・各LOM

■(No7)OB交流会

(事業/推進)

1)実施に至る背景:以前に比べ会員数が減少している大曲青年会議所において、特別会員・賛助会員との連携が尚更重要です。現役会員と特別会員・賛助会員の絆を深めるとともに、次年度体制を披露する機会が必要です。

2)目的:

【対外】現役会員及び特別会員・賛助会員が互いの絆を深めると、大曲JCの運動・活動に対し、さらなるご支援・ご厚情を賜るとともに、次年度体制を周知することを目的とします。

【対内】現役会員及び特別会員・賛助会員が互いの絆を深めるOB交流会を開催することで、JC運動・活動のさらなる前進につなげることを目的とします。

3)概算予算: 10,000円

4)実施期間: 2024年9月23日(月)

5)事業内容:現役会員と特別会員・賛助会員が顔を合わせて交流する機会として、また、次年度体制をお披露目する場としてOB交流会を実施いたします。

6)目標数値: ①定例会参加率の80%以上の達成 ②特別会員・賛助会員の参加者数25名以上の達成

7)得られる効果:現役会員及び特別会員・賛助会員が互いの絆が深まります。大曲JCの運動・活動に対し、さらなるご支援・ご厚情を賜ることができます。

8)パートナー: 無し

■(No10)全日本残月花火選手権大会

(事業)

1)実施に至る背景:大仙郷の伝統文化の魅力、夢をつかみ取ることの大切さとともに未来を担う子供達へと受け継ぎ、愛郷心と誇りをもって地域内外から関心が高まる地域を想像する必要があります。

2)目的:

【対内】:伝統文化に携わることで、今一度まちづくりへの関心を高めることを目的とします。

【対外】:伝統文化に触れていただくことで、大仙郷への愛郷心を抱いていただくことを目的とします。

3)概算予算: 776,000円 内訳:登録費250,000円、寄付金収入300,000円、本会計226,000円

4)実施期間: 2024年11月3日(日)

5)事業内容:関係各所から後援や協賛を得て、全日本残月花火選手権大会を開催します。

6)目標数値: ①:大曲JCの正会員の80%の参加達成 ②:公募による参加者の参加100人の達成

7)得られる効果:全日本残月花火大会を開催することで次の効果が期待できます。

①伝統文化を次世代へとつなぐことができます。 ②大曲JCのPRにつながります ③協力団体や参加者との関係が強化できます。

8)パートナー: 大仙市、大仙市教育委員会、仙北市教育委員会、美郷町教育委員会、NPO法人大曲花火倶楽部、一般社団法人大仙市観光物産協会、株式会社秋田テレビ、株式会社TMO大曲、大曲商工会議所

## 年間事業フレーム

## 三役

専務理事 佐々木 駿

運動・事業名	2023年			2024年															
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
2月定例会の企画・運営	企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ										
上程スケジュール				協議	協議・審議				協議・審議										
社団法人中和国際青年商會 歓待事業の企画・運営		企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ									
上程スケジュール					協議	協議・審議					協議・審議								
4月定例会の企画・運営			企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ								
上程スケジュール						協議	協議・審議					協議・審議							
5月定例会の企画・運営				企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ							
上程スケジュール								協議	協議・審議					協議・審議					
6月定例会の企画・運営					企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ						
上程スケジュール									協議	協議・審議					協議・審議				
7月定例会の企画・運営						企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ					
上程スケジュール										協議	協議・審議					協議・審議			
OB交流会								企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告	引継ぎ			
上程スケジュール											協議	協議・審議					協議・審議		
10月定例会の企画・運営									企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証	検証・報告・引継ぎ			
上程スケジュール												協議	協議・審議					協議・審議	
11月定例会の企画・運営										企画立案	企画検討・決定	準備	PR	準備	実施	検証・報告・引継ぎ			
上程スケジュール													協議	協議・審議				協議・審議	
全日本残月花火選手権大会の企画・実施										企画立案	企画検討	企画決定	案内・準備		実施	検証・報告・引継ぎ			
上程スケジュール											協議	協議・審議					協議・審議		

一般社団法人大曲青年会議所 正味財産増減予算書

2024年1月1日から2024年12月31日まで

(単位 円)

科目名	2024年度予算額	2023年度予算額	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 特定資産運用益	0	0	0	
特定資産利息	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
③ 受取会費	3,350,000	3,230,000	120,000	
正会員会費	( 2,300,000 )	( 2,000,000 )	( 300,000 )	
特別会員会費	( 300,000 )	( 0 )	( 300,000 )	
賛助会員会費	( 30,000 )	( 30,000 )	( 0 )	
新入会員会費	( 600,000 )	( 1,000,000 )	( △ 400,000 )	
入会金	( 120,000 )	( 200,000 )	( △ 80,000 )	
④ 事業収益	250,000	250,000	0	
事業繰入収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
登録料収益	( 250,000 )	( 250,000 )	( 0 )	
懇親会収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
広告料収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
販売収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
預り金収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
雑収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
⑤ 受取補助金等	0	0	0	
国庫補助金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
地方公共団体補助金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
民間補助金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
補助金等交付業務受託金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
国庫助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
地方公共団体助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
民間助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
⑥ 受取負担金	0	0	0	
受取負担金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
⑦ 受取寄付金	300,000	300,000	0	
受取寄付金	( 300,000 )	( 300,000 )	( 0 )	
受取募金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
⑧ 雑収益	50	50	0	
受取利息収益	( 50 )	( 50 )	( 0 )	
講習会収入	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
その他雑収益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
<b>経常収益計</b>	<b>3,900,050</b>	<b>3,780,050</b>	<b>120,000</b>	
(2) 経常費用				
① 事業費	1,182,400	1,541,000	△ 358,600	
給料手当	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
臨時雇賃金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
退職給付費用	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
福利厚生費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
旅費交通費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
通信運搬費	( 16,400 )	( 16,400 )	( 0 )	
減価償却費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
消耗什器備品費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
消耗品費	( 180,500 )	( 254,300 )	( △ 73,800 )	
修繕費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
印刷製本費	( 0 )	( 245,000 )	( △ 245,000 )	
飲料費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
光熱水料費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
賃借料	( 75,900 )	( 75,900 )	( 0 )	
保険料	( 30,000 )	( 30,000 )	( 0 )	
諸謝金	( 50,000 )	( 50,000 )	( 0 )	
租税公課	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払負担金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払寄付金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
委託費	( 649,796 )	( 692,296 )	( △ 42,500 )	
衛生費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
接待交際費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
有価証券運用損	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
雑費	( 156,098 )	( 153,007 )	( 3,091 )	
予備費	( 23,706 )	( 24,097 )	( △ 391 )	
② 管理費	2,391,303	2,002,417	388,886	
給料手当	( 0 )	( 0 )	( 0 )	

科 目 名	2024年度予算額	2023年度予算額	増 減	備 考
臨時雇賃金	( 324,000 )	( 309,600 )	( 14,400 )	
退職給付費用	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
福利厚生費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
旅費交通費	( 60,000 )	( 60,000 )	( 0 )	
通信運搬費	( 310,000 )	( 310,000 )	( 0 )	
減価償却費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
消耗什器備品費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
消耗品費	( 107,600 )	( 100,000 )	( 7,600 )	
修繕費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
印刷製本費	( 30,000 )	( 30,000 )	( 0 )	
飲料費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
光熱水料費	( 230,000 )	( 230,000 )	( 0 )	
賃借料	( 332,400 )	( 340,000 )	△ 7,600 )	
保険料	( 6,000 )	( 6,000 )	( 0 )	
諸謝金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
租税公課	( 91,600 )	( 91,600 )	( 0 )	
支払負担金	( 766,903 )	( 584,660 )	( 182,243 )	
J C I 負担金	( 51,428 )	( 43,160 )	( 8,268 )	
日本 J C 負担金	( 225,000 )	( 190,000 )	( 35,000 )	
国際協力基金	( 41,975 )	( 36,500 )	( 5,475 )	
東北地区協議会負担金	( 99,500 )	( 35,000 )	( 64,500 )	
秋田ブロック協議会負担金	( 280,000 )	( 220,000 )	( 60,000 )	
わんぱく負担金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
WeBelieve購読料	( 69,000 )	( 60,000 )	( 9,000 )	
大会登録料	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払助成金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
支払寄付金	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
委託費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
衛生費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
接待交際費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
有価証券運用損	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
固定資産税	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
渉外費	( 70,000 )	( 70,000 )	( 0 )	
支払手数料	( 10,000 )	( 0 )	( 10,000 )	
雑費	( 52,800 )	( 52,800 )	( 0 )	
管理・運営予備費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
<b>経常費用計</b>	<b>3,573,703</b>	<b>3,543,417</b>	<b>30,286</b>	
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
特定資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
<b>当期経常増減額</b>	<b>326,347</b>	<b>54,390</b>	<b>271,957</b>	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
② 固定資産売却益	0	0	0	
建物売却益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
構築物売却益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
什器備品売却益	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
③ 固定資産受贈益	0	0	0	
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(2) 経常外費用	0	0	0	
② 固定資産売却損	0	0	0	
③ 固定資産除却損	0	0	0	
什器備品除却損	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>326,347</b>	<b>54,390</b>	<b>271,957</b>	
一般正味財産期首残高	3,392,723	4,783,335	△ 1,390,612	
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>3,719,070</b>	<b>4,837,725</b>	<b>△ 1,118,655</b>	
II 指定正味財産増減の部				
① 固定資産受贈益	0	0	0	
② 基本財産評価益	0	0	0	
③ 特定資産評価益	0	0	0	
④ 基本財産評価損	0	0	0	
⑤ 特定資産評価損	0	0	0	
⑥ 一般正味財産への振替額	0	0	0	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
III 正味財産期末残高	3,719,070	4,837,725	△ 1,118,655	



一般社団法人大曲青年会館所 正味財産増減予算書 内訳表
2024年1月1日から2024年12月31日まで

Table with columns for months (1-12), categories (I 一般正味財産増減の部, II 指定正味財産増減の部, III 正味財産期末残高), and various sub-items. Includes a summary row at the bottom with totals for 2024 fiscal year.

## 公益目的支出計画変更(案)について

一般社団法人大曲青年会議所  
理事長 鈴木 亮太

法人移行制度に伴い公益目的支出計画を立て公益目的支出金を残月花火で使用してきましたが、近年は新型コロナウイルスにより開催を中止する他、大曲青年会議所の会員が減少傾向にありマンパワー不足により開催が困難であるため、継続して行っていけるかつ効果的な事業へ変更する必要があります。そこで、下記の通り公益目的支出計画を変更する必要があります。

### 【現行の公益目的支出計画事業内容】

私たちが暮らす大仙郷(※1)は観光資源に関して大きな可能性を秘めているが、情報発信が不十分な状況にあると考えられる。このような地域の状況を鑑み、地域活性化・まちづくり事業として実施する「全日本残月花火選手権大会」を通して、地域の魅力を発信することで、観光振興を図るとともに活力のある地域社会の形成と明るい豊かな社会の実現に貢献しようとするものである。

地域の伝統文化である「残月花火」(※2)の“全国唯一”の大会として開催。かつて子ども達の遊び場でもあった「稲刈り後の田んぼ」を会場とし、子どもから大人まで参加できるようにするとともに、地域の方々とふれあうことで地域の魅力を存分に体感してもらえる事業となっている。

#### ※1「大仙郷」

当青年会議所で大仙市・仙北市・美郷町の地域を総称した呼び名。

#### ※2「残月花火」

落下傘花火の事。30年ほど前まで還暦や出生などのお祝い事があった家で打ち上げられ、飛んできた落下傘を拾い、打ち上げた家にもって行くのご祝儀や商品が貰える風習が大仙市にあった。

### 【事業内容】

- ・全日本残月花火選手権大会の開催
- ・競技の方法

小学生(男女混合)以下、小学生各学年(男女混合)、中学生以上(男女別)にクラス分けをして実施。選手はスタート地点に1列に並んで花火の打ち上げと同時に競技が開始され、落ちてくる残月花火をつかんでスタート地点に戻ってきた選手から順位を決定する。

※落下地点周辺には審判が10名程待機しており複数の選手が同時に1つの残月花火を取ってしまった時の判定を行う。また、競技中の選手の怪我やとトラブル防止に配慮する。

※会場の風向きや風力等に合わせ、残月花火の打ち上げ場を移動することで落下地点の散らばりが大きくならないように配慮する。

#### 【変更後の公益目的支出計画事業内容】

本会議所は、定款第3条に記するところ、青年の英知と勇気と情熱を集結し、青少年の健全な育成や地域社会の健全な発展に貢献し、明るい豊かな社会の実現を目的としている。新たな賑わいの創出のための市民と連携した事業実施は不特定多数の者の利益に寄与する活動であると考えている。

その為に、本会の理事会や委員会で地域貢献の為に随時協議を行っており、地域貢献事業を実施している。

#### 【変更後の事業内容(案)】

##### ・大仙郷クリーンアップの開催

大曲青年会議所では諸団体と協力をして丸子川を美しくする会を立ち上げ、継続的に丸子川のクリーンアップ事業を行ってきました。この度はより多くの人々と協力して丸子川で行うクリーンアップだけではなく当青年会議所の活動地域としている大仙郷(大仙市、美郷町、仙北市)にてクリーンアップ活動を行います。より多くの方とクリーンアップを行うために大仙郷の各団体や各教育機関を通して一般市民の募集を行います。

その際に各行政の発行する広報誌にチラシの同封を依頼し広報活動を行います。また、大仙郷には豊富な観光資源が存在し、年度ごとにクリーンアップを必要とされる地域と時期を選定しクリーンアップ活動を行います。クリーンアップ活動に必要なごみ袋や手袋などの備品を当青年会議所にて用意し、参加者には熱中症対策や防寒対策など開催時期に応じた必要な備品も用意します。集めたごみに関しては専門の業者へと委託し、可能な限りリサイクルするなど環境へ配慮した活動とします。

今事業を通し、参加していただいた皆さんには、ボランティア精神の芽生えやこの地域を大事にしていきたいという礎が築かれることが期待できます。また、改めて大仙郷の観光資源へと目を向ける機会となります。